

年 報

相模原市の消防

2022

令和4年版

相模原市消防局

相 模 原 市 民 憲 章

制定 昭和54年11月18日公告

わたくしたち相模原市民は 相模野の広い台地 相模川の雄大な流れ 先人より受け継いだ開拓の精神や伝統を誇りとし 敬愛と協調を高め 住みよい風格のあるまちへの 限りない発展を願つて この市民憲章を定めます

- 1 青い空 あふれる緑 澄んだ水 うるおいのあるまちをつくります
- 1 いのちを大切にし 思いやりと笑顔で 明るいくらしを築きます
- 1 心とからだをきたえ はげましあい 希望をもつて働きます
- 1 ものをだいじにし きまりや約束を守ることを誇りとします
- 1 おたがいに学びあい 豊かな市民の文化を育てます



指揮車

【津久井本署配置 令和3年度製作車両】

目 次

◇ 相模原市の概要 ◇	
・ 相模原市の位置	1
・ 人口の推移	2
・ 相模原市勢	2

相模原の消防

◇ 相模原市消防の歴史 ◇	
・ 沿革	5
◇ 消防の組織 ◇	
・ 消防局	7
・ 消防署	8
・ 消防機関等一覧表	9
・ 相模原市消防局・消防署及び分署等の分布図	10
◇ 消防の予算 ◇	
・ 市の一般会計予算と消防費との比較	12
・ 令和4年度消防費とその内訳	12
・ 令和4年度主要業務	12
◇ 消防職員 ◇	
・ 職員定数の推移	13
・ 消防吏員の在職年数	14
・ 消防吏員の年齢	14
・ 職員の配置	15
・ 令和3年度研修結果	16
・ 令和3年度消防吏員の公務災害発生状況	18
◇ 国際協力 ◇	
・ 国際消防救助隊	19
・ 車両の寄贈	19
◇ 消防団 ◇	
・ 相模原市消防団の歴史	20
・ 沿革	20
・ 消防団組織図	21
・ 消防団現勢	22
・ 消防団員の産業別構成比	24
・ 消防団員の報酬と出動費用弁償	25
・ 費用弁償支給実績	25
・ 令和3年度消防団員等の公務災害発生状況	25
・ 令和3年度研修・訓練結果	26
・ 消防団機械器具配置	27

災害の警備

◇ 災害出場体制 ◇	
・ 火災出場体制	33
・ 火災以外の出場	34
・ 消防相互応援協定	35
・ 消防広域応援体制	35
・ 国際消防救助隊	35

・救助体制	35
・救助活動の内容	36
・警防計画	36
・職員の訓練	37
◇ 消 防 車 両 ◇	
・製作車両	38
◇ 消 防 水 利 ◇	
・消火栓	40
・防火水槽	40
・プール	40

救急

◇ 救 急 ◇	
・救急救命活動	43
・救急隊員の研修	45
・医療機関との連携	46
・市民と救急隊の連携	50

火災の予防

◇ 火 災 の 状 況 ◇	
・令和3年中の火災	57
・過去からの火災	58
・月別・地区別火災状況	59
・原因別火災件数と内訳	61
・時刻別の火災件数	61
・火災の覚知別	62
・住宅用火災警報器	62
◇ 火 災 の 予 防 ◇	
・火災予防の年間行事	63
・火災予防の広報	64
・初期消火協力の推進	64
・市民への防火指導	65
・枯草・空家火災防止対策	65
・防火協力団体等の育成指導	66
◇ 防 火 対 象 物 ◇	
・防火対象物と防火管理者の選任状況	67
・中高層建築物	67
◇ 火 災 予 防 の 査 察 ◇	
・査察対象物の区分	69
・査察の種類と実施状況	70
・防火対象物定期点検報告制度対象物状況（敷地数）	71
・防災管理対象物状況（敷地数）	71
◇ 建 築 関 係 ◇	
・消防同意事務	72
・開発事業協議	72

危険物の保安

◇ 危 険 物 の 施 設 ◇	
・消防署所別・倍数別施設数	75

・ 類別構成・事務処理状況	76
・ 年度別危険物許可・承認件数	76
・ 認可・届出の取扱	77
・ 年度別危険物施設査察実施状況	77
・ 年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況	77
・ 年度別事故発生状況	77
◇ 火薬類の施設 ◇	
・ 区分別施設数	78
・ 査察実施状況	78
・ 事務処理状況	79
・ 年度別事故発生状況	79
◇ 高圧ガスの施設 ◇	
・ 区分別施設数等	80
・ 査察実施状況	80
・ 事務処理状況	81
・ 年度別事故発生状況	81

消防通信

◇ 消防通信 ◇	
・ 消防情報管理システム	85
・ 消防緊急情報システムの構成	88
・ ネットワーク構成図（全庁WAN）	89
・ 消防無線通信系統図	90
・ 通報状況	92
・ テレホンサービスの利用状況	92
・ 多言語通訳利用状況	92

資料・統計編

【総務】

☆ 歴代消防長	95
☆ 歴代消防団長	96
☆ 年度別一般会計と消防費の比較	98
☆ 消防情勢の推移	100
☆ 消防吏員の年齢	102
☆ 消防吏員の在職年数	103
☆ 消防団員の階級別勤務年数	104
☆ 消防団員の階級別年齢	106
☆ 令和3年度退職消防団員の階級別勤務年数	108
☆ 令和3年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況	108

【警防】

☆ 消防相互応援協定	109
☆ 火災相互応援状況	109
☆ 航空機特別応援状況	109
☆ 消防水利状況	110
☆ 消防活動状況	111
☆ 各種災害活動状況	112
☆ 救助活動状況	114
☆ 水防倉庫備蓄状況	115
☆ 排水ポンプ、土のう備蓄状況	116

☆消防車両の配置状況	117
☆救助隊用資機材配置先	118
☆消防隊・救急隊用資機材配置先	120

【救急】

☆地区別救急事故	121
☆月別・曜日別救急事故	122
☆時刻別・覚知別救急出場件数	123
☆程度別・年齢別搬送人員状況	124
☆急病にかかる疾病分類別・傷病程度別搬送人員	125
☆応急処置状況	126
☆診療科目別搬送人員	126
☆過去5年間の救急出場件数と隊別出場件数状況	127

【火災予防】

☆地区別・署別・覚知別の火災	128
☆月別・時刻別・曜日別の火災	130
☆原因別・月別の火災発生状況	132
☆建物用途別火災発生状況	134
☆建物用途別出火原因	135
☆令和3年中の主な火災	136
☆防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況	137
☆防火対象物の防火管理者状況	138
☆防火対象物の中高層別状況	139
☆署別・防火対象物別中高層建築物の状況	140
☆署別・種別対象物数	142
☆一人暮らし高齢者家庭等防火診断実施結果	143
☆防火対象物査察実施状況	144
☆建築物消防同意事務取扱状況	146
☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書	147

【危険物】

☆危険物施設の状況	148
☆年度別危険物施設数	149
☆署別・類別貯蔵取扱量	149

【気象観測】

☆気象観測表	150
☆降雨状況	152
☆気象通報状況調べ	153

【旧分署等財産一覧】

☆旧分署等財産一覧	154
-----------	-----

【防災対策】

☆総合防災訓練の実施	155
☆個別訓練	155
☆自主防災組織の育成	156
☆避難場所・防災備蓄倉庫の整備	156
☆防災情報システムの整備	160
☆震度情報システム	160

相模原市の概要

相模原市は、神奈川県北部に位置し、北は東京都、西は山梨県と接し、東西35.6km、南北22.0kmで面積は328.91km²と県内では横浜市に次ぐ2番目の広さで、神奈川県北部の大部分を占めています。

本市は昭和29年11月20日に、全国で453番目、県下で10番目の市として誕生しました。昭和30年代になると、企業の進出が活発となり、内陸工業都市として発展し、その後、高度成長に伴い住宅建設が進むことで、人口は急激に増加しました。昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人を突破し、平成15年には全国で31番目の中核市へ移行しました。その後、津久井郡との合併を経て、平成22年4月、戦後に誕生した市として初めて、全国で19番目の政令指定都市へ移行し、現在の人口は72万人を超えています。

令和3年中の本市の気象は、最高気温39.4、最低気温-1.9で、平均気温は16.4であり、降雨状況は、総降水量1,924.0mm、降雨日数は115日となっています。

消防の活動は、火災件数131件、救急件数35,847件、救助件数739件で、前年比で火災件数は減少し、救急件数、救助件数はともに増加しました。

(気象データは消防指令センター(中央区中央)での観測値)

相模原市の位置

相模原市役所	東経	139度22分26秒	消防局	東経	139度22分13秒
	北緯	35度34分16秒		北緯	35度34分21秒
	海拔	124.21メートル			

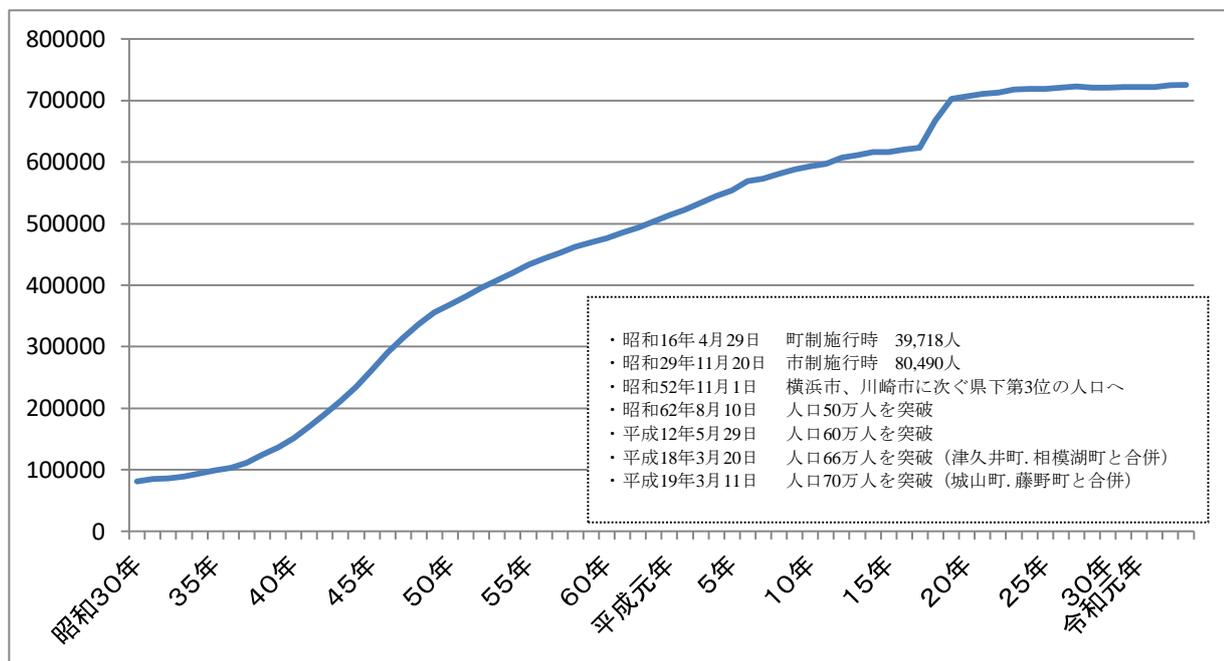
国土地理院地図を参照したもの(参考値)

神奈川県における相模原市の位置



☆人口の推移☆

昭和29年11月20日、市制施行時の人口は8万人で、昭和42年8月に20万人を超え、その後、急激な伸びを示し、昭和46年に30万人、昭和52年11月に40万人を超え、県内では横浜市、川崎市に次ぐ人口3番目の都市となり、昭和62年8月に50万人、平成12年5月には60万人、平成19年3月に70万人を突破し、現在の人口は、725,369人となっています。



☆相模原市勢☆

(令和4.4.1)

区・地区名	面積 km ²	世帯数	人 口			前年比較増減	
			総 数	男	女	世帯	人口
総 数	328.91	339,028	725,369	361,438	363,931	3,822	237
緑 区	253.93	75,972	169,017	84,917	84,100	461	△ 850
中 央 区	36.87	127,260	273,769	136,797	136,972	1,497	9
南 区	38.11	135,796	282,583	139,724	142,859	1,864	1078

緑 区	橋本地区	7.75	36,141	73,860	37,270	36,590	347	19
	大沢地区	7.62	13,422	32,872	16,418	16,454	84	△ 165
	城山地区	19.91	9,763	23,151	11,521	11,630	100	△ 41
	津久井地区	122.10	10,091	23,384	11,771	11,613	△ 22	△ 403
	相模湖地区	31.61	3,330	7,408	3,774	3,634	△ 36	△ 204
	藤野地区	64.94	3,225	8,342	4,163	4,179	△ 12	△ 56
中央区	小山地区	3.58	10,265	20,905	10,472	10,433	76	△ 10
	清新地区	2.83	15,959	31,615	16,021	15,594	296	147
	横山地区	1.82	6,047	14,671	7,232	7,439	4	△ 87
	中央地区	3.43	18,974	36,652	18,260	18,392	243	69
	星が丘地区	1.39	8,099	17,542	8,807	8,735	54	△ 103
	光が丘地区	2.48	11,142	26,201	12,901	13,300	103	△ 66
	大野北地区	6.45	30,758	63,396	31,582	31,814	500	326
	田名地区	9.68	12,132	29,842	15,007	14,835	94	△ 213
南区	上溝地区	5.21	13,884	32,945	16,515	16,430	127	△ 54
	大野中地区	8.02	28,053	63,069	31,148	31,921	323	72
	大野南地区	5.49	40,422	81,247	40,138	41,109	893	1029
	麻溝地区	8.18	7,533	18,698	9,405	9,293	162	163
	新磯地区	6.03	5,400	13,205	6,671	6,534	40	△ 49
	相模台地区	5.70	22,735	44,983	22,225	22,758	219	△ 7
	相武台地区	1.72	10,001	19,246	9,478	9,768	68	△ 143
東林地区	2.97	21,652	42,135	20,659	21,476	159	13	

相模原の消防

相模原市消防の歴史

本市の常備消防は、昭和30年5月に市役所総務課に消防係を設置し、同年10月在日米陸軍補給廠から寄贈された消防ポンプ自動車1台を配置し、市職員15名による特設消防隊を編成しました。

昭和31年5月に市役所行政機構改革により、消防係を民生部消防課に昇格、昭和32年9月市議会において常備消防本部の設置が決定されました。

昭和33年1月消防本部を設置し、消防士12名を採用、同年4月消防署を開署し、6人編成による消防隊を配置しました。

平成18年3月20日、津久井郡津久井町及び相模湖町と合併し、市域が拡大するとともに、津久井郡広域行政組合消防本部と組織統合し、津久井郡城山町及び藤野町の常備消防事務を受託していましたが、平成19年3月11日、津久井郡城山町及び藤野町と合併したことから、受託はなくなりました。

平成19年4月の組織改正に伴い、局制が施行され名称が相模原市消防局となりました。

令和3年4月の組織改正に伴い、部制が施行され2部制（消防部・警防部）での運用となりました。

沿革

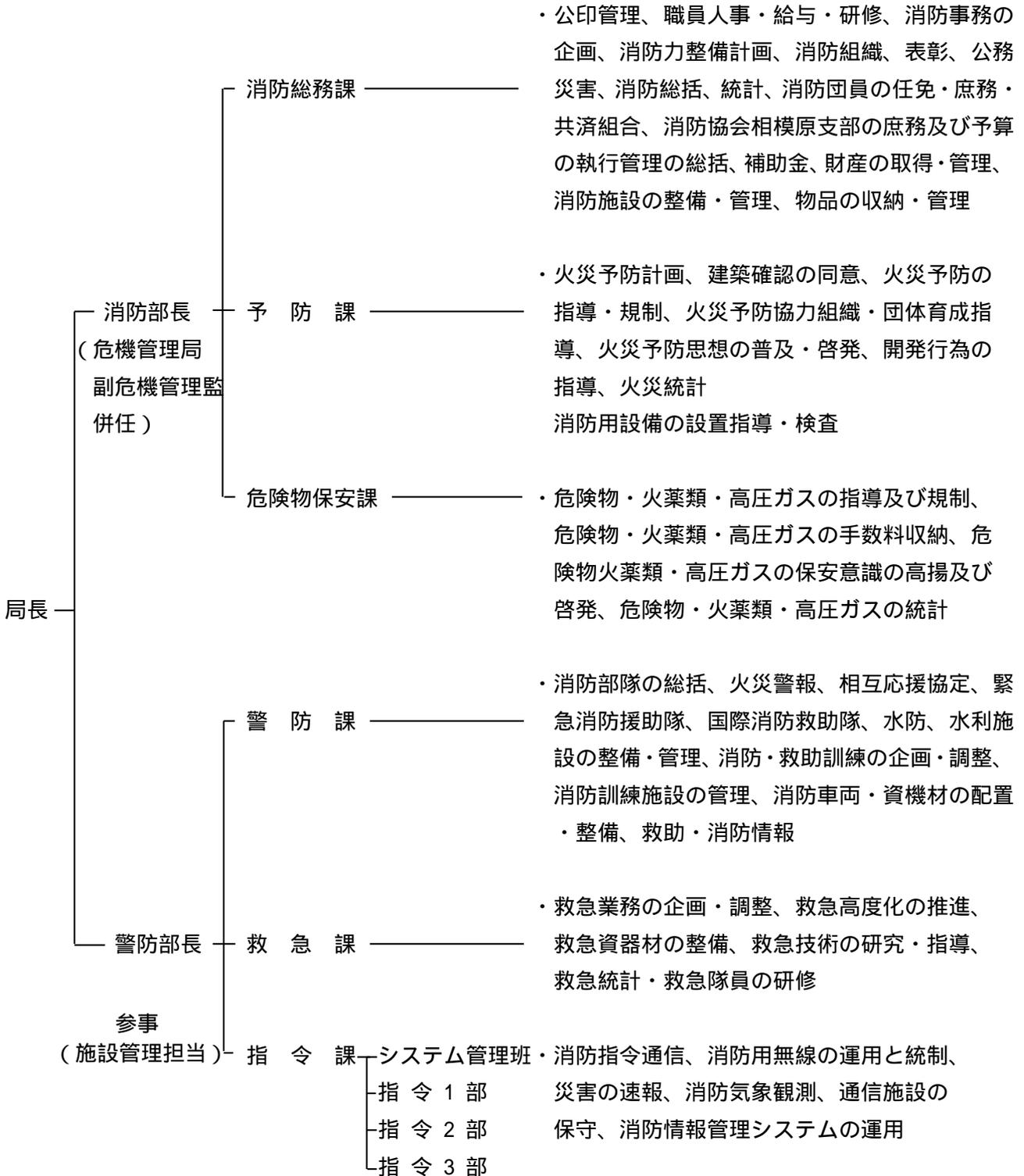
- | | |
|-------|---|
| 昭和33年 | 消防庁舎建設、消防ポンプ自動車1台、職員19名で業務開始、消防士12名採用（1月）、消防士11名採用（3月～6月） |
| 昭和34年 | 消防制度審議会設置、水槽付消防ポンプ自動車、指令車を購入 |
| 昭和36年 | 消防署南出張所開設、消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始 |
| 昭和37年 | 消防署橋本機関員派出所開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始 |
| 昭和38年 | 消防制度審議会廃止、救急業務開始、電話交換機設置 |
| 昭和39年 | 消防署橋本機関員派出所を橋本出張所と改称 |
| 昭和40年 | 本部に庶務課、警防課設置、南出張所救急業務開始、淵野辺出張所開設、職員12名で業務開始 |
| 昭和41年 | 消防専用電話設置、救急用器材を購入 |
| 昭和42年 | 救助用器材の整備 |
| 昭和43年 | 庶務課に庶務係、管理係設置、消防署相陽出張所開設、職員6名で業務開始 |
| 昭和44年 | 消防署田名分署開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始 |
| 昭和46年 | はしご付クレーン自動車購入、南出張所に赤バイ配置、日本損害保険協会から化学消防ポンプ車の寄贈、 |
| 昭和47年 | 消防本部庁舎完成、水槽付消防ポンプ自動車購入、消防署麻溝台分署を開設、職員12名で業務開始 |
| 昭和48年 | はしご付消防ポンプ自動車、ミニ消防自動車購入、田名分署に救急自動車を配置し職員6名で業務開始 |
| 昭和49年 | 橋本分署移転、麻溝台分署に救急自動車を配置し業務開始（消防隊兼務） |
| 昭和50年 | 南分署を南消防署に昇格、大沢分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員10名で業務開始 |
| 昭和51年 | 東林分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員12名で業務開始 |
| 昭和52年 | 大沼分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始 |
| 昭和53年 | 相原分署を開設、消防ポンプ自動車1台、職員13名で業務開始、消防本部に防災課を設置、職員6名で業務開始 |
| 昭和54年 | 日本損害保険協会から救急自動車の寄贈、警備課に訓練指導係設置、橋本分署に救急自動車を配置し業務開始 |
| 昭和55年 | 消防本部に通信課を設置、職員18名で業務開始 |
| 昭和56年 | 日本損害保険協会から高発泡車の寄贈、消防ポンプ自動車、査察車、救急自動車、指揮車購入、大沼分署に救急自動車を配置し業務開始 |
| 昭和57年 | 緑が丘分署を開設、消防ポンプ自動車1台、高発泡車1台、職員22名で業務開始、人員搬送車、救急自動車購入 |
| 昭和59年 | 「常設消防二十五年の歩み」発刊 |
| 昭和60年 | 相武台分署を開設、消防ポンプ自動車1台、はしご付消防ポンプ自動車1台、職員25名で業務開始、気象情報収集システムの運用開始 |

昭和61年	淵野辺分署移転、行政組織変更に伴い警備課に通信課を統合
昭和62年	南消防署庁舎建て替え
昭和63年	消防指令センタ - 建設着工、「相模原消防史」発刊
平成元年	緑が丘分署に救急自動車を配置し業務開始、消防指令センター完成
平成2年	消防・防災緊急情報システム運用開始、行政組織変更に伴い指令課を設置
平成3年	上溝分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始、上鶴間方面分署建設着工
平成4年	上鶴間分署を開設、水槽付消防ポンプ自動車1台、職員16名で業務開始
平成5年	高規格救急自動車導入、救急救命士業務開始
平成6年	組織改正に伴い消防署に課制を導入（警備課、査察指導課）、防災消防訓練場開設
平成7年	淵野辺分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、大沼分署改築工事に伴い仮眠室個室化推進
平成8年	大沢分署移転、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成9年	上鶴間分署に高規格救急自動車を配置し業務開始
平成10年	上溝分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、田名分署・橋本分署に高規格救急自動車を導入、緑が丘分署に高所救助車を導入、相原分署・上鶴間分署の仮眠室個室化
平成11年	橋本分署を北消防署に昇格、緑が丘分署の仮眠室個室化、大沼分署に高規格救急自動車を配置
平成12年	警防課の課内室とし救急対策室を設置、麻溝台分署の仮眠室個室化
平成13年	国際消防救助隊に隊員8名を登録、田名分署を移転し救助隊を設置、相武台分署の仮眠室個室化
平成14年	北消防署にはしご付消防自動車を配置、淵野辺分署の仮眠室個室化
平成15年	指令課及び相模原消防署本署の仮眠室個室化
平成16年	救急対策室が救急対策課、東林分署の仮眠室個室化
平成17年	上溝分署の仮眠室個室化
平成18年	津久井町及び相模湖町と合併、津久井郡広域行政組合と組織統合、城山町及び藤野町の区域の常備消防を受託、津久井消防署が加わり4消防署14分署2出張所1派出所の体制になるとともに津久井消防署に指揮隊・救助隊を設置、相陽分署廃止、新磯分署を開設し救急隊を設置、南消防署の仮眠室個室化
平成19年	指令システム更新（津久井消防署と指令システムの統合）、城山町及び藤野町と合併、相模原市消防局に名称変更、防災課が市民局防災安全部防災支援課へ、城山分署が津久井消防署から北消防署へ、相模原消防署本署に災害活動支援車を配置
平成20年	「相模原消防史（50周年）」発刊、相模原消防署に高度救助隊を創設、城山分署の仮眠室個室化
平成22年	相模原市が全国で19番目の政令指定都市へ移行 組織改正に伴い警防課と救急対策課を統合し、警防・救急課を設置
平成23年	相模原消防署に特別高度救助隊（愛称：スーパーレスキューはやぶさ）を創設
平成24年	相原分署に高規格救急自動車を配置し業務開始、南消防署に高度救助隊を発隊
平成25年	藤野分署移転、三井防災消防訓練場開設
平成27年	相原分署庁舎建て替え、組織改正に伴い警防課、救急課設置、デジタル消防救急無線整備完了
平成29年	青根出張所の移転に伴い青根分署に昇格、高規格救急自動車を配置し業務開始
平成30年	組織改正に伴い危険物保安課設置、津久井消防署査察指導課改廃
平成31年	相模原消防署警備課に日勤救急隊を配置し業務開始
令和2年	南消防署警備課に日勤救急隊を配置し業務開始
令和3年	消防部・警防部の設置、相模原消防署警備課に2隊目の当直救急隊を配置し業務開始、大沼分署中規模改修

消防の組織

昭和23年消防組織法が施行され、市町村に消防責任が付与されました。本市の常備消防は、発足以来消防力の強化拡充に努め、現在、1局、2部、4署、15分署、1出張所、1派出所、職員定数732名となっています。

消防局 6課 130名(実員) (令和4.4.1)



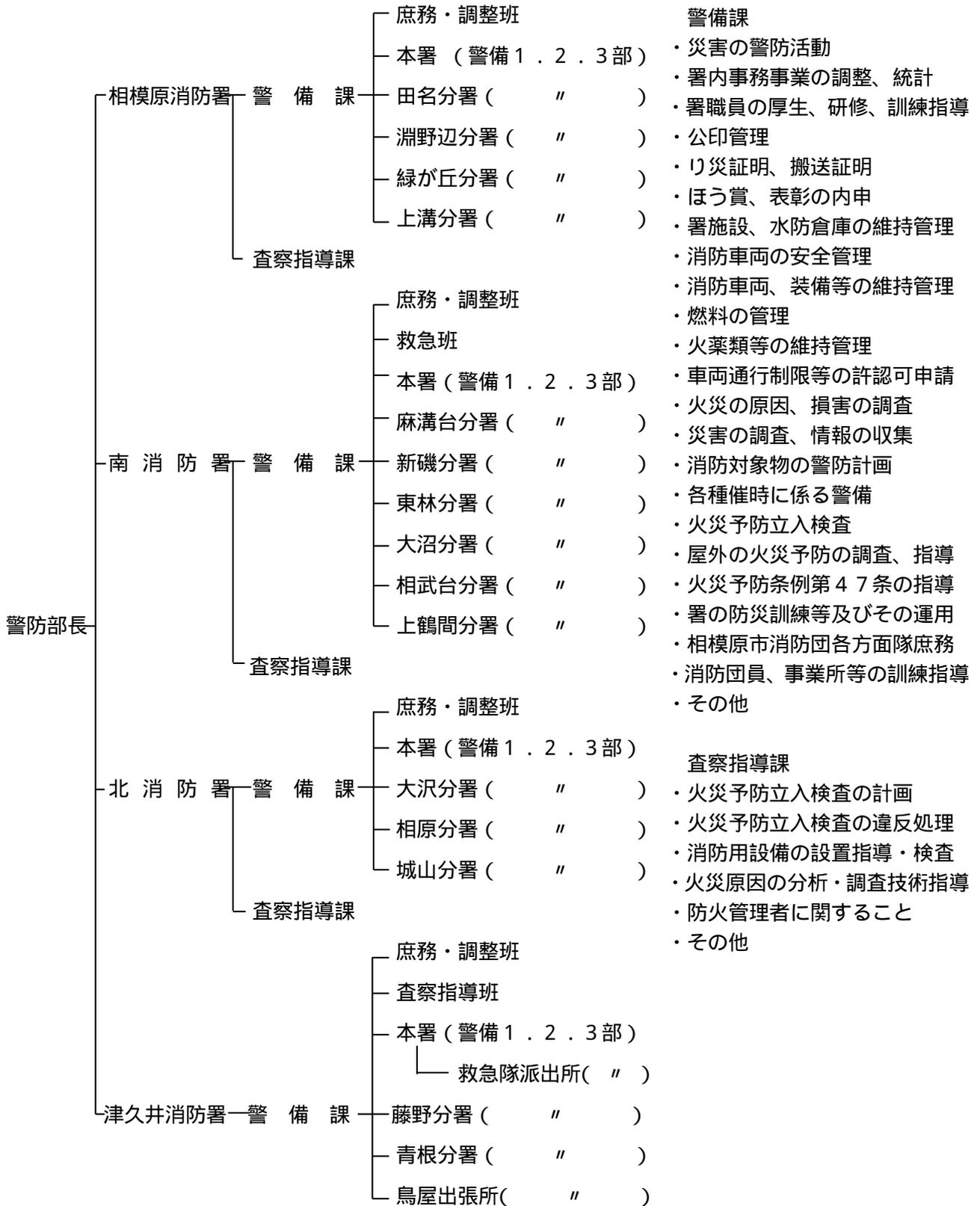
消防署

4 署 (4 本署 ・ 1 5 分署 ・ 1 出張所 ・ 1 派出所)

7 課

6 5 0 名 (実員)

(令和 4 . 4 . 1)



消防機関等一覧

名 称	所 在 地	電 話	構 造 面積 [敷地面積]	開署年月等
相模原市消防局	中央区中央 2丁目2番15号	042- 751-9111	鉄筋コンクリート3階建 2,249㎡ [3,658㎡]	昭和33年1月 昭和47年6月(移転)
消防指令センター	同 上	同 上	鉄骨鉄筋コンクリート 4階建 4,501㎡ [局と同敷地]	平成2年4月
相模原消防署	同 上	042- 751-0119	局に同じ	昭和33年4月
田名分署	中央区田名 4841番地3	042- 761-0119	鉄筋コンクリート2階建 一部3階建 1,690㎡ [1,927㎡]	昭和45年1月 平成13年10月(移転)
淵野辺分署	中央区淵野辺本町 3丁目1番8号	042- 758-0119	鉄筋コンクリート2階建 951㎡ [1,269㎡]	昭和40年12月 昭和61年3月(移転)
緑が丘分署	中央区緑が丘 1丁目32番25号	042- 759-0119	鉄筋コンクリート2階建 968㎡ [2,370㎡]	昭和57年4月
上溝分署	中央区上溝 2163番地9	042- 762-0119	鉄筋コンクリート3階建 1,186㎡ [1,811㎡]	平成3年6月
南消防署	南区相模大野 5丁目34番1号	042- 744-0119	鉄筋コンクリート3階建 2,228㎡ [2,520㎡]	昭和36年6月 昭和50年4月(昇格) 昭和62年7月(移転)
麻溝台分署	南区麻溝台 8丁目38番20号	042- 745-0119	鉄筋コンクリート2階建 332㎡ [653㎡]	昭和47年12月
新磯分署	南区磯部 1229番地1	046- 253-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,176㎡ [2,311㎡]	昭和43年12月 平成18年10月(移転)
東林分署	南区東林間 7丁目35番25号	042- 742-0119	鉄筋コンクリート2階建 252㎡ [1,923㎡]	昭和51年4月
大沼分署	南区古淵 3丁目15番8号	042- 756-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,188㎡ [1,524㎡]	昭和52年4月 平成8年3月(増築)
相武台分署	南区新磯野 2丁目51番1号	042- 747-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,216㎡ [1,895㎡]	昭和60年4月
上鶴間分署	南区相模大野 7丁目40番4号	042- 743-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,187㎡ [1,880㎡]	平成4年6月
北消防署	緑区橋本 4丁目16番6号	042- 774-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,473㎡ [1,598㎡]	昭和37年7月 昭和49年3月(移転) 平成11年10月 (増築・昇格)
大沢分署	緑区大島 1745番地1	042- 763-0119	鉄筋コンクリート2階建 1,189㎡ [2,373㎡]	昭和50年4月 平成8年5月(移転)
相原分署	緑区相原 4丁目14番9号	042- 773-0119	鉄筋コンクリート2階建 595㎡ [1,783㎡]	昭和53年4月 平成27年3月(改築)
城山分署	緑区川尻 1699番地1	042- 782-0119	鉄筋コンクリート2階建 727㎡ [1,793㎡]	昭和49年4月 平成7年4月(移転)
津久井消防署	緑区寸沢嵐 574番地2	042- 685-0119	鉄筋コンクリート3階建 937㎡ [1,649㎡]	昭和44年9月 昭和48年3月(移転) 平成2年4月(増築) 平成18年3月(合併)
救急隊派出所	緑区太井 157番地1	042- 780-0119	軽量鉄骨造平屋建 155㎡ [541㎡]	平成10年4月
藤野分署	緑区吉野 433番地1	042- 687-3401	鉄筋コンクリート2階建 630㎡ [1,011㎡]	昭和49年4月 平成25年4月(移転)
青根分署	緑区青根 1372番地1	042- 787-2724	鉄筋コンクリート2階建 456㎡ [1,419㎡]	昭和49年4月 平成30年4月(移転)
鳥屋出張所	緑区鳥屋 789番地7	042- 785-0119	鉄筋コンクリート平屋建 165㎡ [712㎡]	昭和49年4月
下溝防災消防訓練場	南区下溝 3042番地2	042- 777-0119	[8,274㎡]	平成6年4月
三井防災消防訓練場	緑区三井 352番地4		[7,921㎡]	平成25年2月

▼相模原市消防局・消防署



【令和4年4月1日現在】

面積	328.91km ²
人口	725,369人
世帯	339,028世帯
消防局	6課
消防署	4署7課
分署	15分署
出張所	1出張所
派出所	1派出所
消防団	1団6方面隊34分団106部
消防職員(定数)	732名
消防団員(定数)	1,710名

津久井消防署 管轄区域

津久井消防署	面積(km ²)
本署 (救急隊派出所含む)	218.65km ²
藤野分署	
青根分署	
鳥屋出張所	

及び分署等の分布図▼

凡例	
	消防局
	消防署
	分署
	出張所
	派出所
	管轄区域境

北消防署管轄区域

北消防署	面積(km ²)
本署	35.28km ²
大沢分署	
相原分署	
城山分署	

南消防署管轄区域

南消防署	面積(km ²)
本署	38.11km ²
麻溝台分署	
新磯分署	
東林分署	
大沼分署	
相武台分署	
上鶴間分署	

相模原消防署管轄区域

相模原消防署	面積(km ²)
本署	36.87km ²
田名分署	
淵野辺分署	
緑が丘分署	
上溝分署	



消防の予算

令和4年度市の一般会計当初予算額は、311,200,000千円で前年度と比較し、4.1%増となっています。消防費の当初予算は、9,104,334千円で前年度と比較して2.8%増であり、一般当初予算との構成比は2.9%となっています。

市の一般会計予算と消防費との比較

年度別（内訳）	一般会計（千円）	消防費（千円）	構成比（％）
令和2年度（当初予算）	307,200,000	8,267,794	2.7
令和3年度（当初予算）	298,900,000	8,855,246	3.0
令和4年度（当初予算）	311,200,000	9,104,334	2.9

令和4年度消防費とその内訳

内訳	金額（千円）	構成比（％）
消防費	9,104,334	100.0
常備消防費	7,207,867	79.2
非常備消防費	510,827	5.6
消防施設費	1,385,640	15.2

令和4年度主要業務

- 1 消防力の強化
 - (1) 消防車両の更新
 - 消防ポンプ自動車2台、水槽付消防ポンプ自動車2台、緊急人員搬送車1台、高規格救急自動車5台
 - (2) 消防水利の整備（消火栓14基設置）
- 2 救急業務の高度化
 - (1) 救急救命士（2名）及び指導救命士（2名）の養成
 - (2) 気管挿管資格者（6名）及びビデオ硬性挿管用喉頭鏡の使用できる救急救命士（15名）の養成
- 3 消防施設の整備
 - (1) 津久井消防署整備事業
 - (2) （仮称）下溝防災消防訓練場再整備事業
 - (3) 消防庁舎改修事業（南消防署改修工事実施設計、北消防署本署外1施設外壁・屋上防水等改修工事実施設計）
- 4 消防団の整備、活性化
 - (1) 消防団詰所・車庫の建て替え・改修
 - ア 北方面隊第3分団第2部（改築）、第5分団第1部（用地取得・建設）
 - イ 津久井方面隊第2分団第1部、第5分団第1部（設計）
 - (2) 消防団車両の更新
 - 消防ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ付積載車9台
- 5 火災予防対策
 - (1) 住宅防火対策
 - (2) 防火対象物の違反是正
 - (3) 防火教育の推進
 - (4) 火災原因調査体制の充実
- 6 危険物施設等の保安対策
 - 危険物、高圧ガス及び火薬類関係施設における保安体制の充実
- 7 消防通信施設
 - (1) 消防情報管理システムの保守・管理
 - (2) 消防救急デジタル無線の維持・管理

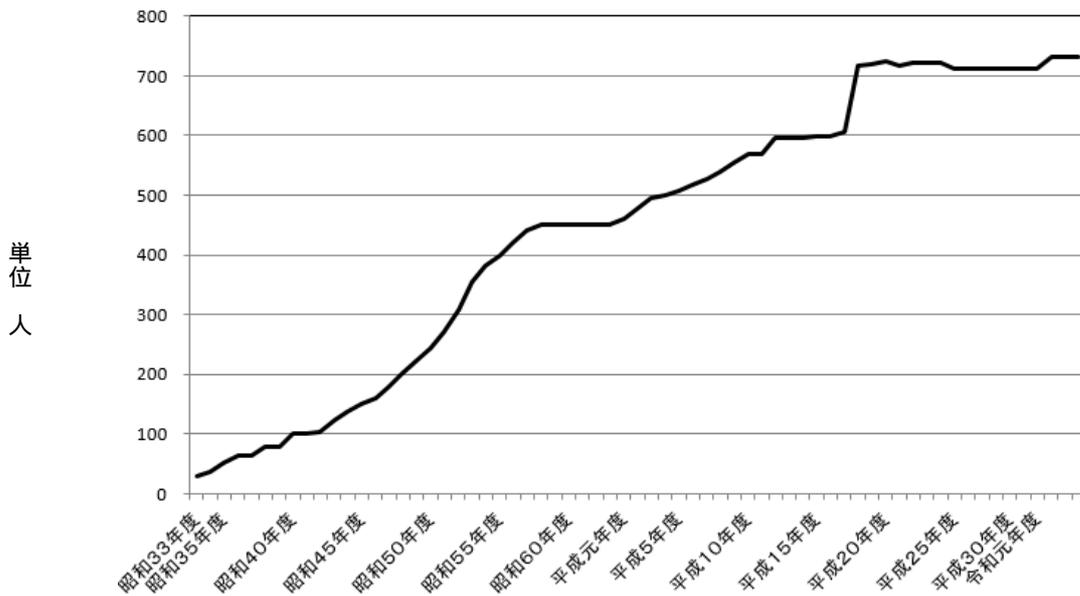
消防職員

職員定数の推移

年度別	職員定数
昭和33年度	30
昭和34年度	37
昭和35年度	53
昭和36年度	65
昭和37年度	65
昭和38年度	79
昭和39年度	80
昭和40年度	100
昭和41年度	102
昭和42年度	104
昭和43年度	123
昭和44年度	139
昭和45年度	151
昭和46年度	160
昭和47年度	179
昭和48年度	201
昭和49年度	224
昭和50年度	245
昭和51年度	271
昭和52年度	307
昭和53年度	354
昭和54年度	381

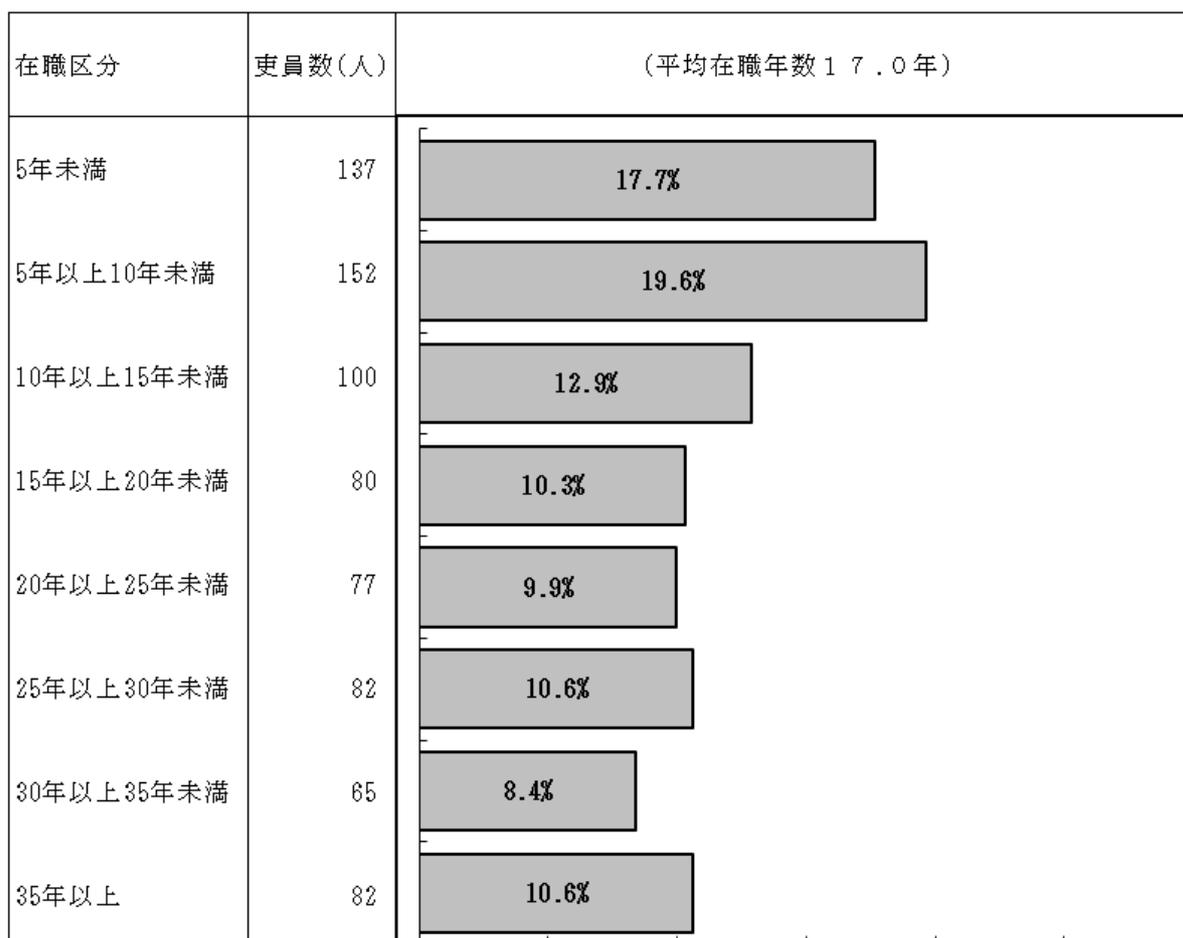
年度別	職員定数
昭和55年度	399
昭和56年度	422
昭和57年度	441
昭和58年度	451
昭和59年度	451
昭和60年度	451
昭和61年度	451
昭和62年度	451
昭和63年度	451
平成元年度	460
平成2年度	478
平成3年度	494
平成4年度	501
平成5年度	507
平成6年度	518
平成7年度	527
平成8年度	539
平成9年度	554
平成10年度	569
平成11年度	569
平成12年度	596
平成13年度	596

年度別	職員定数
平成14年度	596
平成15年度	599
平成16年度	599
平成17年度	605
平成18年度	716
平成19年度	719
平成20年度	724
平成21年度	716
平成22年度	723
平成23年度	723
平成24年度	723
平成25年度	713
平成26年度	713
平成27年度	713
平成28年度	713
平成29年度	713
平成30年度	713
令和元年度	713
令和2年度	732
令和3年度	732
令和4年度	732



消防職員の在職年数

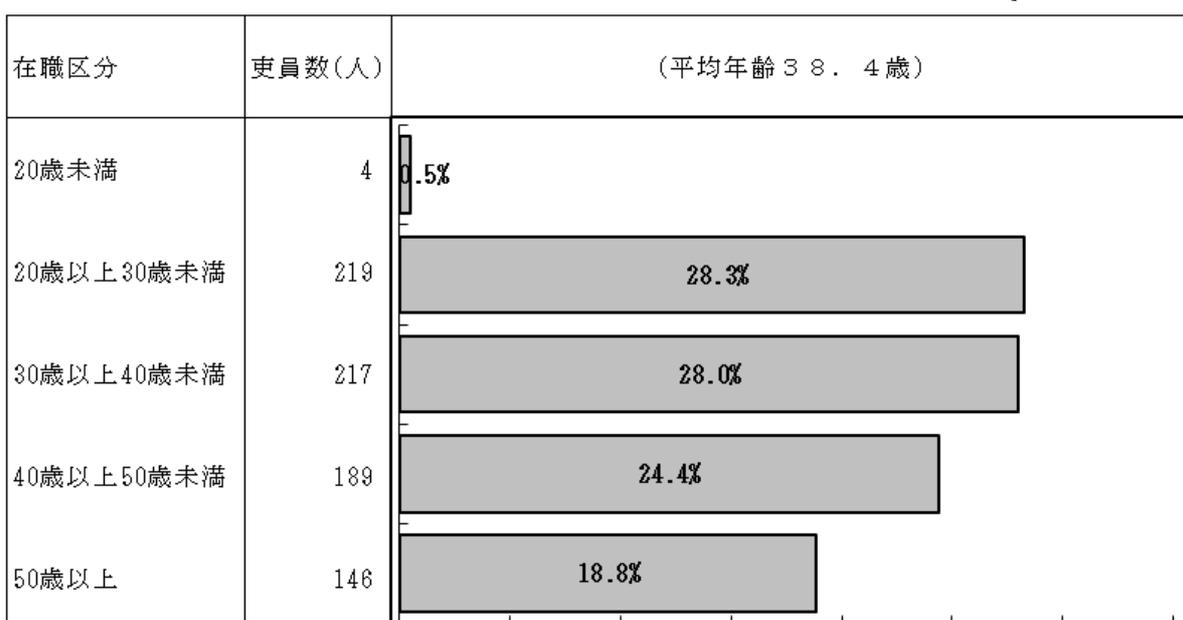
(令和4.4.1)



計775人

消防吏員の年齢

(令和4.4.1)



計775人

職員の配置

(令和4.4.1)

所 属 別	計	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員
定 数	732	727									5
合 計 (実 数)	780	1	2	9	59	109	179	169	148	99	5
消 防 局	4	1	2	1							
消 防 総 務 課	58				7	4	12	8		23	4
(消 防 総 務 課)	(23)				(4)	(2)	(6)	(7)			(4)
(派 遣 ・ 初 任 教 育 生)	(27)					(2)	(2)			(23)	
(併 任)	(8)				(3)		(4)	(1)			
予 防 課	9			1	2		3	3			
危 険 物 保 安 課	10			1	1	1	2	4	1		
警 防 課	17			1	2	3	3	8			
救 急 課	7				1	1	1	3			1
指 令 課	25			1	7	5	3	4	5		
小 計	130	1	2	5	20	14	24	30	6	23	5
相 模 原 消 防 署	1			1							
相 模 原 署 警 備 課	5				2		1	2			
相 模 原 署 警 備 課 本 署	69				6	13	16	13	17	4	
田 名 分 署	40				1	6	8	7	13	5	
淵 野 辺 分 署	25				1	3	6	5	6	4	
緑 が 丘 分 署	31				1	6	9	4	7	4	
上 溝 分 署	25				1	2	7	6	5	4	
相 模 原 署 査 察 指 導 課	7				1	1		4		1	
小 計	203	-	-	1	13	31	47	41	48	22	-
南 消 防 署	1			1							
南 署 警 備 課	9				2	1	2	3		1	
南 署 警 備 課 本 署	60				3	9	16	16	11	5	
麻 溝 台 分 署	13				1	1	3	2	3	3	
新 磯 分 署	25				1	3	7	2	6	6	
東 林 分 署	13				1	1	4	2	2	3	
大 沼 分 署	25				1	2	8	5	5	4	
相 武 台 分 署	27					5	5	5	8	4	
上 鶴 間 分 署	24					4	5	5	6	4	
南 署 査 察 指 導 課	8				1	1	1	5			
小 計	205	-	-	1	10	27	51	45	41	30	-
北 消 防 署	1			1							
北 署 警 備 課	5				2	1	1	1			
北 署 警 備 課 本 署	41				3	9	9	8	9	3	
大 沢 分 署	25				1	2	7	6	6	3	
相 原 分 署	25				1	3	7	4	6	4	
城 山 分 署	25				1	3	5	5	7	4	
北 署 査 察 指 導 課	6				1	1	2	1		1	
小 計	128	-	-	1	9	19	31	25	28	15	-
津 久 井 消 防 署	1			1							
津 久 井 署 警 備 課	9				2	2	1	4			
津 久 井 署 警 備 課 本 署	54				3	9	11	13	11	7	
本 署 救 急 隊 派 出 所	9					2	2	2	3		
藤 野 分 署	22				1	4	5	4	6	2	
青 根 分 署	10				1	1	4	2	2		
鳥 屋 出 張 所	9						3	3	3		
小 計	114	-	-	1	7	18	26	28	25	9	-

兼務の分署長については、麻溝台分署（相武台分署との兼務）、東林分署（上鶴間分署との兼務）、青根分署（鳥屋出張所との兼務）に1名計上

令和3年度研修結果

1 学校教育

(1) 消防学校教育(140人)

種別	科目	期間	回数	人数
初任教育	第217期	113	1	19
専科教育	救助科	20	1	5
	救急科	43	1	11
	火災調査科	10	1	5
	警防科	10	1	8
	予防査察科	10	1	6
	特殊災害科	7	1	4
	特別教育	幹部特別教育(研修教官)	20	3
	はしご車操作員課程	3	1	6
	水難救助課程	5	1	3
	特別救助隊員研修	5	1	5
	操法指導員(小型ポンプ)	1	1	4
	救急救命士研修	1	1	4
	外国人対応研修	1	1	4
	女性活躍推進研修	1	1	3
	航空特別応援研修	5	1	5
講師派遣		1	13	45

(2) 消防大学校(23人)

科目	期・回	期間	回数	人数
幹部科	第67期	49	1	1
警防科	第108期	49	1	1
予防科	第111期	52	1	1
火災調査科	第40期	47	1	1
指揮隊長コース	第25期	13	1	1
高度救助・特別高度救助コース	第11回	12	1	1
女性活躍推進コース	第6回	9	1	1
講師派遣		1	6	15
特別講習会		1	1	1

2 集合研修

(1) 基本研修(193人)

研修名称	期間	回数	人数
新採職員研修	4	1	19
2年目研修	1	1	41
4・5年目研修	1	1	49
新任主任研修	1	1	27
新任主査研修	1	1	22
新任副主幹研修	1	1	21
新任管理者研修	1	1	9
新任所属長研修	2	1	5

(2) 職場研修(950人)

研修名称	期間	回数	人数
交通法令研修	1	3	481
重機操縦技術研修	1	2	9
急流水難救助研修(津久井消防署)	1	3	31
潜水救助研修(相模原消防署)	1	6	67
救助隊員資格取得研修	25	1	10
救急隊員基本研修	1	3	176
救急隊員特別研修	1	9	176

(3) その他(220人)

研修名称	期間	回数	人数
消防塾	1	7	139
昇任候補者等研修(消防副士長)	1	1	33
昇任候補者等研修(消防士長)	2	1	29
昇任候補者等研修(消防司令補)	2	1	19

3 派遣研修(189人)

研修名称	期間	回数	人数
調査技術会議	1	1	4
NIRS 放射線事故初動セミナー	4	1	2
爆発物災害対策講習会	1	1	1
CBRNE テロ災害と現場対応担当者養成講習会	1	1	2
高圧ガス保安基礎講習会	1	1	1
特殊災害対策担当者養成講習会	1	1	1
消防職員安全衛生管理研修会	2	1	5
山岳遭難対策協議会	1	1	2
危険物保安技術講習会	1	1	1
災害時医療救護活動研修会	1	1	5
山岳遭難救助研修会	5	1	1
高圧ガス保安法令セミナー	1	1	1
消防法令違反是正事例研究会	1	1	1
地方公共団体の危機管理に関する研究会	1	1	2
ハラスメント等相談窓口相談員向け WEB 会議	1	1	1
神奈川県消防長会教養研修会	1	1	2
モビリティ研修	1	1	4
火災科学セミナー	1	1	1
全国消防技術者会議	2	1	4
八口ン消火剤と予防行政に関する研修会	1	1	2
NBC 災害担当消防職員等に対する教養研修(科学警察研究所)	1	1	1
圧縮空気保安技術講習会	1	1	4
労務管理研修	1	1	2
予防技術講習会	1	1	2
危険物事故事例セミナー	1	1	1
通信指令シンポジウム	1	1	3
労働開発研修会	1	1	1
CMC ロープレスキュー講習	3	1	12
県医師会救命情報システム症例検討会	1	2	2
全国救急隊員シンポジウム	2	1	3
県北・県央地区MC協議会教育セミナー	1	3	3
救急救命士生涯研修(三次医療機関)	4	100	100
救急救命士生涯研修(二次医療機関)	2	5	10
救急救命士再教育研修(シミュレーション研修)	1	1	2

4 資格研修（131人）

研修名称	期間	回数	人数
救急救命士	126	2	2
衛生管理者	4	1	3
潜水士免許	1	1	3
高圧ガス製造保安責任者（第二種冷凍機械）	4	1	1
小型船舶免許更新講習	1	2	8
小型船舶免許	2	2	7
玉掛技能講習	3	2	2
小型移動式クレーン技能講習	3	5	5
高所作業車技能講習	2	2	4
酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習	3	1	4
主任無線従事者	1	1	1
予防技術検定	1	1	10
車両系建設機械講習（整地等） 大型特殊保有	2	4	4
車両系建設機械講習（整地等）	5	1	2
車両系建設機械講習（解体）	1	4	6
大型自動車運転免許			22
伐木等の業務に係る外部特別教育	2	1	10
可搬ポンプ等整備資格者特例講習	1	1	1
情報セキュリティマネジメント	1	1	3
第一級陸上特殊無線技士	1	1	3
特別管理産業廃棄物管理責任者	1	1	2
有機溶剤作業主任者技能講習	2	1	2
救急救命士就業前研修	14	9	9
気管挿管病院実習	30 症例	3	3
ビデオ喉頭鏡病院実習	2 症例	14	14

令和3年度消防吏員の公務災害発生状況

区分	合計	火災時	救急時	訓練時	警防調査	その他
発生数	4	0	0	2	0	2
負傷者数	4	0	0	2	0	2

国際協力

国際消防救助隊

海外で大規模災害が発生した場合、被災国からの要請に応じて緊急援助活動を行う国際消防救助隊へ6人の隊員を登録しています。

平成23年2月22日に発生したニュージーランド南島クライストチャーチ市郊外の地震災害に、2月23日から3月3日までの間、国際緊急援助隊救助チームの一員として、本市の国際消防救助隊登録隊員を2名派遣しました。

国際緊急援助隊救助チームは、多くの日本人留学生が行方不明となっていたクライストチャーチ市内のCTVビルを中心に救助活動を実施しました。

【派遣実績】

災害発生日	災害名	被災地	派遣期間	派遣人数
H16.12.26	インドネシア・スマトラ島沖大地震	タイ王国ブーケット周辺	H16.12.29 ~H17.1.8 (11日間)	1名
H23.2.22	ニュージーランド南島地震災害	ニュージーランド南島クライストチャーチ市	H23.2.23 ~H23.3.3 (9日間)	2名

車両の寄贈

耐用年数を過ぎた消防車や救急車を、リサイクル支援として、公益財団法人日本消防協会や一般社団法人日本外交協会等からの要請により、平成12年度からコロンビアやエチオピアなど30カ国に合計60台を寄贈しています。

消防団

相模原市消防団の歴史

本市の消防団は、明治27年2月に「消防組規則」が制定されたことにより、当時警察署の管轄のもとに7つの村（相原、大野、大沢、田名、上溝、麻溝、新磯）にそれぞれ組織化された消防組が誕生しました。その後、昭和14年の警防団令発令により警防団を結成、昭和22年の消防団令公布により相模原町消防団（団員数3,320名）となり、昭和29年には市制施行に伴い、現在の相模原市消防団が組織されました。

その後、相模原市消防団は、地域事情による組織の再編、あるいは消防団ラッパ隊や消防団女性部の設立により市民の方々への広報活動の充実を図るなど発展を続けました。

平成18年3月には、津久井郡津久井町及び相模湖町との合併に伴い、相模原消防団、津久井消防団及び相模湖消防団の3団体制となり、平成19年3月には、津久井郡城山町及び藤野町との合併により城山消防団、藤野消防団が加わり、相模原市消防団は5団体制となりました。

平成24年4月1日からは市内消防団の一体化を推し進めるため、5団を1団6方面隊体制に組織再編し、更なる地域の安全・安心のために活動しています。

沿革

昭和14年	警防団令公布：各市町村では同年3月下旬に従来の消防組と住民の自衛組織であった防護団を合体させて警防団を組織
昭和16年	相模原町警防団結成：2町6か村が合併して相模原町が誕生したことに伴い結成
昭和22年	相模原町消防団発足：全8個分団（団員数3,320人）
昭和23年	座間町分離独立のため8個分団から7個分団に再編成
昭和27年	旧大野村地域の第7分団を分割、淵野辺地域に第8分団を設置
昭和29年	市制施行に伴い相模原市消防団に改称（団員数2,872人）
昭和33年	第1分団11部を9部に再編成
昭和38年	南部地区の消防力強化のために第9分団を設置
昭和39年	第4分団12部を9部に再編成
昭和44年	消防力強化のため第2分団に第6部を新設
昭和46年	第4分団9部を8部に、第5分団6部を4部に再編成
昭和48年	第1分団9部を8部に再編成
昭和53年	第2分団6部を5部に再編成
平成3年	消防団ラッパ隊を設立
平成9年	光が丘地区の消防力を強化するため、第1分団第9部を分割し第1分団第5部を新設
平成13年	団員定数を762人に変更、女性団員30名を任用
平成17年	1団9分団56部、定員762名 実員693名（うち女性22名）
平成18年	相模原市と津久井町、相模湖町の合併により3団体制となる 各団長・副団長で構成される相模原市消防団長会が発足 3団21分団80部 定員1,314名 実員1,199名（うち女性22名）
平成19年	相模原市と城山町、藤野町の合併により、相模原市城山・藤野消防団が新たに加入 相模原市消防団長会を5団で構成 津久井消防団の定数を388人に変更 5団32分団107部 定員1,707名 実員1,613名（うち女性25名）
平成20年	相模原市相模原消防団・女性団員の階級等に関する組織を改正（部制の導入）
平成21年	相模原市における消防団協力事業所制度を導入
平成22年	東林地区自治会連合会に存する第9分団区域を第7分団区域とした。
平成23年	5団32分団108部 定員1,707名 実員1,563名（うち女性25名）
平成24年	相模原市消防団を5団体制から1団6方面隊体制に組織再編 旧相模原消防団第4分団第2部及び第3部を統合（現 中央方面隊第2分団第2部）

- 平成 2 6 年 大野台地区の消防力を強化するため、南方面隊第 3 分団第 3 部を分割し、第 3 分団第 8 部を新設
女性部を女性分団に格上げ
- 平成 2 9 年 相模原市における学生消防団活動認証制度を導入
- 平成 3 1 年 北方面隊第 6 分団第 1 部及び第 2 部を統合し再編成
- 令和 4 年 4 月 1 日現在
1 団 6 方面隊 3 4 分団 1 0 6 部 定員 1, 7 1 0 名 実員 1, 3 4 8 名 (うち女性 2 8 名)

消防団組織図



消防団現勢

(令和4.4.1)

			階 級 ・ 定 員 ・ 実 員							車 種				
			団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	指令車	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ付積載車 (救助資機材搭載)
定員合計 (1,710人)			1	18	34	68	122	115	352	1,000	1	25	86	5
中央方面隊	団本部 (女性分団・ラッパ隊専門団員)	31	/	1		1	2	3			17		1	
	方面隊本部	3	/			3								
	第1分団	90	7部			1	2	7	7	21	22		1	6
	第2分団	90	7部			1	2	7	7	21	33		1	6
	第3分団	66	5部			1	2	5	5	15	34		1	3
	第4分団	63	5部			1	2	5	5	14	20			5
南方方面隊	方面隊本部	3	/			3								
	第1分団	54	4部			1	2	4	4	12	17		1	2
	第2分団	69	5部			1	2	5	5	12	17		2	3
	第3分団	102	8部			1	2	8	8	24	39		1	7
	第4分団	42	3部			1	2	3	3	6	6		1	2
北方方面隊	方面隊本部	3	/			3								
	第1分団	45	3部			1	2	3	3	9	17		1	1
	第2分団	115	9部			1	2	9	9	27	44		1	8
	第3分団	39	3部			1	2	3	3	9	17			3
	第4分団	40	3部			1	2	3	3	9	22			3
	第5分団	50	4部			1	2	4	4	13	21			4
	第6分団	23				1	2	2	2	3	10			2

			階 級 ・ 定 員 ・ 実 員							車 種				
			団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	団員	指令車	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ付積載車 (救助資機材搭載)
定員合計 (1,710人)			1	18	34	68	122	115	352	1,000	1	25	86	5
津久井方面隊	方面隊本部	3	3											
	第1分団	32	2部		1	2	2	2	4	10		1	1	
	第2分団	58	3部		1	2	3	4	8	30		1	2	1
	第3分団	46	3部		1	2	3	3	8	19		1	2	
	第4分団	43	3部		1	2	3	3	6	11		1	2	
	第5分団	60	4部		1	2	4	4	9	37		1	3	
	第6分団	49	3部		1	2	3	3	8	27		1	2	
	第7分団	57	3部		1	2	3	3	9	39		1	2	
	第8分団	40	3部		1	2	3	3	5	7		1	2	
相模湖方面隊	方面隊本部	3	3											
	第1分団	42			1	2	4		10	22		1	1	
	第2分団	21			1	2	1		3	11		1		
	第3分団	31			1	2	2		6	15		1	1	
	第4分団	50			1	2	5		12	28		1	1	
藤野方面隊	方面隊本部	3	3											
	吉野分団	29	2部		1	2	2	3	7	5			2	
	小淵分団	35	2部		1	2	2	2	7	9		1	1	
	沢井分団	24	1部		1	2	1	3	5	3			1	
	日連分団	26	2部		1	2	2	2	6	10			1	1
	名倉分団	29	2部		1	2	2	3	6	7			2	
	牧野分団	63	4部		1	2	4	5	19	17		1	3	
	佐野川分団	38	2部		1	2	2	3	10	5		1	1	

消防団員の産業別構成比

(令和4. 4. 1)

	農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建設業	製造業	卸 業 小売業
団本部	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	1 人 4.2%	2 人 8.3%	4 人 16.7%
中央方面隊	7 人 2.9%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	42 人 17.3%	39 人 16.0%	15 人 6.2%
南方面隊	4 人 2.1%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	46 人 24.5%	25 人 13.3%	16 人 8.5%
北方面隊	4 人 1.5%	4 人 1.5%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	43 人 15.9%	50 人 18.5%	19 人 7.0%
津久井方面隊	1 人 0.3%	3 人 1.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	72 人 23.0%	91 人 29.1%	15 人 4.8%
相模湖方面隊	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	31 人 23.1%	21 人 15.7%	19 人 14.2%
藤野方面隊	2 人 1.1%	2 人 1.1%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	31 人 17.6%	53 人 30.1%	9 人 5.1%
合 計	18 人 1.3%	9 人 0.7%	0 人 0.0%	0 人 0.0%	266 人 19.7%	281 人 20.8%	97 人 7.2%

	金 融 保険業	不動産業	運 輸 通信業	電気・ガス ・水道業	サービス業	公 務	分類不能の 産業
団本部	1 人 4.2%	0 人 0.0%	1 人 4.2%	0 人 0.0%	7 人 29.2%	1 人 4.2%	7 人 29.2%
中央方面隊	2 人 0.8%	3 人 1.2%	22 人 9.1%	5 人 2.1%	47 人 19.3%	33 人 13.6%	28 人 11.5%
南方面隊	4 人 2.1%	6 人 3.2%	12 人 6.4%	1 人 0.5%	32 人 17.0%	25 人 13.3%	17 人 9.0%
北方面隊	0 人 0.0%	2 人 0.7%	18 人 6.7%	8 人 3.0%	60 人 22.2%	40 人 14.8%	22 人 8.1%
津久井方面隊	2 人 0.6%	5 人 1.6%	30 人 9.6%	11 人 3.5%	34 人 10.9%	30 人 9.6%	19 人 6.1%
相模湖方面隊	3 人 2.2%	3 人 2.2%	6 人 4.5%	0 人 0.0%	26 人 19.4%	18 人 13.4%	7 人 5.2%
藤野方面隊	0 人 0.0%	2 人 1.1%	8 人 4.5%	8 人 4.5%	36 人 20.5%	15 人 8.5%	10 人 5.7%
合 計	12 人 0.9%	21 人 1.6%	97 人 7.2%	33 人 2.4%	242 人 18.0%	162 人 12.0%	110 人 8.2%

消防団員の報酬と出動費用弁償

消防団員の年額報酬及び出動報酬は、相模原市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例により定められたもので、年額報酬にあつては、その階級に任命されたことにより、役務の対価として支給されるものです。出動報酬にあつては、水火災・地震等の災害への出動や、訓練・整備・警戒等への出動に対して支給される報酬です。

1 報酬

職名 (階級)	団長 (団長)	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (副団長)	分団長 (分団長)	副分団長 (副分団長)	部長 (部長)	副部長 (部長)	班長 (班長)	団員 (団員)
年額(円)	127,000	115,500	89,400	73,200	56,100	46,800	38,000	36,500	36,500

2 出動報酬

水・火災(日額)	訓練、整備、警戒等(日額)
8,000円 ただし、消火活動、救助活動その他これらに準ずる活動を要しなかった場合は4,000円	3,000円

費用弁償支給実績

(令和3年度)

		火災	水災	救助	各種 災害	演習 訓練	特別 警戒	点検 整備	広報 指導	その他	計
団本部	件数	0	0	0	0	10	4	0	2	3	19
	人数	0	0	0	0	50	11	0	8	3	72
中央	件数	25	0	2	54	1	81	650	104	16	933
	人数	198	0	7	412	84	410	1,379	370	40	2,900
南	件数	40	0	1	65	5	65	528	65	18	787
	人数	344	0	1	392	86	352	1,097	241	70	2,583
北	件数	21	0	4	23	1	92	701	112	17	971
	人数	254	0	14	226	74	440	1,474	410	98	2,948
津久井	件数	12	0	15	16	0	120	677	122	2	964
	人数	254	0	495	338	0	471	1,610	471	7	3,646
相模湖	件数	4	0	2	6	1	23	234	36	1	307
	人数	146	0	48	108	5	148	522	172	5	1,154
藤野	件数	6	0	1	7	1	86	468	97	2	668
	人数	118	0	2	96	4	302	1,056	323	30	1,931
合計	件数	108	0	25	153	19	471	3,258	538	59	4,649
	人数	1,272	0	567	1,371	303	2,134	7,138	1,995	253	15,234
	1件 あたり	11.8	0	22.7	9.0	15.9	4.5	2.2	3.7	4.3	3.3

令和3年度消防団員等の公務災害発生状況

区分	火災等	風水害等	演習訓練	特別警戒	救急業務	警防調査	その他	計
団本部	死者	-	-	-	-	-	-	-
	負傷者	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-
中央	死者	-	-	-	-	-	-	-
	負傷者	-	-	-	-	-	1	1
	小計	-	-	-	-	-	1	1
南	死者	-	-	-	-	-	-	-
	負傷者	1	-	-	-	-	-	1
	小計	1	-	-	-	-	-	1

北	死者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負傷者	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-
津久井	死者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負傷者	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-
相模湖	死者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負傷者	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-
藤野	死者	-	-	-	-	-	-	-	-
	負傷者	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	1	-	-	-	-	-	1	2

令和3年度研修・訓練結果

消防団員として必要な知識と技術の習得、消防団活動活性化のため以下のとおり研修・訓練を実施しました。

1 市の主催（県消防協会相模原支部含む）

名称	対象	人数	実施日
新入団員研修	新入団員	73名	6月6日
幹部研修	分団長、副分団長	88名	6月13日
機関員講習	機関員及び未受講者	111名	6月20日
防災指導員講習	新入団員及び未受講者	98名	6月20日
普通救命講習	新入団員及び未受講者	90名	6月6日
消防局との合同訓練	必要に応じて実施		
分団、部単位訓練	必要に応じて実施		

2 県消防協会主催

名称	対象	人数							実施日
		団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	
消防団幹部研修	班長以上	-	-	-	-	-	-	-	中止
消防団副団長研修	副団長	-	-	-	-	-	-	-	中止
正副団長研修会	正副団長	-	-	-	-	-	-	-	
消防団員指導員研修	分団長・副分団長	-	-	-	-	-	-	-	中止
消防団幹部候補研修	班長・団員	-	-	-	-	-	-	-	12月1日 該当者なし
消防団員指導者講習	班長以上	-	-	-	-	-	-	-	中止
地震対策特別講習	中級幹部	-	-	-	-	-	3	1	12月12日
女性消防団員合同研修	女性消防団員の指導者	-	-	-	-	-	-	-	中止
幹部候補中央特別研修	分団長以下	-	-	-	-	-	-	-	
消防団分団長研修	分団長・副分団長	-	-	-	-	-	-	-	中止

消防団機械器具配置表

相模原市消防団本部

(令和4.4.1)

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		指令車	積載車	小型動力ポンプ		
合計		1	1	1		
団本部		1	-	-	-	中央区中央2丁目2番15号
女性分団		-	1	1	-	中央区中央2丁目2番15号

中央方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積載車	小型動力ポンプ		
合計		3	21	21		
第1分団	第1部	1	-	-	上溝	中央区上溝7丁目7番17号
	第2部	-	1	1	久保	中央区上溝4丁目8番43号
	第3部	-	1	1	四ッ谷	中央区上溝2丁目2番1号
	第4部	-	1	1	石橋	中央区上溝2463番地1
	第5部	-	1	1	田尻	中央区上溝2556番地1
	第6部	-	1	1	番田	中央区上溝778番地10
	第7部	-	1	1	丸崎・虹吹	中央区上溝1611番地5
第2分団	第1部	1	-	-	田名中央	中央区田名4838番地4
	第2部	-	1	1	水郷田名	中央区水郷田名1丁目8番26号
	第3部	-	1	1	陽原・望地	中央区田名5990番地2
	第4部	-	1	1	塩田	中央区田名塩田4丁目1番17号
	第5部	-	1	1	新宿	中央区田名7361番地14
	第6部	-	1	1	葛輪	中央区田名2787番地1
	第7部	-	1	1	清水	中央区田名2139番地3
第3分団	第1部	1	-	-	淵野辺	中央区淵野辺3丁目20番9号
	第2部	-	1	1	嶽之内	中央区東淵野辺4丁目26番17号
	第3部	-	1	1	中淵	中央区淵野辺本町4丁目17番8号
	第4部	-	1	1	山王	中央区淵野辺本町1丁目21番1号
	第5部	-	1	1	上矢部	中央区上矢部4丁目11番1号
第4分団	第1部	-	1	1	矢部	中央区矢部3丁目14番8号
	第2部	-	1	1	宮下	中央区すすきの町41番8号
	第3部	-	1	1	清新	中央区相模原2丁目16番5号
	第4部	-	1	1	星が丘	中央区星が丘2丁目7番22号
	第5部	-	1	1	光が丘	中央区青葉2丁目5番12号

第3分団第2部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載

南方方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積載車	小型動力ポンプ		
合計		5	15	15		
第1分団	第1部	-	1	1	下溝南	南区下溝1130番地
	第2部	-	1	1	当麻	南区当麻578番地2
	第3部	1	-	-	下溝北	南区下溝2015番地2
	第4部	-	1	1	原当麻	南区当麻773番地1
第2分団	第1部	1	-	-	新戸	南区新戸2368番地2
	第2部	-	1	1	下磯部	南区磯部1269番地2
	第3部	-	1	1	上磯部	南区磯部1341番地3
	第4部	-	1	1	勝坂	南区磯部1760番地5
	第5部	1	-	-	相武台前	南区新磯野4丁目8番8号
第3分団	第1部	-	1	1	相模大野	南区相模大野6丁目10番8号
	第2部	-	1	1	東林間	南区相南2丁目2番14号
	第3部	-	1	1	大沼	南区東大沼2丁目9番11号

第3分団	第4部	-	1	1	中和田	南区上鶴間本町7丁目23番36号
	第5部	1	-	-	谷口	南区上鶴間本町4丁目25番2号
	第6部	-	1	1	鵜野森	南区鵜野森3丁目2番19号
	第7部	-	1	1	古淵	南区古淵1丁目13番26号
	第8部	-	1	1	大野台	南区大野台5丁目16番37号
第4分団	第1部	1	-	-	南台	南区南台4丁目12番57号
	第2部	-	1	1	相模台	南区相模台1丁目13番5号
	第3部	-	1	1	麻溝台	南区麻溝台6丁目23番4号

第1分団第2部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載

北方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積載車	小型動力ポンプ		
合計		2	22	22		
第1分団	第1部	-	1	1	相原	緑区相原4丁目14番7号
	第2部	-	1	1	二本松	緑区二本松2丁目1番24号
	第3部	1	-	-	橋本	緑区橋本4丁目16番11号
第2分団	第1部	-	1	1	上大島	緑区大島721番地1
	第2部	-	1	1	中の郷	緑区大島3201番地
	第3部	-	1	1	常盤	緑区大島2231番地1
	第4部	-	1	1	古清水	緑区大島2355番地
	第5部	-	1	1	上九沢	緑区上九沢268番地2
	第6部	-	1	1	下九沢	緑区下九沢2440番地
	第7部	1	-	-	塚場	緑区下九沢1417番地1
	第8部	-	1	1	宮下	緑区下九沢591番地
第3分団	第1部	-	1	1	作の口	中央区上溝1丁目1番18号
	第2部	-	1	1	町屋	緑区町屋4丁目27番14号
	第3部	-	1	1	小松	緑区広田2番35号
第4分団	第1部	-	1	1	城北	緑区広田15番10号
	第2部	-	1	1	久保沢	緑区久保沢2丁目7番6号
	第3部	-	1	1	向原	緑区向原3丁目1番11号
第5分団	第1部	-	1	1	原宿	緑区原宿2丁目6番1号
	第2部	-	1	1	都畑	緑区城山4丁目9番21号
	第3部	-	1	1	谷ヶ原	緑区谷ヶ原1丁目9番14号
	第4部	-	1	1	中沢	緑区中沢576番地1
第6分団	第1部	-	1	1	若葉台	緑区若葉台4丁目1番5号
	第2部	-	1	1	小倉	緑区小倉525番地1
		-	1	1	葉山島	緑区葉山島397番地6

第1分団第1部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載

津久井方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積載車	小型動力ポンプ		
合計		8	17	17		
第1分団	第1部	-	1	1	三井	緑区三井572番地1
	第2部	1	-	-	太井	緑区太井290番地
第2分団	第1部	1	1	1	中野	緑区中野1013番地2
	第2部	-	1	1	又野	緑区又野689番地1
	第3部	-	1	1	名手	緑区三井951番地4
第3分団	第1部	1	-	-	三ヶ木	緑区三ヶ木671番地5
	第2部	-	1	1	青山	緑区青山3128番地1
	第3部	-	1	1	鮑子	緑区青山3730番地6
第4分団	第1部	1	-	-	根小屋	緑区根小屋1461番地1

第4分団	第2部	-	1	1	根小屋中野	緑区根小屋1027番地4
	第3部	-	1	1	稲生	緑区長竹158番地5
第5分団	第1部	-	1	1	葎尾根	緑区長竹2894番地1
	第2部	-	1	1	石ヶ沢	緑区長竹1649番地1
	第3部	-	1	1	長竹	緑区長竹1425番地9
	第4部	1	-	-	関	緑区青山1008番地10
第6分団	第1部	-	1	1	道場	緑区鳥屋1489番地イ-1
	第2部	1	-	-	宮ノ前	緑区鳥屋1045番地1
	第3部	-	1	1	渡戸	緑区鳥屋335番地1
第7分団	第1部	-	1	1	梶野	緑区青野原732番地1
	第2部	1	-	-	東野	緑区青野原1240番地2
	第3部	-	1	1	西野々	緑区青野原3346番地2
第8分団	第1部	-	1	1	荒丸	緑区青根206番地1
	第2部	1	-	-	上青根	緑区青根1944番地6
	第3部	-	1	1	音久和	緑区青根2932番地7

**第2分団第1部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載
相模湖方面隊**

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積載車	小型動力ポンプ		
合計		4	3	4		
第1分団		1	1	1	与瀬	緑区与瀬893番地1
第2分団		1	-	1	小原	緑区小原421番地8
第3分団		1	1	1	千木良	緑区千木良983番地3
第4分団		1	1	1	内郷	緑区若柳985番地5

藤野方面隊

分団部別	種別	配置機械			名称	所在地
		ポンプ車	積載車	小型動力ポンプ		
合計		3	12	12		
吉野分団	第1部	-	1	1	上宿	緑区吉野391番地1
	第2部	-	1	1	奈良本	緑区吉野1520番地1、2
小淵分団	第1部	1	-	-	藤野	緑区小淵1986番地
	第2部	-	1	1	下小淵	緑区小淵728番地1
沢井分団		-	1	1	落合	緑区澤井992番地2
日連分団	第1部	-	1	1	杉	緑区日連622番地3
	第2部	-	1	1	日連	緑区日連1495番地1
名倉分団	第1部	-	1	1	葛原	緑区名倉3754番地1
	第2部	-	1	1	名倉	緑区名倉2622番地3
牧野分団	第1部	1	-	-	中尾	緑区牧野4236番地9
	第2部	-	1	1	菅井	緑区牧野11916番地3
	第3部	-	1	1	篠原	緑区牧野2875番地3
	第4部	-	1	1	大鐘	緑区牧野6928番地1
佐野川分団	第1部	-	1	1	和田	緑区佐野川651番地6
	第2部	1	-	-	上岩	緑区佐野川3287番地2

**日連分団第2部の小型動力ポンプ付積載車は救助資機材搭載
相模原市消防団車両総数**

消防団車両合計	指令車	ポンプ車	積載車
117台	1台	25台	91台

消防団詰所・車庫総数

総数	中央方面隊	南方面隊	北方面隊	津久井方面隊	相模湖方面隊	藤野方面隊
111棟	24棟	20棟	24棟	24棟	4棟	15棟

災害の警備

災害出場体制

本市では、建築物の高層化、深層化等都市構造の変化に伴い、複雑多様化する災害に迅速かつ確実に対応するため、消防車両の適正配置及び充実を図り、現在では消防車26台、はしご車、高所救助車等の特殊車48台及びその他の車両74台の合計148台を擁しております。

また、火災、救急、救助等の様々な災害に対応した消防車両等を迅速に出場させるため、消防情報管理システムの車両動態管理機能により、災害現場から近い順に消防隊、救助隊、救急隊等を選定し、人員、装備機材等を最大限に活用した災害対応を図っています。

火災出場体制

火災に出場する車両は、火災の種別ごとに次表のとおり計画されています。

種別	説明	第1出場	第2出場
一般火災	地階を除く階数が3以下の建物火災又は種別が判明しない火災	指揮車 1台 消防車 5台又は6台 救助工作車 1台 救急車 1台 高所救助車 1台*	消防車 3台
林野火災	森林、原野又は牧野の火災	指揮車 1台 消防車 4又は5台 救助工作車 1台* 資器材搬送車 1台* 救急車 1台*	消防車 3台
車両火災	自動車車両、被けん引車、鉄道車両又はこれらの積載物の火災	指揮車 1台 消防車 2又は5台 救助工作車 1台 救急車 1台	
中高層火災	地階を除く階数が4以上の建物火災	指揮車 1台 消防車 5台又は6台 救助工作車 1台又は2台 救急車 1台 高所救助車 1台* はしご車 1台*	消防車 3台 救助工作車 1台* はしご車 1台*
工場・倉庫火災	工場又は倉庫の火災	指揮車 1台 消防車 5又は6台 救助工作車 1又は2台 救急車 1台 高所救助車 1台* 化学車 1台	消防車 3台 救助工作車 1台* 化学車 1台*
その他火災	空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等上記に掲げる火災以外の火災	指揮車 1台 消防車 2又は5台	

危険物火災	危険物若しくは危険物施設の火災又は航空機火災	指揮車 1台 消防車 5又は6台 救助工作車 1又は2台 救急車 1台 高所救助車 1台* 化学車 1又は2台	消防車 3台 救助工作車 1台* 化学車 1台*
事後聞知火災	火災鎮火後に消防機関として出場を要する火災	指揮車 1台 消防車 1台	

表中の*印は、地域の特性に応じて出場する車両です。

上記の計画出場のほか、警防本部長の命令や現場最高指揮者からの要請などにより、必要な車両を「特命出場」させることができます。

火災以外の出場

消防部隊は、火災以外にも次のような災害等に出場します。

種別	内容	説明
救助出場	救助	火災、交通事故などの災害により生命又は身体に危険が及んでいる場合に、その危険を排除し、又は安全な状態に救出する活動
	水難救助	救助活動のうち、河川、湖沼等における救出活動
	山岳救助	救助活動のうち、山岳における救出活動
	NBC災害	放射性物質、生物剤及び化学剤又は原因が特定できない物質に起因した災害における救出活動
	特殊災害	異臭、屋外におけるガス漏れ事故、酸欠、硫化水素等による自損行為等
救急出場	救急	一般の救急事故
	集団救急	災害等による傷病者がおおむね10人以上発生すると予想される場合の救急活動
	支援救急(CPA)	心肺停止又はその疑いのある傷病者による救急事故
	支援救急(国道等)	国道16号線、国道129号線、国道20号線、国道413号線の青山交差点(緑区青山3122番地先)から両国橋(緑区青根2863番地2先)までの区間、県道相武台相模原線の星が丘交差点(中央区星が丘3丁目15番先)から相模原公園入口交差点(南区麻溝台1丁目1番先)までの区間及び県道長竹川尻線のうち向原東交差点(緑区向原4丁目1番26号先)から東金原交差点(緑区根小屋1542番地1先)までの区間で発生した救急事故
	支援救急(救急隊支援)	救急小隊のみでは応急処置や搬出が困難と想定される事故等、指令課又は救急小隊が消防小隊等の出場を必要と認める救急事故
各種災害出場	ガス漏れ(建物)	屋内におけるガス漏れ事故
	警戒	火災と紛らわしい事象、火災発生の恐れのある事象(危険物の流出、火気の不始末、自火報等のベルの吹鳴(中高層建物を除く)等)
	ヘリ警戒	航空機の離発着による警戒等における活動
	中高層警戒	中高層建物(地階を除く階数が4以上)における作動原因が不明な自火報等ベルの吹鳴及び即時通報による活動
	緊急通報警戒	緊急通報サービス受信による活動

各種災害出場	水防警戒	神奈川県水防計画に基づく水防警報（出動）の通知があったとき及び城山ダムから毎秒500立方メートル以上の放流があったときの警戒活動
	風水害	暴風、突風による事故、河川の洪水、低地の浸水等による活動
	危険排除	看板、枝等、落下危険の排除等による活動
	調査	災害による行方不明者の捜索等、消防機関として調査を要する活動
	その他	飼育動物の救出等、消防局長が特に必要と認める活動

消防相互応援協定

消防相互応援協定は、消防組織法第39条の規定に基づき、協定市町村間の消防力を活用して災害による被害を最小限度に防止することを目的として締結されています。

なお、本市は、神奈川県下22消防本部のほか東京消防庁等と相互応援協定を締結しています。

消防広域応援体制

市域を越える大規模又は広域的な災害が発生した場合に、消防機関の相互応援が迅速かつ円滑に行えるよう、「相模原市消防広域応援実施計画」、「相模原市緊急消防援助隊受援計画」及び「相模原市緊急消防援助隊応援等実施計画」を策定し、広域的な消防応援（受援）体制の充実を図っています。また、平成7年1月の「阪神・淡路大震災」の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ充実したものとするとともに、全国の消防機関相互による迅速な援助体制を確保するため、平成7年6月に自治省消防庁において緊急消防援助隊制度が発足したことを受け、本市では、現在、救助隊、救急隊、消防隊など28隊を総務省消防庁に登録しています。

平成16年10月 新潟県中越地震に救助隊及び後方支援隊を派遣

平成23年3月 東日本大震災に消防隊、救助隊、救急隊及び後方支援隊を派遣

令和3年7月 静岡県熱海市土石流災害に指揮隊、救助隊、救急隊、特殊装備隊及び後方支援隊を派遣

国際消防救助隊

海外で大規模な災害が発生し、その被災国からの要請があった場合、国際緊急援助隊が派遣されます。その中で、救助チームとして人命の救助等を行う消防隊が国際消防救助隊です。本市では、この国際消防救助隊に6名の救助隊員登録をしています。

救助体制

新潟県中越地震や東日本大震災をはじめとする自然災害や尼崎市列車事故に見る安全と信じられていたインフラ施設での事故、海外では米国同時多発テロ事件以降、世界的にテロの脅威が高まっており、有毒化学物質や細菌等の生物剤、放射線の存在する環境下にも救助活動の範囲が及んでおり、このような状況の中、管轄区域内で発生する事故等に対し、より一層、的確に対応するとともに、他都市で発生した大規模・特殊災害に対しても、救助隊を積極的に応援派遣するため、平成23年3月25日、相模原消防署本署に「特別高度救助隊」（愛称「スーパーレスキューはやぶさ」）を配置しました。

この特別高度救助隊を始めとし、南消防署本署に高度救助隊、相模原消防署田名分署及び津久井消防署本署に特別救助隊をそれぞれ配置し、市内で発生する災害に備えています。

救助隊は、消防大学校、消防学校における専科教育を受けた者又は消防局で行う救助隊員資格取得研修の修了者等のうちから救助隊員としての専門的な知識、技術及び体力を兼ね備えたと認められる専任隊員で構成され、救助工作車、特殊災害対応自動車、救助資機材車、はしご車、高所救助車等の特殊車両、救助資機材等を活用した人命救助活動を任務としています。

救助活動の内容

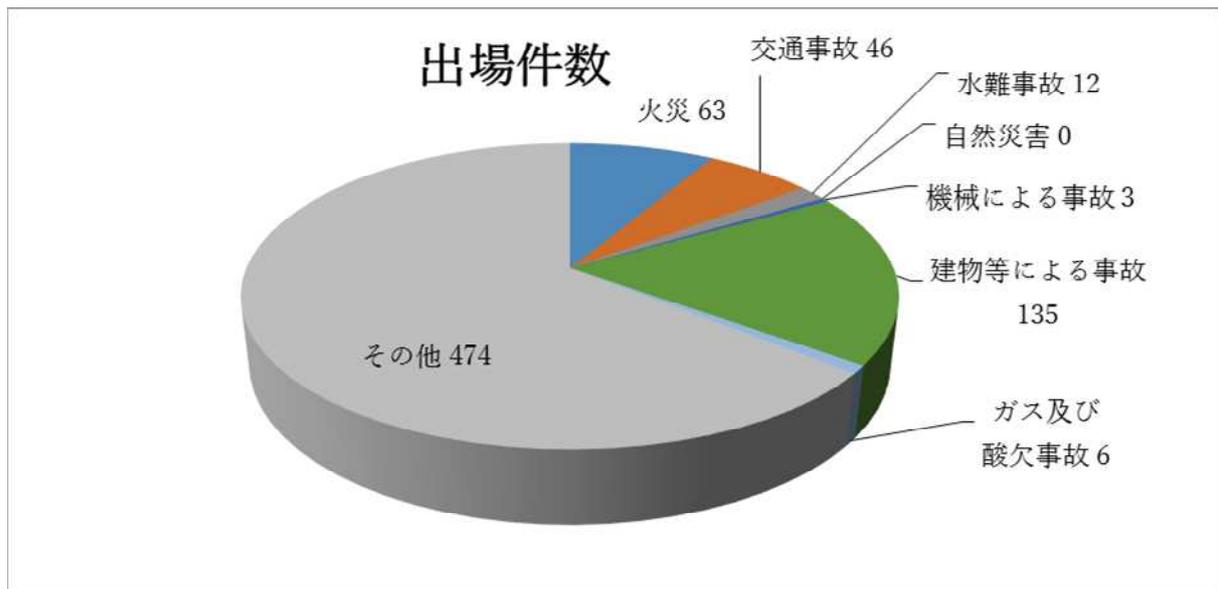
事故の区分について

- 火 災：火災現場において直接火災に起因して生じた事故
- 交 通 事 故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故
- 水 難 事 故：水泳中の溺者又は水中転落等による事故
- 自 然 災 害：暴風、豪雨、豪雪、洪水、地滑り等の異常な自然現象に起因する災害による事故
- 機 械 による 事 故：エレベーター、プレス機械等の建設機械、工作機械等による事故
- 建 物 等 による 事 故：建物、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故
- ガス及び酸欠事故：一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故
- 破 裂 事 故：火災事故以外のボイラー、ポンプ等の物理的破裂による事故
- そ の 他：前述に掲げる以外の事故で、消防機関による救助を必要とした事故

(令和3年中)

事故種別	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 による 事 故	建 物 等 による 事 故	ガス及 び酸欠 事 故	破 裂 事 故	その他	合計
出場件数	63	46	12	0	3	135	6	0	474	739
構成比(%)	8.5%	6.2%	1.6%	0.0%	0.4%	18.3%	0.8%	0.0%	64.1%	100%

小数点第二位を四捨五入のため、合計等が一致しない場合がある。



警防計画

不特定多数の人々を収容する大規模な建築物、社会福祉施設、大規模危険物施設或いは道路狭隘地区などの火災が発生した場合に人命危険が極めて高く、かつ、消防活動においても特別な活動の方針又は要領等を必要とする対象物等に対して、消防隊の対応を事前検討した警防計画を策定し、警防活動に万全を期しています。

職員の訓練

警防活動を遂行する上で必要な知識と技術を修得するとともに、職員の体力向上を図るため、年間訓練計画を定めて実施しています。

特別訓練（消防局長が指定する訓練）

（令和3年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの訓練人員	1回当たりの訓練時間
救助技術強化訓練	610	2734	2142.5	4.5	211分

一般訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和3年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの訓練人員	1回当たりの訓練時間
相模原消防署	1,059	4,149	1811.0	3.9	103分
南消防署	1,512	6,273	2084.0	4.1	83分
北消防署	1,599	5,806	1948.0	3.6	73分
津久井消防署	622	2,192	804.0	3.5	78分
小計	4,792	18,420	6647.0	3.8	83分

機器取扱訓練・礼式訓練・救急訓練・水防訓練・救助訓練・体力練成訓練他

救助隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和3年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの訓練人員	1回当たりの訓練時間
相模原消防署	883	4,391	1936.5	5.0	132分
南消防署	411	2,092	810.0	5.1	118分
津久井消防署	405	2,080	802.0	5.1	119分
小計	1,699	8,563	3548.5	5.0	125分

各種救助器具取扱訓練・口-プ基本応用訓練・検索救助訓練・各種救助事象想定訓練・体力練成訓練他

救急隊員訓練（消防署長が指定する訓練）

（令和3年中）

訓練種別	回数	参加人員	時間	1回当たりの訓練人員	1回当たりの訓練時間
相模原消防署	270	989	300.5	3.7	67分
南消防署	314	1,221	415.0	3.9	79分
北消防署	262	976	344.0	3.7	79分
津久井消防署	461	1,526	588.0	3.3	77分
小計	1,307	4,712	1647.5	3.6	76分

基礎医学研修・臨床救急医学研修・資器材取扱訓練・救急事象想定訓練・普及活動技能訓練他

上記訓練の合計	回数	参加人員	時間	1回当たりの訓練人員	1回当たりの訓練時間
合計	8,408	34,429	13985.5	4.1	100分

消防車両

本市では令和3年度に、はしご車1台、指揮車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、高規格救急自動車4台を製作しました。

製作車両

車種別	所管	主要諸元等				装備等
		全長 全幅	全高 総重量	排気量 駆動方式	定員 AT/MT	
はしご付消防自動車	北本署	1070cm	345cm	8.86L	6人	先端屈折伸縮式
		249cm	19,250kg	2WD	AT	
指揮車	津久井本署	522cm	259cm	2.48L	5人	起立式照明装置 火災調査用資機材
		169cm	3,065kg	4WD	AT	
水槽付消防ポンプ 自動車	上鶴間分署	711cm	307cm	5.12L	6人	電動ホースレイヤー 1,600L水槽
		237cm	11,500kg	2WD	AT	
高規格救急自動車 (4台)	相模原本署	566cm	249cm	2.69L	7人	高度救命処置用資機材
	淵野辺分署 南本署 相武台分署	189cm	3,185kg	4WD	AT	

《令和3年度に製作した車両》



はしご付消防自動車（北本署）



水槽付消防ポンプ自動車（上鶴間分署）



高規格救急自動車（相模原本署・
淵野辺分署・南本署・相武台分署）



指揮車（津久井本署）

消防水利

消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利の他に河川などの自然水利があり、管轄区域における消防水利の総数は10,618施設で、消防署員が定期的にこれらすべての水利を巡回点検するなど、その適正配置及び維持管理に努めています。

消火栓

消火栓は、7,819基（公設7,765基、私設54基）が設置されています。公設消火栓は、水道管が新たに布設されるときに合わせての新設や、既に水道管が設置されている場所で消火栓が必要とされる箇所に増設するなど、地域的な分布を考慮し、計画的に設置しています。

防火水槽

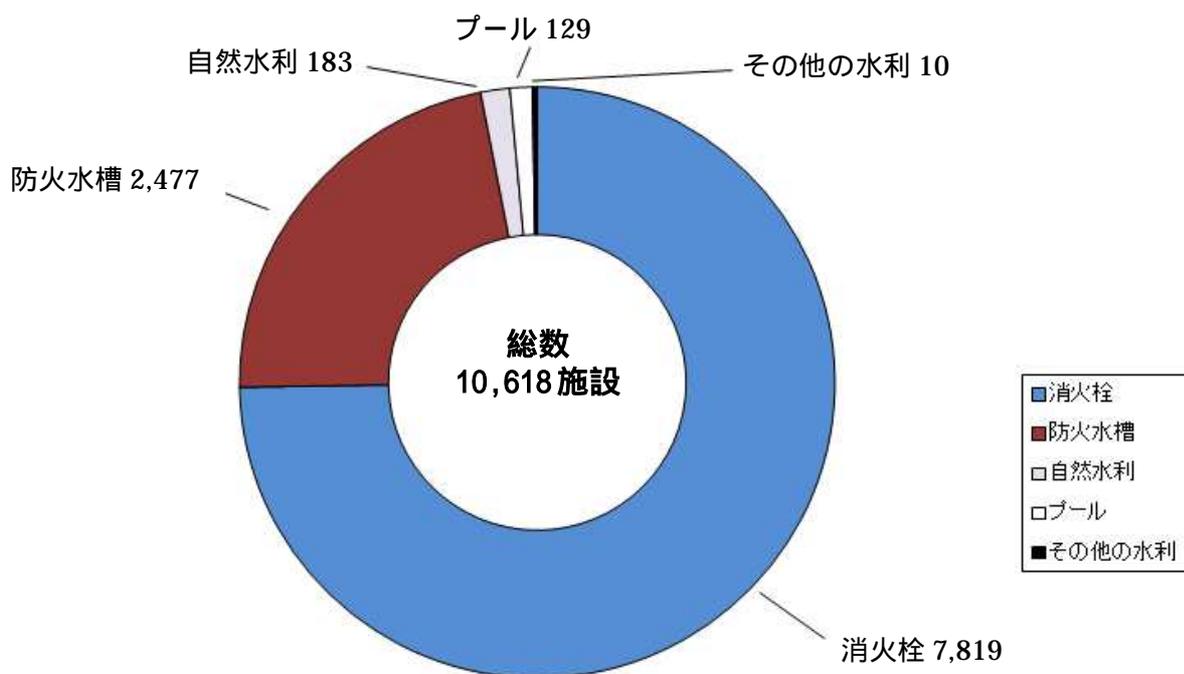
防火水槽は、2,477基（公設1,509基、私設968基）が設置されています。

大規模の地震等が発生した場合、停電による送水ポンプの不作動、地中埋設配管の亀裂による漏水等により消火栓が広範囲にわたって使用できなくなることが予想されます。このような場合でも消防水利の確保ができ、同時に多発した火災等に対して有効性が見込めるため、「消防水利の基準」により計画的に設置しています。また、老朽化した防火水槽を修繕するなど、災害時における市民の安全を確保するため整備を進めています。

プール

プールは、129箇所の学校等に設置されており、平均の有効貯水量は約360立方メートルで防火水槽の約9基分の水を貯水しています。火災時に消防水利として活用されるばかりでなく、地震等の大規模災害時における非常用の生活用水等としても、重要な役割をもっています。

消防水利状況表



救 急

救 急

救急救命活動

1 救急事故の概要

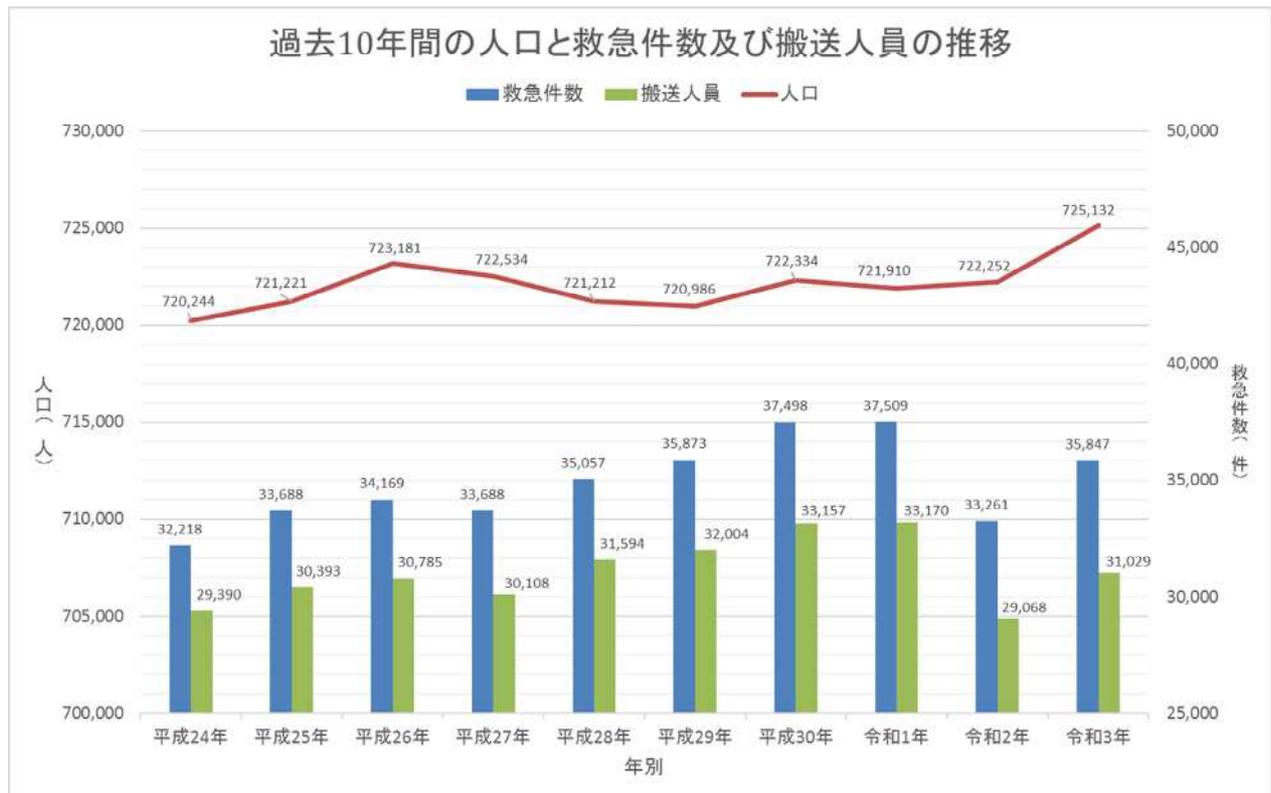
昭和38年の救急業務開始時には、313件であった救急出場件数は人口増加に伴い増加傾向にあります。令和3年中の救急出場件数は35,847件で、前年に比べ2,586件増加し、搬送人員についても31,029人で、1,961人増加しました。このことは、市内で1日に約98件、約15分に1回の割合で救急隊が出場したことになり、市民の約20人に1人が救急車を要請したことになります。

(令和3年中)

区 分	出場件数(件)	構成比(%)	搬送人員(人)	構成比(%)	
合 計	35,847	100.0	31,029	100.0	
火 災	92	0.3	18	0.1	
自然災害	1	0.0	1	0.0	
水 難	8	0.0	3	0.0	
交通事故	2,437	6.8	2,313	7.5	
労働災害	242	0.7	237	0.8	
運動競技	179	0.5	177	0.6	
一般負傷	4,897	13.7	4,370	14.1	
加 害	143	0.4	117	0.4	
自損行為	386	1.1	262	0.8	
急 病	23,628	65.9	20,697	66.7	
その他	転院搬送	2,704	7.5	2,697	8.7
	医師搬送	8	3.2	0	0.4
	資材搬送	3		0	
	その他	1,119		137	

構成比の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、合計が100%にならない場合がある。

2 過去10年間の人口と救急件数の推移



3 救急隊の活動

令和4年4月1日現在、市内では20台の救急車と175名の救急隊員が活動しています。出場要請があると、その発生場所に一番近い救急隊が、消防緊急情報システムで選定されて現場に向かいます。

現場到着後、傷病者の観察と応急処置を実施し、救急告示医療機関の中から、その傷病者の症状に適した最寄りの医療機関を選定します。

4 救急救命士の活動状況

平成5年4月、相模原消防署本署に高規格救急車を配備し、救急救命士を配置しました。

平成12年4月には、配備されている救急車11台(当時)がすべて高規格救急車となりました。

令和4年4月1日現在、20台の高規格救急車と123名の救急救命士が、救急隊員として活動しています。

5 救命率の向上

一人でも多くの大切な命を救うため、市民への応急手当の普及啓発、消防署所の整備や救急隊の増隊、救急の高度化への対応、医療機関との連携強化などの取組を行い、「救命率」(心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合)の向上を図っています。

救命率	令和元年	令和2年	令和3年
心臓を起因として心肺機能が停止した時点が一般市民に目撃された傷病者の生存者数の割合(%)	12.5	16.6	11.2

救急隊員の研修

市民の救急に対するニーズの高まりや複雑多様化する救急業務に対応するため、救急隊員はより高度な応急処置技術、知識を身に付ける必要があることから、積極的かつ効果的な研修を実施しています。研修は、大別すると養成研修と再教育研修に分かれます。

1 養成研修

(1) 救急隊員

救急隊員を養成するため、消防学校において専門的知識、技能を習得させる。(250時間以上)

(2) 救急救命士

救急救命士の受験資格を取得するため、救急救命士養成所において必要な知識、技能を習得させる。(1,015時間以上)

(3) 就業前研修

救急救命士資格取得後の救急救命士を対象に北里大学病院(救命救急・災害医療センター)で救急救命処置等に関する知識、技術を習得させる。(160時間以上)

2 教育研修

(1) 生涯研修

ア 救急救命士生涯研修

進歩する救急医療に的確に対応するため、北里大学病院(救命救急・災害医療センター)等で特定行為などに関する知識・技術を習得させる。

イ 救急隊員基本研修・新任救急隊員研修

救急業務遂行に必要な基礎的知識及び技能を習得させる。

ウ 派遣研修

全国救急隊員シンポジウム、事例発表等の研修に派遣し、救急業務に必要な最新の情報や専門的知識を習得させる。

(2) 資格取得研修(救急救命士の処置範囲拡大に対応) 1時限は50分

ア 気管挿管研修

消防学校等で気管挿管に関する講習(62時限)を修了している者に対して、病院での実習(30症例)を行い、知識・技術を習得させる。

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡研修

気管挿管資格者に対し、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡に関する講習(7時限)及び病院実習(2症例)を行い、知識・技術を習得させる。

ウ 拡大2行為研修

薬剤投与資格者に対し、拡大2行為に関する講習(24時限)を行い、知識・技術を習得させる。

エ 指導救命士養成研修

研修機関	研修内容
救急救命九州研修所	指導的立場の救急救命士の養成に必要な講義(119時限)及び実習(113時限)
横浜市救急救命士養成所	指導技法・教育技法に重点をおいた内容(100時間程度)

医療機関との連携

1 救急医療体制の状況

相模原市における救急医療体制は、救急隊によって搬送される傷病者に対する医療を24時間体制で行う救急告示医療機関を基本とし、休日・夜間の比較的軽症な傷病者を受け持つメディカルセンターなどの初期救急医療機関、入院治療を要する傷病者を受け持つ病院等の二次救急医療機関、さらに重篤な傷病者に対して、高度診療機能により24時間体制で傷病者を受入れる三次救急医療機関の三層からなっています。

2 体制（令和3年度）

この体制は、省令で定められた救急告示制度を補完するとともに、初期救急医療、二次救急医療及び三次救急医療と機能分担を図ることにより、救急医療提供体制の円滑化を目的とするものです。

（1）救急医療情報システム

市民から救急搬送の要請を受ける消防指令センター（☎119）と、休日・夜間等の受診可能な医療機関を案内する救急医療情報センター（☎042-756-9000）があります。救急医療情報センターでは市民への案内のほか、救急医療情報の収集、関係機関（救急医療機関、消防指令センター、救急隊）への情報提供などが行われています。

（2）救急告示医療体制（市内14病院、1診療所）

救急告示医療機関の制度は、交通事故等による傷病者を対象とするものとして昭和39年に発足しましたが、昭和61年の制度改正によって急病の傷病者にまでその対象が拡大されています。

（3）初期救急医療体制（メディカルセンター急病診療所等）

ア 内科・小児科・外科

相模原市内で休日・夜間に発生した内科、小児科、外科等対応傷病者の初期診療を行います。

イ 産婦人科

相模原市内で休日（昼間）に発生した産婦人科対応傷病者の初期診療を行います。

ウ 眼科

相模原・県央地区ブロックで休日（昼間）に発生した眼科対応傷病者の初期診療を行います。

エ 耳鼻科

相模・県央ブロックで休日（昼間）に発生した耳鼻咽喉科対応傷病者の初期診療を行います。

（4）二次救急医療体制（病院等入院治療が可能な医療機関）

ア 内科・小児科・循環器科・消化器科

相模原市内（相模原医療圏）で休日・夜間に発生した入院等を必要とする内科・小児科・循環器科・消化器科等対応傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

イ 外科系

相模原市内（相模原医療圏）で休日・夜間に発生した入院等を必要とする外科系対応傷病者の診療ができる医療機関を確保します。

ウ 産婦人科

相模原市内（相模原医療圏）で休日に発生した産婦人科系対応の専門治療が必要な傷病者の診療を行う医療機関を確保します。

エ コール体制

内科、小児科等輪番体制が組まれているもの以外の専門医療を必要とする傷病者の診療を行います。

オ 脳神経系救急医療体制

超急性期虚血性脳梗塞におけるt-P A治療が必要な傷病者に対応できる病院の受入体制を

整え、救急隊が、迅速・的確な判断をすることが出来る基準を使用して(相模原脳卒中スケール)カレンダー方式により診療可能情報を確認し、適切な医療機関で治療を行います。

二次救急医療機関とは、内科等の病院群輪番制事業参加医療機関を指し、現在、市内救急告示医療機関の14病院が兼ねています。

(5) 三次救急医療体制

三次救急医療機関は、初期、二次救急医療機関、救急告示医療機関や救急隊等との連携のもとに、脳卒中、心筋梗塞、頭部外傷等重篤な傷病者を高度の診療機能により受入れることを目的とするもので、北里大学病院(救命救急・災害医療センター)が相模原市をはじめとする近隣市町村の広域圏域における役割を担っています。

3 体制時間帯(令和3年度)

救急医療機関の案内

体制区分	診療科目	実施場所	診療(実施)時間帯
相模原救急医療情報センター	-	ウェルネスさがみはら (相模原市総合保健医療センター内)	平日 17:00~翌9:00 土曜日 13:00~翌9:00 休日 9:00~翌9:00

休日(昼間)

体制区分	診療科目	実施場所	診療(実施)時間帯	
初期救急医療体制	内科	相模原中央メディカルセンター	休日 9:00~17:00	
	小児科			
	外科			
	初期救急医療体制	内科	相模原南メディカルセンター	休日 9:00~17:00
		小児科		
		外科系		
		産婦人科		
		眼科		
		耳鼻科		
		内科		
内科	相模原北メディカルセンター	休日 9:00~17:00		
内小系	相模原西メディカルセンター	休日 8:45~12:00 12:45~16:00		
二次救急医療体制 (輪番体制以外の専門科等はコール体制)	内科	市内の医療機関	土曜日 13:00~17:00 休日 9:00~17:00	
	循環器科			
	消化器科			
	小児科			
	外科系			
	産婦人科			
			休日 9:00~17:00	

夜 間

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
初期救急医療体制	内科系	相模原中央メディカルセンター 相模原南メディカルセンター	平日 20:00～23:00 土曜日・休日 17:00～23:00
	外科系		どちらか1ヶ所で実施 20:00～23:00 年未年始 17:00～23:00
	内科	相模原北メディカルセンター	土曜日 20:00～23:00 休 日 17:00～23:00
	内小系	相模原西メディカルセンター	休 日 19:00～22:00
	内科系	津久井地域夜間在宅当番制度	平日・土曜日 19:00～22:00
初期救急医療（終夜）体制	小児科	相模原中央メディカルセンター	20:00～翌6:00
二次救急医療体制 （ 輪番体制以外の専門 科等はコール体制）	内科系	市内の医療機関 （内科二次救急医療機関が兼 ねる）	平日 19:00～翌9:00 土曜日・休日 17:00～翌9:00
	内科系		
	循環器科	市内の医療機関	
	消化器科		
	小児科		
外科系	市内の医療機関（外科二次救急 医療機関が外科の初期救急医 療（終夜）も兼ねる）	17:00～翌9:00	

指定日

体制区分	診療科目	実施場所	診療（実施）時間帯
脳神経系救急医療体制	脳神経系	カレンダー方式による 市内協力医療機関	昼 間 9:00～17:00 夜 間 17:00～翌9:00

4 県北・県央地区メディカルコントロール体制・協議会

平成15年4月15日に北里大学病院救命救急センター（当時）、相模原市・大和市・座間市・綾瀬市・津久井郡（当時）の5都市の医師会、病院協会、保健所、衛生部局、消防本部で構成する県北・県央地区メディカルコントロール協議会を設置し、現在は、常時指示体制の整備、事後検証体制の整備、再教育体制の整備及び救急救命士の処置範囲拡大への対応などを行っています。

（1）常時指示体制の整備

救急隊が現場から24時間迅速に救急専門部の医師に指示・指導・助言を要請できる体制で、北里大学病院救命救急・災害医療センターの指示医師（22名）から指示を受けています。

・ 指示実績

県北・県央地区全体1,226件（うち相模原市710件） 令和3年中

（2）事後検証体制の整備

救急活動における処置の適正性や医学的判断について、検証医師（北里大学病院救命救急・災害医療センター医師及び二次医療機関医師 計14名）による事後検証を行い、その結果を再教育や今後の救急活動に活用しています。

・ 検証実績

県北・県央地区全体1,573件（うち相模原市1,069件） 令和3年度

(3) 再教育体制の整備

救急救命士の資格取得後の再教育として定期的に病院実習を行うもので、2年間で128時間以上の再教育が必要とされ、北里大学病院救命救急・災害医療センター等で研修を行っています。

- ・ 再教育実績

(北里大学病院救命救急・災害医療センター)

県北・県央地区全体152名(うち相模原市100名) 令和3年度

(二次医療機関)

県北・県央地区全体24名(うち相模原市10名) 令和3年度

(4) 救急救命士の処置範囲拡大への対応

平成3年に救急救命士法が施行されてから、さまざまな検討や研究が行われ、救急救命士が実施することのできる「救急救命処置」の範囲が拡大しています。当地区でも処置範囲拡大に対応できる救急救命士を養成しています。(1時限は50分)

ア 気管挿管

平成16年7月からは、消防学校で62時限の座学講習及び病院で生体による30症例の実習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は「気管内チューブ」を使用して気管まで直接チューブを挿入して気道を確保する気管挿管ができるようになりました。

- ・ 気管挿管資格者

県北・県央地区全体178名(うち相模原市93名) 令和4年4月1日現在

イ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管

平成23年8月からは、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用した気管挿管が認められ、当地区でも平成26年度から講習7時限及び病院で生体による2症例の実習を行い、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を使用できるようになりました。

- ・ ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管資格者

県北・県央地区全体131名(うち相模原市60名) 令和4年4月1日現在

ウ 薬剤投与

平成18年4月からは、教育機関での170時限の座学講習と病院実習(50時限)を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、「アドレナリン」を静脈路から投与することができるようになりました。

- ・ 薬剤投与資格者

県北・県央地区全体257名(うち相模原市148名) 令和4年4月1日現在

さらに平成21年3月からは、アナフィラキシーショックにより生命が危険な状態にある傷病者が、あらかじめ自己注射が可能なアドレナリン製剤を処方されている場合には、アドレナリン製剤を投与できるようになりました。

エ 拡大2行為

平成26年4月からは、24時限の講習を行い、神奈川県MC協議会で認定された救急救命士は、拡大2行為(「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液」及び「血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」)が実施できるようになりました。

- ・ 拡大2行為登録救急救命士

県北・県央地区全体252名(うち相模原市145名) 令和4年4月1日現在

オ 指導救命士

平成28年11月に神奈川県MC協議会において指導救命士の運用が定められ、神奈川県MC協議会で認定された指導救命士は、県北・県央地区及び相模原市において救急救命士資格取得後の救急救命士や救急隊員等の生涯教育をリードしていく重要な役割を果たしています。

- ・ 指導救命士

県北・県央地区全体24名(うち相模原市11名) 令和4年4月1日現在

市民と救急隊の連携

1 応急手当普及啓発活動

「救える命を救うために」救急車が到着するまでの間、傷病者の身近に居合わせた市民が速やかに応急手当（人工呼吸・胸骨圧迫、止血等）を行うことが必要となります。

このようなことから、市民、事業所等に対して、心肺蘇生法などの応急手当を積極的に普及、啓発しています。

(1) 応急手当指導員の養成（令和3年度）

基礎的な知識・技能だけでなく、指導要領も習得する講習を実施しました。応急手当指導員の養成講習4回と再講習1回を実施し、消防職員のうちから41名の指導員を養成しました。再講習は、6名が受講しました。

(2) 応急手当普及員の養成（令和3年度）

普通救命講習の普及指導に従事することができるよう、指導要領を学ぶ講習を実施しました。応急手当普及員の養成講習1回と再講習4回を実施し、市内の事業所等を中心に、23名の普及員を養成しました。再講習は、57名が受講しました。

(3) 上級救命講習の実施（令和3年度）

救命に必要な応急手当のほか、ケガや病気の時に役立つ応急手当を学ぶ上級救命講習を実施しました。

- ・ 講習実施回数 8回（市主催5回、団体等3回）
- ・ 講習受講者数 153名

(4) 普通救命講習（ ）の実施（令和3年度）

応急手当の基本を学ぶ講習を実施しました。

- ・ 講習実施回数 71回（市主催20回、団体等43回、普及員8回）
- ・ 講習受講者数 1,363名

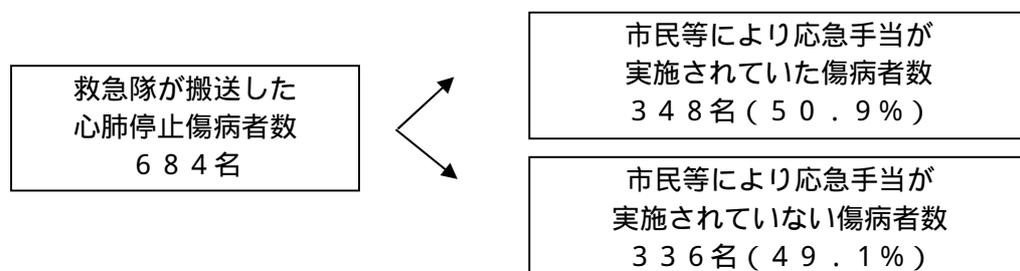
(5) 救命入門コースの実施（令和3年度）

応急手当の導入講習を実施しました。

- ・ 講習実施回数 18回（市主催3回、団体等15回）
- ・ 講習受講者数 196名

2 市民等による応急手当

令和3年中に救急隊が搬送した心肺停止傷病者のうち、市民等により応急手当が実施されていた傷病者と実施されていない傷病者の内訳は、次のとおりです。



3 きゅうきゅう安心カ - ドの普及

高齢になるに従い思わぬケガをしたり、循環器系疾患や高血圧症、糖尿病等の疾患にかかる方が多くなります。きゅうきゅう安心カ - ドは、このような高齢の方への救急対策の取組として開始し、現在は所持を希望する市民の皆様へ配布しています。

高齢の方や障害を持つ方に、持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅう安心カ - ドを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。



住所		
自宅電話番号		血液型
家族等連絡先	住所	
	氏名	<input type="checkbox"/>
協力者等	住所	
	氏名	<input type="checkbox"/>
<small>消防やがらフックに磁石等貼付して下さい。</small>		

年度別きゅうきゅう安心カ - ド配布枚数

年度別	対象者	身体に障害を持つ方	任意希望者	合計
平成元	8,438(77歳以上)	1,437	580	10,455
2~19	55,261(75歳以上)	-	2,094	57,355
20~29	-	-	9,812	9,812
30	-	-	595	595
令和元	-	-	447	447
令和2	-	-	49	49
令和3	-	-	31	31
合計	63,699	1,437	13,608	78,744

4 きゅうきゅうあんしんHEL Pカードの普及

日本語に不慣れな外国人の方が、持病やかかりつけ病院名等を記載したきゅうきゅうあんしんHEL Pカ - ドを常時携帯していただき、急病等の発生時に救急隊がカードに記載された情報に基づき、迅速で適切な救急業務を行うことを目的としています。

市内各区の住民異動担当窓口で、転入される外国人の方に配布しているほか、消防署や救急車で、希望される外国人の方に配布しています。また、相模原市ホームページから印刷が可能です。

年度別きゅうきゅうあんしんHEL Pカ - ド配布枚数

年度別	任意希望者	まちづくりセンター等へ配布	合計
令和3	11	2,300	2,311
合計	11	2,300	2,311

5 AEDの設置促進

平成16年7月から一般市民によるAEDの使用が可能になったことから、不特定多数の市民が集まる市の関連施設へ、AEDの設置を促進しています。

また、平成22年8月1日から「自動体外式除細動器（AED）使用可能施設登録制度」を開始し、市内でAEDを設置している民間施設等に登録を呼びかけ、近隣で事故等が発生したときに、登録されているAEDを利用し、早期除細動ができる環境を整えています。

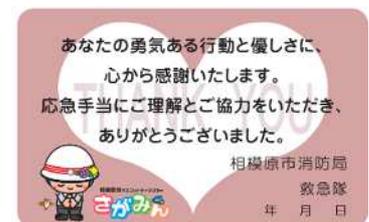


(令和4年7月8日現在)

区名	施設別	民間施設等の AED使用可能施設 (うち24時間使用可能)		市の関連施設の AED使用可能施設数 (うち24時間使用可能)	
		施設数	台数	施設数	台数
緑区		130(36)	148(42)	138(49)	149(59)
中央区		162(30)	184(32)	105(37)	117(42)
南区		122(34)	179(73)	113(45)	124(52)
合計		414(100)	511(147)	356(131)	390(153)

6 バイスタンダーサンキューカードの配付

平成28年3月9日から、誰もが安心して応急手当を実施してもらうために、バイスタンダーが不安なことなどがある場合に、問い合わせできる窓口を記載した「バイスタンダーサンキューカード」を感謝の気持ちとともにお渡しし、バイスタンダー（その場に居合わせ応急手当を実施していただいた人）の心的ストレスなどのサポートに努めています。



(令和4年4月1日現在)

年度別	配付枚数	相談件数
27~29	830	2
30	208	1
令和元	132	0
令和2	94	0
令和3	70	0
合計	1,334	3



7 患者等搬送事業の登録推進

平成19年4月1日から、寝たきりの人、体が不自由な人及び傷病者等(以下「患者等」という。)を、ベッド等を備えた専用車を用い、医療機関及び社会福祉施設に搬送する事業(以下「患者等搬送事業」という。)に係る一定の基準を定めて、これに適合している患者等搬送事業を認定しています。

令和4年4月1日現在で、16事業所を認定しています。

また、平成30年度から、市で認定している患者等搬送事業者の乗務員に対して、患者等搬送事業者乗務員再講習を実施しています。



8 高齢者福祉施設等救急講習会の実施

高齢化の進行等により、救急出場件数は増加傾向にあります。

本市の高齢者福祉施設等からの救急要請についても、増加しているため、平成27年9月11日から、高齢者福祉施設等に対する予防救急の推進と、円滑な救急活動を行うための相互の理解を深めることを目的に、高齢者福祉施設等の職員を対象とした講習会を開催しています。

令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を中止しました。



年度別	参加施設数	受講者数
27	163	246
28	103	140
29	135	185
30	87	114
令和元	48	65
令和2	0	0
令和3	0	0
合計	536	750

火災の予防

火災の状況

令和3年中の火災は131件で、前年(152件)に比べ21件(13.8%)減少しました。

これは、おおむね1日に0.36件の割合で火災が発生したことになります。

火災の種別による発生件数は、建物火災が71件で最も多く、全体の54.2%を占め、次いで、その他の火災47件(35.9%)、車両火災13件(9.9%)の順となっています。

人口1万人あたりの出火率は1.8%で、前年と比べ、0.3%減少しています。

火災による死者は4人で、前年(2人)に比べ2人(100%)増加しました。

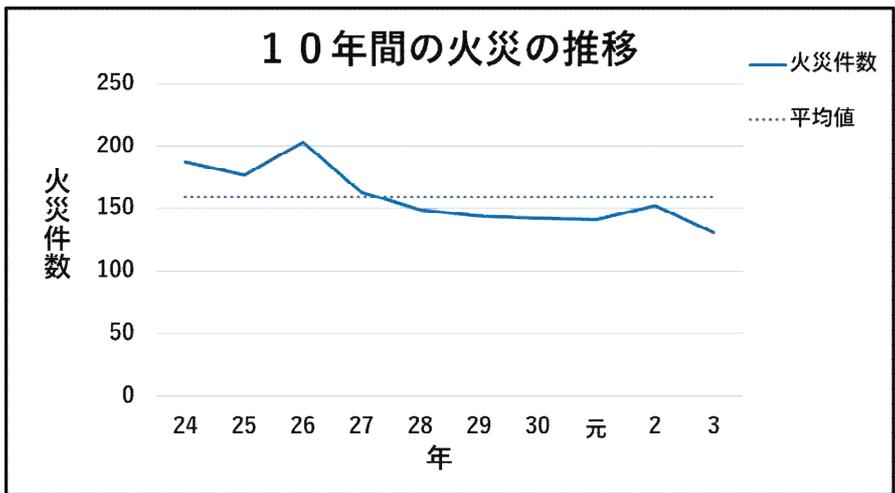
令和3年中の火災

(1日平均)

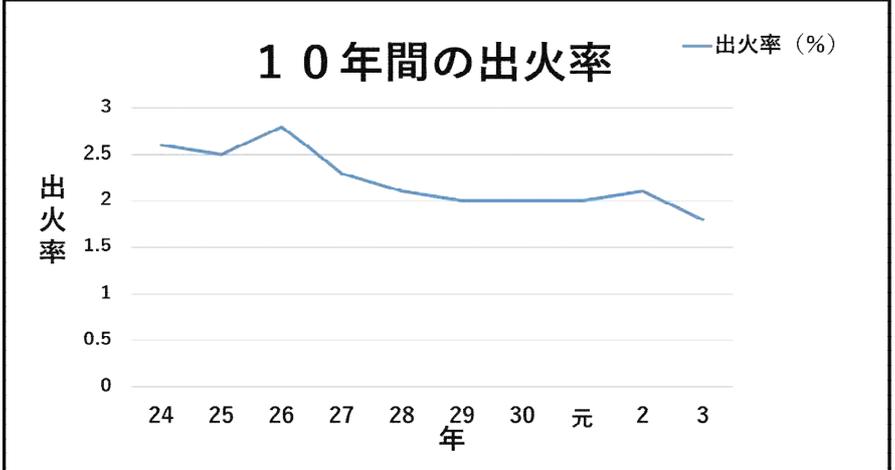
火災件数	131件	火災件数	0.36件
建物火災件数	71件	建物火災件数	0.19件
建物火災以外の件数	<ul style="list-style-type: none"> 林野 0件 車両 13件 その他 47件 	建物焼損面積	4.91m ²
		損害額	62万6千円
		罹災世帯数	0.26世帯
建物焼損棟数と焼損面積	<ul style="list-style-type: none"> 合計 113棟 1,791m² 全焼 25棟 1,602m² 半焼 6棟 95m² 部分焼 19棟 93m² ぼや 63棟 1m² 	罹災者数	0.52人
		死傷者数	0.06人
林野	焼損面積	0(a)	(建物火災1件あたり)
損害額	<ul style="list-style-type: none"> 全火災 2億2,836万6千円 建物 2億1,778万3千円 建物以外 1,058万3千円 	建物焼損面積	25.23m ²
		損害額	306万7千円
		罹災世帯数	1.32世帯
罹災世帯数	94世帯	罹災者数	2.69人
罹災者数	191人		
死者	4人		(人口1万人あたり)
負傷者	19人	出火率	1.8%

損害額を市民1人あたりに換算すると約315円になり、1日に換算すると約63万円が灰になったこととなります。

過去からの火災

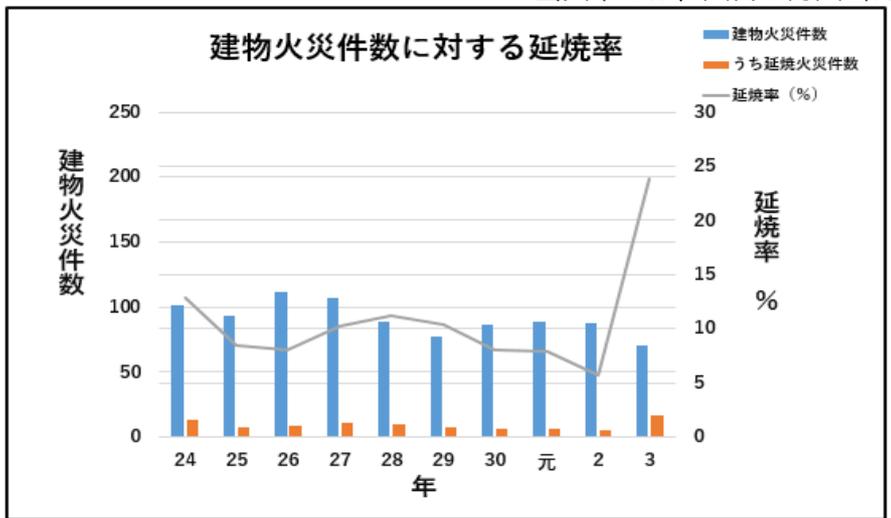


和 暦	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
火災件数	187	177	203	163	149	144	142	141	152	131



和 暦	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
出火率 (%)	2.6	2.5	2.8	2.3	2.1	2.0	2.0	2.0	2.1	1.8

出火率とは、人口1万人当たりの出火件数



和 暦	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
建物火災件数	101	94	112	107	89	77	86	89	88	71
うち延焼火災件数	13	8	9	11	10	8	7	7	5	17
延焼率 (%)	12.9	8.5	8.0	10.3	11.2	10.4	8.1	7.9	5.7	23.9

延焼率とは、建物火災において火元を含んで2棟以上が焼損した火災の割合

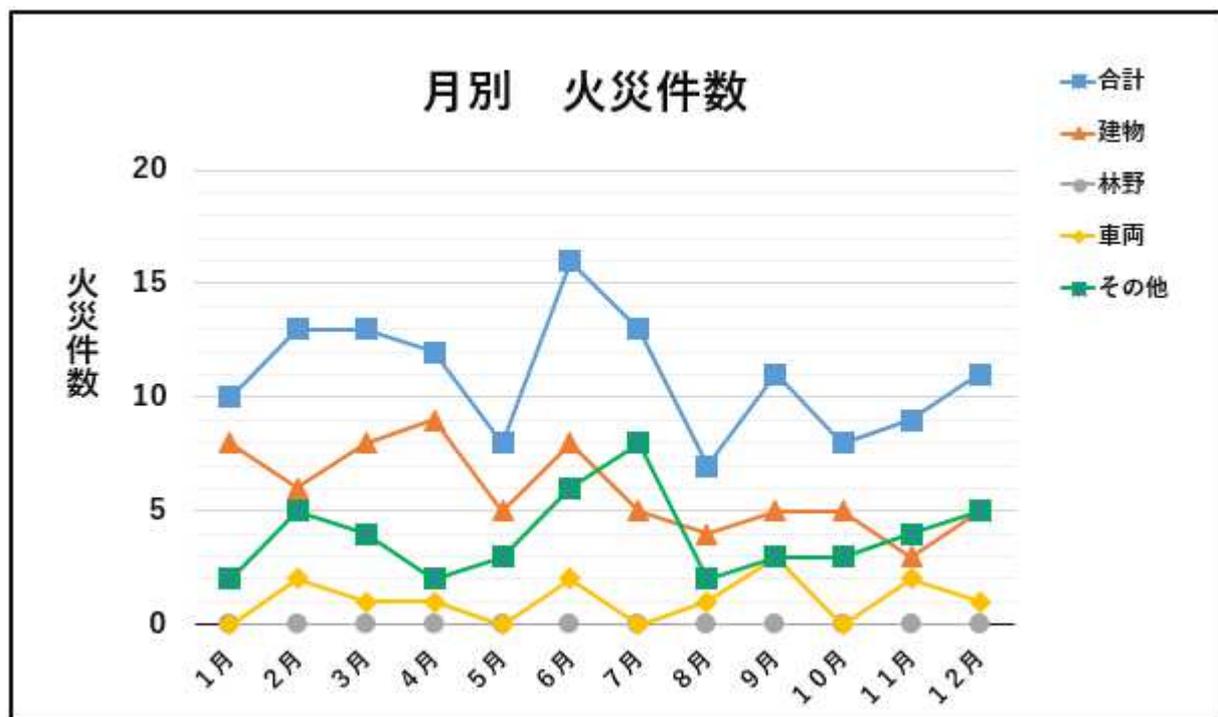
月別・地区別火災状況

月別の火災件数は、6月が16件(12.2%)と最も多く、次いで2月、3月及び7月が13件(9.9%)、4月が12件(9.2%)の順となっています。

(令和3年中)

月別	火災件数				
	合計	建物	林野	車両	その他
計	131	71	-	13	47
1月	10	8	-	-	2
2月	13	6	-	2	5
3月	13	8	-	1	4
4月	12	9	-	1	2
5月	8	5	-	-	3
6月	16	8	-	2	6
7月	13	5	-	-	8
8月	7	4	-	1	2
9月	11	5	-	3	3
10月	8	5	-	-	3
11月	9	3	-	2	4
12月	11	5	-	1	5

(令和3年中)



行政区域別の火災件数は、城山地区が最も多く発生しています。(令和3年中)

地区別		火災件数				
		合計	建物	林野	車両	その他
計		131	71	-	13	47
緑区	橋本	9	7	-	1	1
	大沢	9	3	-	2	4
	城山	20	3	-	2	15
	津久井	4	3	-	1	-
	相模湖	4	1	-	1	2
	藤野	5	-	-	1	4
中央区	小山	1	1	-	-	-
	清新	5	4	-	-	1
	横山	2	1	-	1	-
	中央	3	2	-	-	1
	星が丘	1	1	-	-	-
	光が丘	1	-	-	-	1
	大野北	2	2	-	-	-
	田名	14	10	-	2	2
南区	上溝	11	8	-	-	3
	大野中	4	4	-	-	-
	大野南	9	8	-	-	1
	麻溝	8	2	-	2	4
	新磯	10	5	-	-	5
	相模台	6	4	-	-	2
	相武台	1	1	-	-	-
東林	2	1	-	-	1	
その他		-	-	-	-	-

1,000世帯あたりの火災件数は、城山地区、新磯地区の順で多く発生しています。

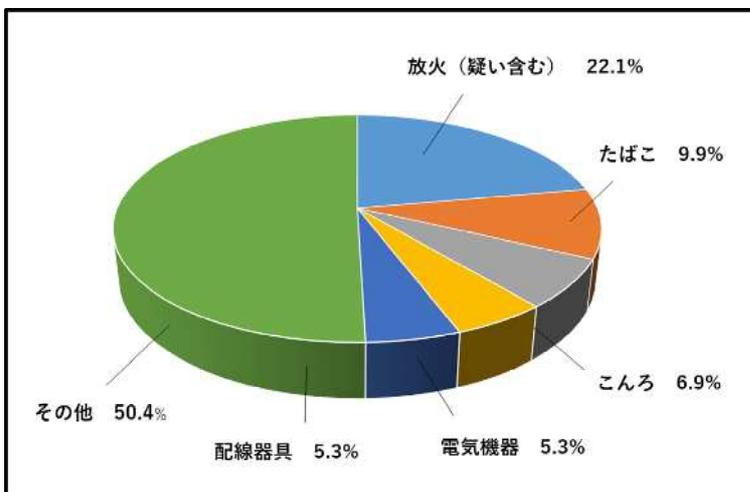
地区別	火災件数	建物焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	地区別世帯数	
緑区	橋本	0.25	1	370	36,010
	大沢	0.67	1	308	13,402
	城山	2.05	-	2,355	9,768
	津久井	0.40	358	7,963	10,098
	相模湖	1.20	-	207	3,335
	藤野	1.55	-	143	3,217
中央区	小山	0.10	6	451	10,177
	清新	0.32	70	1,525	15,862
	横山	0.33	-	4	6,045
	中央	0.16	48	26,087	18,933
	星が丘	0.12	47	1,669	8,039
	光が丘	0.09	-	1	11,117
	大野北	0.07	6	651	30,617
	田名	1.16	217	70,332	12,070
南区	上溝	0.79	35	10,148	13,845
	大野中	0.14	-	6	27,966
	大野南	0.22	490	59,999	40,158
	麻溝	1.07	4	5,070	7,449
	新磯	1.86	350	28,598	5,386
	相模台	0.27	158	12,470	22,581
	相武台	0.10	-	9	9,986
東林	0.09	-	-	21,608	
その他	-	-	-	-	

地域別世帯数は、令和4年1月1日現在の世帯数です。

原因別火災件数と内訳

令和3年中の火災原因を分類すると、放火（疑い含む）29件、たばこ13件、こんろ9件、電気機器7件及び電灯・電話等の配線7件の順で、合計65件（49.6%）に上ります。平成30年を除き、昭和61年から放火（疑いを含む）が火災原因の第1位となっています。

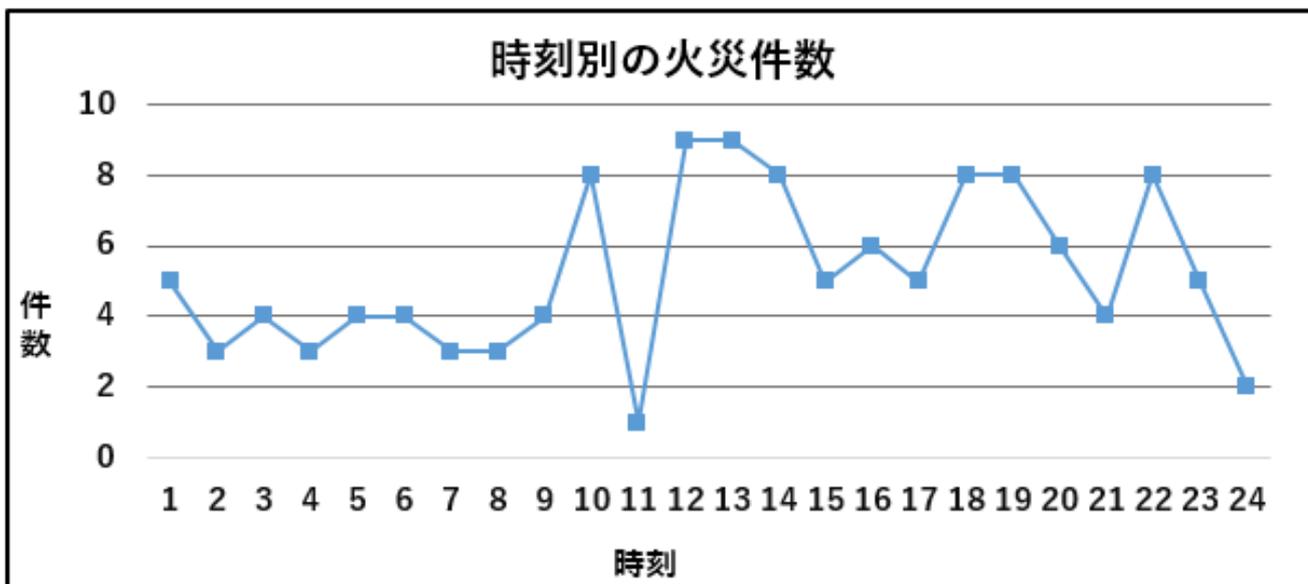
順位	原因	件数	比率%
1	放火（疑い含む）	29	22.1
2	たばこ	13	9.9
3	こんろ	9	6.9
4	電気機器	7	5.3
4	電灯・電話等の配線	7	5.3
	その他	66	50.4



時刻別の火災件数

火災件数を時刻別にみると、12時及び13時台が9件で最も多く発生しています。

昼間（6時から18時まで）に65件、夜間（18時から翌朝6時まで）に60件発生しています。（出火時刻が不明の火災が6件あります。）



時刻	1時	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
件数	5	3	4	3	4	4	3	3	4	8	1	9
時刻	13時	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
件数	9	8	5	6	5	8	8	6	4	8	5	2

火災の覚知別

消防機関が様々な方法で通報を受け付け、火災の事実を知ることが「覚知」といい、覚知別の状況は下の表のとおりです。

最も多いのは、携帯電話の46.6%で、次に事後聞知の29%、固定電話の13%と続いています。「事後聞知」とは、火災が鎮火した後に、消防機関が火災の事実を知ることです。

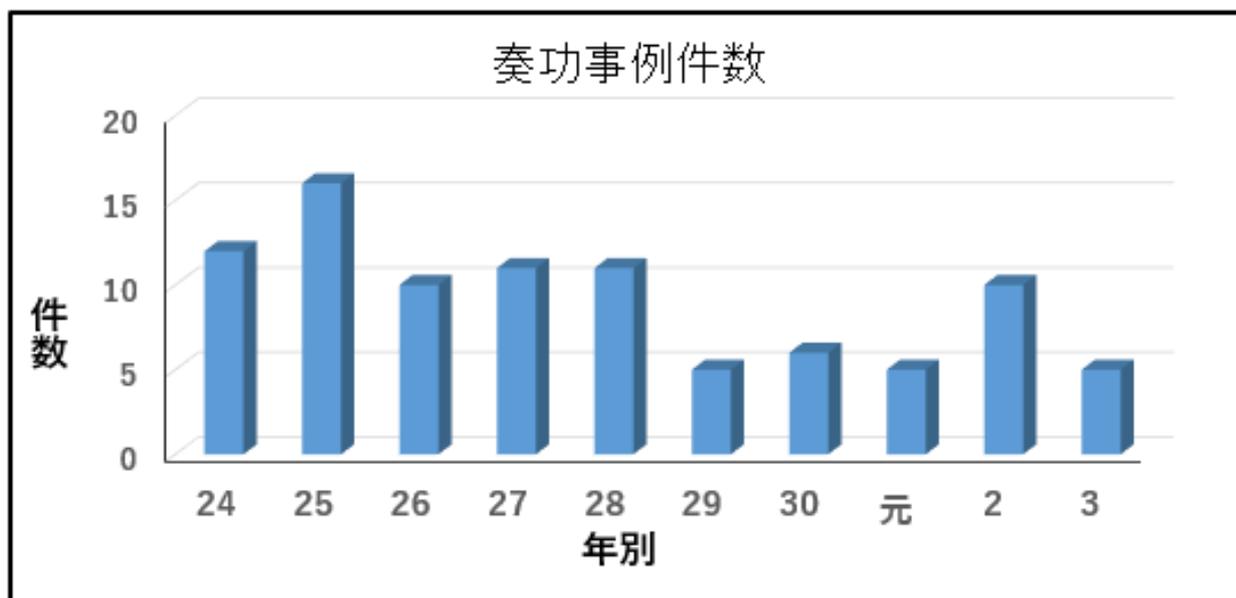
(令和3年中)

覚知別	119番 (携帯電話)	事後聞知	119番 (固定電話)	加入電話	駆け付け 通報	警察電話	その他
件数	61	38	17	8	1	1	5
比率(%)	46.6	29.0	13.0	6.1	0.8	0.8	3.8

住宅用火災警報器

「住宅用火災警報器」の作動による早期の対応により、「火災に至らなかった」、「ぼや」で済んだりする効果のあった事例が毎年報告されています。

市内では、94.0%の住宅で設置されています(令和3年6月時点の標本調査値)。



和暦	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
件数	12	16	10	11	11	5	6	5	10	5

火災の予防

火災予防の年間行事

全国一斉に行われる秋、春の火災予防運動をはじめ、年間計画に基づく防火対象物の査察、また歳末火災特別警戒及び消防訓練指導等を行い、市民・事業所に対し、火災予防と人命の安全確保を呼びかけ、防火体制の確立に努めています。なお、令和3年度中に実施した主な事業は次のとおりです。

- 1 火災予防運動 防火標語（令和3年度全国統一）
『お出かけは マスク戸締り 火の用心』
 - (1) 秋季火災予防運動 11月9日～11月15日
 - ア 重点目標
 - (ア) 住宅防火対策の推進
 - (イ) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
 - (ウ) 放火火災防止対策の推進
 - (エ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - (オ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
 - (カ) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
 - イ 主な実施事項
 - (ア) 住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動
 - (イ) 特定防火対象物、事業所等の消防訓練及び訓練指導
 - (ウ) 特定防火対象物の予防査察及び違反のある防火対象物の是正指導
 - (エ) 祭事等の関係者に対する火災予防指導
 - (2) 春季火災予防運動 3月1日～3月7日
 - ア 重点目標
 - (ア) 住宅防火対策の推進
 - (イ) 乾燥時及び強風時火災発生防止対策の推進
 - (ウ) 放火火災防止対策の推進
 - (エ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - (オ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
 - (カ) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
 - (キ) 林野火災予防対策の推進
 - イ 主な実施事項
 - (ア) 住宅用火災警報器の設置推進及び適切な維持管理に係る広報活動
 - (イ) 事業用バス、自家用バスの予防査察又は自主点検指導
 - (ウ) 駅舎、車両整備工場及び旅館・ホテルの予防査察
 - (エ) 小規模社会福祉施設、有床診療所等に対する予防査察又は火災予防指導
 - (オ) 特定防火対象物、事業所、自主防災組織等の消防訓練及び訓練指導
- 2 歳末火災特別警戒 12月26日～12月31日
 - (1) 広報
 - (2) 社寺等の巡回警戒
- 3 訓練指導等
不特定多数の者が出入りする施設の検証訓練指導及び一般事業所の消防訓練指導

火災予防の広報

火災の発生防止と火災発生時の早期通報、初期消火、安全避難など一連の初期活動が行われるためには、市民一人一人の火災予防に対する理解と協力が必要です。

そこで、秋・春の火災予防運動時に市ホームページや Twitter などの SNS、広報紙等へ火災予防記事の掲載、自主防災組織の防災訓練や事業所等の消防訓練時に、(公社)相模原市防災協会所有の防火映画等を貸出しするなど、市民に対して幅広い火災予防広報を展開しています。

自主防災組織の防災訓練指導状況

(令和3年度)

区 分	合 計
訓練回数	96回
参加人員	4,818人
消防職員数	189人
消防団員数	208人

事業所等の消防訓練指導状況

(令和3年度)

区 分	合 計
訓練回数	162回
参加人員	16,608人
消防職員数	725人
消防団員数	0人

初期消火協力の推進

火災の被害を最小限にとどめるためには、市民の適切な初期消火活動がなければなりません。

令和3年中に発生した131件の火災のうち、消火器による初期消火活動がなされた火災は24件で、そのうち3件について、市民が使用した消火器7本の薬剤を無償で詰め替え、初期消火協力の推進を図っています。

(令和3年中)

火災件数	消火器による初期消火活動がなされた火災	消火器の薬剤を無償で詰め替えた火災	火 災 種 別				
			計	建 物	林 野	車 両	その他
131件	24件	3件	7本	2本	0本	5本	0本

市民への防火指導

- 1 自治会等に対して防火講話、防災訓練等を実施し、地域住民に対する防火指導を行っています。また、一人暮らし高齢者家庭等の防火診断を実施し、火災発生防止に努めています。

一人暮らし高齢者家庭等の防火診断（令和3年度）

区別	防火診断数
合計	4人
中央区	4人
南区	0人
緑区	0人

[注]・一人暮らし高齢者家庭等の防火診断は、(公社)相模原市防災協会に業務委託して実施しているものです。

・防火診断数は、対象者宅にて住宅防火診断を実施したものを示します。

- 2 小学3、4年生を対象に火災の知識や火災から身を守る能力等を習得させるため、体験学習型の防火教育（ファイヤースクール）を市内の小学校（全74校）に呼びかけ実施しています。

ファイヤースクール実施状況

年度	実施校数	受講児童数
令和元年度	69校	7,244人
令和2年度	38校	3,399人
令和3年度	65校	5,634人

枯草・空家火災防止対策

空地等の火災予防上危険な枯草地を調査し、処理の推進を図っています。また、火災予防上必要な措置を講じなければならない空家の調査及び指導を実施しています。

枯草火災防止対策指導状況（令和3年度）

	筆数	面積（㎡）	所有者（人）
合計	16	8,210	15
相模原署	3	1,395	3
南署	4	3,923	4
北署	3	477	3
津久井署	6	2,415	5

空家火災防止対策指導状況（令和3年度）

	空家数	指導件数	所有者（人）
合計	3	7	3
相模原署	2	2	2
南署	0	0	0
北署	0	0	0
津久井署	1	5	1

防火協力団体等の育成指導

1 防火管理上必要な知識と技術の向上や、事業所間の連絡調整を図ることを目的に組織された団体の育成指導を行っています。なお、主な事業内容は、次のとおりです。

(1) サービス事業等防火管理研究会(49事業所)

防火管理実務研修の実施

(2) 工場防火管理研究会(95事業所)

防火管理実務研修の実施

火災予防普及啓発用物品の配付



工場防火管理研究会総会の模様

2 市民と行政が一体となった防火防災活動の充実を図るため、昭和46年に相模原市防災協議会として発足し、平成9年4月に新たに法人として社団法人相模原市防災協会を設立し、平成24年4月1日からは公益社団法人に移行した公益社団法人相模原市防災協会を通じ、育成指導を図っています。

(令和4年4月1日現在 正会員19団体 850事業所・賛助会員74事業所)



自衛消防隊消火競技会

防火対象物

防火対象物と防火管理者の選任状況

火災の発生を防止し、火災による被害の軽減を図るための消防法の規定によって学校、病院、工場、事業場、百貨店、飲食店、旅館その他の防火対象物の所有者、管理者等で管理について権原を有する関係者は、一定の基準に従って消火器や屋内消火栓設備などの消火設備、自動火災報知設備や非常警報設備などの警報設備、誘導灯や避難器具などの避難設備、消防用水や消火活動上必要な施設などを設置し、維持管理することが義務づけられています。また、これらの消防用設備等のほか、多数の者が出入りし、勤務し、居住する防火対象物については一定の資格を有する防火管理者を選任し、消防計画を作成して、これに基づく訓練を実施し、消防用設備等の点検整備を行わなければならないこととされています。

防火対象物と防火管理者の選任状況

(令和4.4.1)

消防用設備等の設置対象物(法17条)	種 別						
	定期点検	1種A	1種B	2種A	2種B	3種A	3種B
21,570	727	1,985	426	3,617	370	3,311	11,134

防火管理者選任対象物(法8条)	防火管理者選任実数	防火管理者選任割合(%)
4,461	3,890	87.2

中高層建築物

消防法施行令別表第一に掲げる対象物の3階以上の中高層建築物は、市内で8,494棟あり、今後も増加の傾向にあります。

これらの建築物から出火した場合、消火、避難、人命救助等の活動が困難となることが予想されるので、消防用設備等の設置・維持・管理及び防火管理体制の充実強化について関係者に指導を行うとともに、防ぎよ・避難計画の樹立とこれに基づく教育、訓練の励行に努めています。

中高層建築物の建築状況

(令和4.4.1)

合 計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10階	11階以上
8,494 棟	4,438	1,677	1,072	400	317	161	93	99	237

中高層建築物を用途別にみると共同住宅4,744棟、複合用途2,182棟、事務所等390棟、工場等338棟の順になっています

また、地区別では大野南1,199棟、橋本1,051棟、大野北857棟、中央820棟の順に、署所別では相模原本署1,638棟、南本署911棟、淵野辺分署828棟、北本署664棟の順になっています。

30階以上の高層建築物

(令和4.4.1)

名 称	所 在 地	地上階数	地下階数
ザ・ハシモトタワー	緑区橋本6丁目1番14号	33	1
リビオ橋本タワーブロードビーンズ	緑区橋本6丁目20番1号	33	1
オラリオンサイト2番館	緑区西橋本5丁目2番12号	32	1
オラリオンサイト3番館	緑区西橋本5丁目2番13号	32	1
ミッドオアシスタワーズ	緑区大山町1番31号	32	1
パークスクエア相模大野タワー & レジデンス(センタータワー)	南区相模大野7丁目35番1号	32	1

火災予防の査察

産業経済の発展に伴い特殊建築物が逐年増加の傾向にあり、これらの防火対象物の位置、構造、設備及び管理等の状況を検査することにより、火災予防上の不備欠陥を発見し、関係者に対して必要な指示、指導を積極的に行っています。

査察対象物の区分

防火対象物の出火、延焼拡大及び人命危険は、その防火対象物の用途、構造及び規模によって大きく左右されるため、査察対象物を次のように区分しています。

査察対象物区分表

区 分	用途・規模
定期点検報告 査察対象物	消防法施行令(以下「政令」という。)第4条の2の2に規定する 防火対象物
1種査察対象物	A 特定防火対象物(法第17条の2の5第2項第4号に規定する特定防火対象物をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B 特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
2種査察対象物	A 非特定防火対象物(特定防火対象物以外の政令対象物(政令別表第1に規定する防火対象物をいう。以下同じ。)をいう。以下同じ。)で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B 非特定防火対象物で、法第8条の規定により防火管理者選任義務を有し、かつ、消防用設備等(自動火災報知設備を除く。)の設置義務を有するもの
3種査察対象物	A 1種及び2種査察対象物以外の政令対象物で、政令により自動火災報知設備の設置義務を有するもの
	B 1種及び2種査察対象物以外の政令対象物で、政令により消火器具の設置義務を有するもの
4種査察対象物	A 著しく消火困難な危険物施設(危険物の規制に関する規則(昭和34年総理府令第55号)第33条に規定する著しく消火困難な製造所等をいう。)
	B 危険物製造所等(Aの項に掲げるものを除く。)
5種査察対象物	1種査察対象物から4種査察対象物までの査察対象物以外の政令対象物、住宅及びその他の消防対象物

査察の種類と実施状況

[一般立入検査]

消防長の示す基本方針に基づき、消防署長が実施するものをいいます。

(令和3年度)

区分 査察内訳	対象物の数	査察計画数 (a)	査察実施数 (b)	実施率 (%) (b/a)
合計	21,542	3,343	2,568	76.82
定期点検	724	358	250	69.83
1種査察対象物A	1,988	503	283	56.26
1種査察対象物B	428	135	108	80.00
2種査察対象物A	3,618	772	644	83.42
2種査察対象物B	370	80	75	93.75
3種査察対象物A	3,294	304	286	94.08
3種査察対象物B	11,120	1,191	922	77.41

対象物の数は、令和3年度の査察計画策定時の数値になります。

[特別立入検査]

消防長又は消防署長が必要と認めたとき、消防対象物又は地域を定めて実施するものをいいます。
令和3年度は、次のとおり特別立入検査を実施しました。

- 1 大阪市北区において発生したビル火災をうけた特別立入検査
実施期間：令和3年12月20日から12月28日まで
実施数：161対象物（定期点検）
指導あり：84棟
- 2 大阪市此花区で発生した大規模倉庫火災を受けた特別立入検査
実施期間：令和4年1月20日から2月28日まで
実施数：12対象物（2種査察対象物A）
指導あり：7棟

防火対象物定期点検報告状況（敷地数）

（令和4.4.1）

用途	対象物数			点検報告済		特例認定済		実施率（%）		
	合計	1号 該当	2号 該当	1号 該当	2号 該当	1号 該当	2号 該当	1号 該当	2号 該当	合計
1 項イ	4	4	-	2	-	2	-	100.0	-	100.0
1 項ロ	39	38	1	12	-	20	1	84.2	100.0	84.6
2 項イ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 項ロ	27	27	-	18	-	3	-	77.8	-	77.8
2 項ハ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 項ニ	1	1	-	1	-	-	-	100.0	-	100.0
3 項イ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 項ロ	9	-	9	-	6	-	2	-	88.9	88.9
4 項	73	61	12	47	9	11	2	95.1	91.7	94.5
5 項イ	20	4	16	1	10	3	4	100.0	87.5	90.0
6 項イ	31	21	10	5	1	9	7	66.7	80.0	71.0
6 項ロ	10	1	9	-	7	1	-	100.0	77.8	80.0
6 項ハ	11	3	8	-	3	1	3	33.3	75.0	63.6
6 項ニ	17	11	6	2	-	7	6	81.8	100.0	88.2
9 項イ	2	2	-	2	-	-	-	100.0	-	100.0
1 6 項イ	198	119	79	50	40	42	5	77.3	57.0	69.2
1 6 項の2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	442	292	150	140	76	99	30	81.8	70.7	78.1

対象物内容

（1）1号該当（消防法施行令第4条の2の2第1号）

特定防火対象物で収容人員が300人以上のもの

（2）2号該当（同第2号）

1号に掲げるもののほか、特定防火対象物の用途に供される部分が避難階以外の階（1、2階を除く。）に存し、当該階から地上に直通する階段が2以上設けられていないもの

1号及び2号に該当する対象物は、1号該当対象物に含む。

防災管理対象物状況（敷地数）

（令和4.4.1）

用途	対象物数
4 項	4
6 項イ	4
7 項	6
1 2 項イ	13
1 5 項	3
1 6 項イ	9
合計	39

対象物内容

防災管理対象物（消防法施行令第4条の2の4）

自衛消防組織の設置を要する防火対象物

- （1）地階を除く階数が11以上の防火対象物で、延べ面積が1万平方メートル以上のもの
- （2）地階を除く階数が5以上10以下の防火対象物で、延べ面積が2万平方メートル以上のもの
- （3）地階を除く階数が4以下の防火対象物で、延べ面積が5万平方メートル以上のもの

共同住宅や倉庫は除きます。

建築関係

消防同意事務

消防同意事務は建築基準法第93条第1項及び消防法第7条第1項に基づく、火災予防行政の基幹となる事務であり、防火の専門機関としての立場から実態に即した指導を行いつつ、建築関係行政庁等と緊密な連絡協調を図り、建築物の防災に万全を期しています。

業態別消防同意件数

(令和3年度)

業態別	件数	割合%
計	2,423	100
専用住宅	2,000	82.54
併用住宅	-	-
劇場等	2	0.08
遊技場	3	0.12
飲食店	7	0.29
百貨店等	20	0.83
旅館等	-	-
共同住宅	150	6.19
病院等	4	0.17
老人短期入所施設等	25	1.03
老人デイサービスセンター等	11	0.45
幼稚園等	7	0.29
学校等	7	0.29
図書館等	-	-
浴場等	-	-
停車場	-	-
社寺等	-	-
工場・作業場	21	0.87
車庫等	3	0.12
倉庫	31	1.28
事務所等	90	3.71
複合建物	42	1.73
重要文化財	-	-
アーケード	-	-
その他	-	-

年度別消防同意件数

(過去10年)

年度別	件数
24年度	2,868 (1,031)
25年度	3,191 (1,323)
26年度	2,627 (922)
27年度	2,497 (733)
28年度	2,502 (992)
29年度	2,582 (1,007)
30年度	2,287 (1,021)
令和元年度	2,410 (1,009)
2年度	1,996 (818)
3年度	2,423 (894)

()内は建築基準法第93条第4項に基づく通知

開発事業協議

近年の都市化の進展や高度化に伴い、災害の対応もますます複雑、多様化しています。

このため、一度災害が発生した場合、従来にない困難な消防活動となる可能性があります。

そこで、建築物における迅速かつ確実な消防活動等を確保するために、建築計画以前の段階から「開発事業基準条例」に基づき、消防水利、消防用活動空地、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設等の設置について協議をしています。

令和3年度中の開発事業基準条例に係る協議件数は、消防水利については0件、消防用活動空地について9件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については1件でした。

なお、完了件数は、消防水利については3件、消防用活動空地については11件、ヘリコプターによる消防活動等に必要な施設については0件でした。

危険物の保安

危険物の施設

危険物は、ガソリン・灯油などの燃料のほか、プラスチックや化学繊維などの化学工業製品の原料などに幅広く使用されており、私たちの生活に無くてはならないものとなっています。

しかし、危険物は取扱いを誤ると、容易に火がついたり爆発を起こしたりするリスクを持っています。

危険物災害を未然に防止するため、危険物施設の許認可事務の適正な執行や、査察等で施設の位置、構造及び設備の適切な管理並びに取扱いの指導を行うとともに、家庭における危険物の貯蔵及び取扱いについても、自主防災訓練等を通じて指導を行っています。

消防署所別・倍数別施設数

(令和4.4.1)

署別 倍数別 区分	施設 区分	合計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油 取扱所		第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
													自 家 用	営 業 用				
合 計		854	9	519	190	20	11	191	4	88	15	326	58	78	5	3	182	
署 別	相 模 原 署	本 署	153	2	91	38	3	4	30	-	12	4	60	6	10	3	2	39
		田名分署	104	1	62	28	5	-	20	-	6	3	41	7	4	1	-	29
		淵野辺分署	45	2	30	13	1	-	16	-	-	-	13	3	2	-	-	8
		緑が丘分署	35	-	20	3	-	-	6	-	11	-	15	3	7	1	-	4
		上溝分署	59	1	40	6	1	-	3	-	26	4	18	7	7	-	-	4
	南 署	本 署	11	-	3	-	-	1	2	-	-	-	8	1	4	-	-	3
		麻溝台分署	68	-	36	14	-	1	20	-	1	-	32	2	5	-	-	25
		新磯分署	31	-	18	3	-	-	13	1	1	-	13	4	2	-	-	7
		東林分署	9	-	6	4	-	-	1	-	-	1	3	-	3	-	-	-
		大沼分署	45	1	29	16	-	-	8	-	4	1	15	3	4	-	-	8
	北 署	相武台分署	2	-	0	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1
		上鶴間分署	11	-	7	2	-	-	4	-	1	-	4	-	3	-	-	1
		本 署	34	2	23	9	6	1	4	-	3	-	9	-	2	-	-	7
	津 久 井 署	大沢分署	25	-	15	2	-	1	9	-	3	-	10	5	1	-	-	4
		相原分署	61	-	37	23	2	-	11	-	1	-	24	7	4	-	1	12
		城山分署	39	-	24	8	-	1	9	1	4	1	15	1	5	-	-	9
倍 数 別	本 署	61	-	41	9	-	1	20	1	9	1	20	3	6	-	-	11	
	藤野分署	27	-	16	1	1	1	12	-	1	-	11	3	3	-	-	5	
	青根分署	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	
	鳥屋出張所	32	-	20	11	1	-	2	1	5	-	12	2	5	-	-	5	
合 計		854	9	519	190	20	11	191	4	88	15	326	58	78	5	3	182	
5倍以下		374	2	290	101	6	9	91	4	74	5	82	4	-	3	-	75	
5倍超10倍以下		166	2	96	43	3	1	38	-	3	8	68	11	-	1	-	56	
10倍超50倍以下		170	2	87	33	3	1	38	-	10	2	81	37	-	1	3	40	
50倍超100倍以下		52	3	28	6	3	-	18	-	1	-	21	5	9	-	-	7	
100倍超150倍以下		20	-	10	5	2	-	3	-	-	-	10	1	8	-	-	1	
150倍超200倍以下		18	-	4	-	2	-	2	-	-	-	14	-	12	-	-	2	
200倍超1,000倍以下		52	-	3	1	1	-	1	-	-	-	49	-	48	-	-	1	
1,000倍超		2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	

類別構成・事務処理状況

危険物は、第1類から第6類まで、性質により分類されています。そのうち、第4類の危険物（ガソリンや軽油、灯油などの引火性液体）を貯蔵、取り扱う施設が全体の約94%を占めています。

新たに危険物施設を設置する場合や既存の施設を変更する場合には、事前に許可を受け、完成検査を受ける必要があります。また、その他にも各種手続きが必要な場合があります。（令和4.4.1）

類別 事務別 区分	施設 区分	合計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油 取扱所		第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
													自 家 用	営 業 用				
類 別	合計	854	9	519	190	20	11	191	4	88	15	326	58	78	5	3	182	
	第1類	6	-	5	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
	第2類	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	第3類	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	第4類	805	5	497	168	20	11	191	4	88	15	303	58	78	4	2	161	
	第5類	2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	第6類	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
混在	40	4	14	14	-	-	-	-	-	-	22	-	-	1	1	20		
事 務 別	許可	設置	9	-	5	2	-	-	2	-	-	1	4	-	1	-	-	3
		変更	169	3	10	5	-	-	4	-	1	-	156	5	24	-	-	127
	完成	設置	11	-	7	2	-	-	4	-	-	1	4	1	-	-	-	3
		変更	156	1	10	5	-	-	4	-	1	-	145	5	27	-	-	113
	タンク 検査	水張	375	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		水圧	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設置取止	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	変更取止	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	
	仮使用	156	3	5	5	-	-	-	-	-	-	148	1	24	-	-	123	
	仮貯蔵	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	仮取扱	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	他市への転出	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	転入	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
廃止	21	-	12	4	-	-	7	-	-	1	9	3	1	1	-	4		

年度別危険物許可・承認件数

件名区分	年度	平成	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和	
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
許 可	設置	14	22	14	9	15	11	14	18	15	9
	変更	198	137	155	144	132	143	183	168	125	169
完 成	設置	14	19	16	10	13	13	12	14	17	11
	変更	172	133	137	126	122	122	160	162	118	156
仮使用		161	112	142	130	114	120	157	136	114	156
タンク検査		770	604	581	409	439	471	410	437	415	375

認可・届出の取扱

年間の認可、届出の事務取扱件数は、476件でした。

軽微な変更、設置者の住所氏名等が変更した場合は、書類の提出が必要になります。

危険物施設は、その構造や設備を変更する場合には、許可を受ける必要があります。

届出区分	年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
危険物製造所等譲渡引渡届		4	1	17	9	1
危険物製造所等種類数量倍数変更届		22	9	20	25	28
危険物製造所等廃止届		31	25	26	24	21
危険物保安監督者選任（解任）届		85	82	93	97	100
予防規程制定・変更認可申請		4	4	6	23	15
危険物製造所等資料提出（軽微な変更）		141	101	111	104	154
" （住所、氏名等の変更）		98	66	95	71	87
" （管理運営委託）		18	24	25	28	23
" （休止、再開）		2	6	10	2	4
危険物取扱者資料提出		61	30	63	58	43

年度別危険物施設査察実施状況

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
対 象 数	898	884	872	864	854
査察計画数	363	308	358	369	408
査 察 件 数	458	381	399	244	389
実 施 率	126.1%	123.7%	111.5%	66.1%	95.3%

計画数に計上していない新規施設の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

年度別移動タンク貯蔵所・運搬車両街頭査察実施状況

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
査察件数	9	4	5	5	3

年度別事故発生状況

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事故件数	1	0	1	3	8

◇火薬類の施設◇

火薬類は、採石場やトンネルの掘削、更には我が国の伝統文化である花火など、これまで長年使用されてきた分野に加え、航空機や宇宙開発といった先端産業まで、幅広い分野で使用され、産業経済を支える重要なものとなっていますが、その取扱いを誤ると重大な災害（事故）につながるリスクを併せ持っています。

火薬類による災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務や査察等により火薬類の製造、貯蔵、販売、消費及び取扱いについての規制や指導を行っています。

平成29年4月1日に火薬類取締法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数☆

（各年4月1日現在）

区 分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火薬類製造事業所（煙火製造所）	4	3	3	3	3	3
打ち揚げ煙火・仕掛け煙火	2	1	1	1	1	1
がん具煙火	0	0	0	0	0	0
兼業	2	2	2	2	2	2
火薬庫	17	17	16	16	16	16
1級火薬庫	4	4	4	4	4	4
2級火薬庫	0	0	0	0	0	0
3級火薬庫	2	2	2	2	2	2
実包火薬庫	0	0	0	0	0	0
煙火火薬庫	9	9	8	8	8	8
がん具煙火貯蔵庫	2	2	2	2	2	2
導火線庫	0	0	0	0	0	0
水蓄火薬庫	0	0	0	0	0	0
火薬類販売所	16	15	15	14	14	14
競技用紙雷管	8	7	7	6	6	6
競技用紙雷管を除く	8	8	8	8	8	8
火薬庫外火薬類貯蔵場所	18	16	19	19	21	18
販売業者	14	12	12	11	11	11
委託貯蔵	1	1	1	1	2	2
土木関係	0	0	0	0	0	0
その他	3	3	6	7	8	5
合 計	55	51	53	52	54	51

☆査察実施状況☆

火薬類及び高圧ガス査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、5年に1回以上実施しています。

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
対 象 数	53	55	53	52	54
査 察 計 画 数	53	33	29	25	25
査 察 実 施 件 数	53	35	32	29	28
実 施 率	100%	106.1%	110.3%	116.0%	112%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。

☆事務処理状況☆

令和3年度中の許認可申請の件数は24件、検査申請の件数は9件、届出・報告等の件数は58件でした。

許可申請の内容としては、煙火の消費や、火薬類の譲渡しや譲受けの許可などです。

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	内 容
許可申請	27	26	30	25	22	煙火の消費、火薬類の譲渡し、譲受け、廃棄の許可など
保安検査申請	11	10	10	10	9	製造所又は火薬庫の保安検査
完成検査申請	0	0	0	1	0	製造所又は火薬庫の完成検査
認可申請	1	0	0	2	2	危害予防規程又は保安教育計画の認可
指示申請	3	0	2	3	0	火薬庫外の火薬類貯蔵場所の指示
届出・報告	69	82	60	63	58	施設の変更や保安体制に係る届出、定期自主検査の報告など
合 計	111	118	102	104	91	

☆年度別事故発生状況☆

令和3年度中に火薬類に係る事故は発生していません。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
平成29年度	0	0	0
平成30年度	3	0	0
令和元年度	1	0	1（軽傷）
令和2年度	0	0	0
令和3年度	0	0	0

◇高圧ガスの施設◇

高圧ガスは、私たちの生活や産業社会など多くの分野で使用されていますが、誤った取扱いが原因で漏えいや爆発、火災などに直結します。また、ひとたび災害（事故）が発生すると、人的、物的に多大な被害をもたらすことがあります。

高圧ガスによる災害（事故）を防止し、公共の安全を確保するため、関係事業所等に対して許認可事務や査察等により高圧ガスの製造、貯蔵、販売、移動、輸入、消費及び廃棄並びに容器の製造及び取扱いについての規制や指導を行っているほか、民間事業者及び高圧ガス保安協会による自主的な保安活動の促進に努めています。

平成30年4月1日に高圧ガス保安法に係る事務権限が指定都市の長（相模原市長）に移譲されました。

☆区分別施設数等☆

（各年4月1日現在）

区 分	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	具体例
第1種製造事業所	43	45	45	42	44	・プロパンガス充填所 ・空気分離装置による酸素・窒素製造所 ・高圧ガス運送車両（タンクローリー） ・大規模な空調設備・冷凍設備
第2種製造事業所	353	349	318	305	284	・消防署の空気ボンベ充填所 ・小規模な空調設備・冷凍設備
第1種貯蔵所	8	9	9	10	11	・プロパンガス充填所のボンベ置場
第2種貯蔵所	47	52	53	54	65	・ガス販売店のボンベ置場 ・大規模なガス消火設備用ボンベ室
販売所	367	290	250	251	270	・産業ガス（酸素、窒素等）の販売店 ・空調設備用冷媒ガス（フロン等）の販売店 ・炭酸水製造装置の販売店
容器検査所	16	16	16	16	16	・自動車整備工場（天然ガス・水素等）
特定高圧ガス消費事業所	18	19	19	19	19	・病院施設（医療用酸素） ・研究施設（モノシランガス等） ・工場（液化石油ガス）
合 計	852	780	710	697	709	

☆査察実施状況☆

火薬類及び高圧ガス査察規程第10条の規定に基づく立入検査の執行基準により、5年に1回以上実施しています。

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
対 象 数	824	747	673	661
査 察 計 画 数	130	151	138	161
査 察 実 施 件 数	181	193	119	97
実 施 率	139.2%	127.8%	86.2%	60.2%

※計画数に計上していない事業所の査察等により実施率が100%を超えることがあります。
令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染予防のため査察業務を縮小しています。

☆事務処理状況☆

令和3年度中の許可申請等の件数は17件、検査申請の件数は12件、届出・報告の件数は232件でした。

許可申請等の内容としては、製造施設の変更許可や、容器検査所の登録又は更新申請などです。検査申請の内容としては、製造施設の完成検査や保安検査の申請となっています。

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	内 容
許可申請等	18	11	13	17	製造施設等の設置又は変更許可、容器検査所の登録又は更新など
保安検査申請	9	4	7	5	特定施設の保安検査
完成検査申請	6	9	8	7	製造施設及び貯蔵所の完成検査
届出・報告	241	250	276	232	製造施設等の設置又は変更の届出、保安検査や完成検査の報告など
合 計	274	274	304	261	

☆年度別事故発生状況☆

令和3年度中に高圧ガスに係る事故が7件発生し、2名の負傷者が発生しました。

対象年度	発生件数	死者	負傷者
30年度	3	0	1（軽傷）
令和元年度	6	0	2（軽傷）
令和2年度	4	0	1（重傷）
令和3年度	7	0	2（軽傷）

消防通信

消防通信

消防通信とは、火災、救急などの災害の受付、消防署所への指令、医療機関、防災関係機関等との連絡調整、気象観測、各種情報収集等の業務です。この消防通信で、最も重要な中枢的役割を果たしているのが通信指令室です。

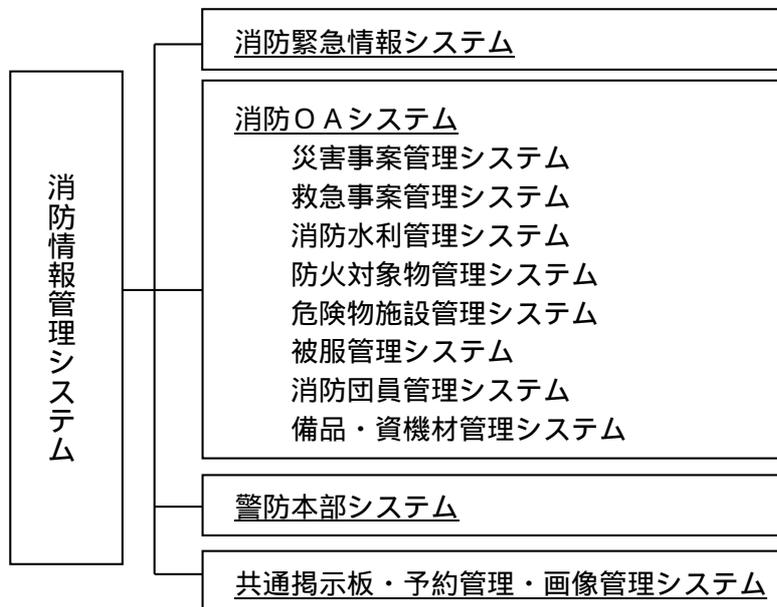
通信指令室では、これらの業務を効率的に行うため、各種の機能を持ったコンピュータ及び通信施設を集中管理しています。

消防情報管理システム

《消防情報管理システムの概要》

災害時の消防体制の強化、事務効率の向上等を図るため、平成19年に稼働開始しました。その後、計画的に部分更新を行い、令和3年3月1日、4画面構成の指令台を含む最新の技術を駆使したシステムに更新しました。

消防情報管理システムは、4つのシステムから構成されており、システムごとにサーバを設け、全庁WANを効率的に活用したWEBサーバシステムとなっています。



《消防緊急情報システム》

1 災害通報受付

119番通報受付時に通報者から聴取した住所を入力することで、周辺地図が表示され、災害点を迅速に把握することができます。また、固定電話（IP電話を含む）やGPS機能のついた携帯電話からの通報は、119番通報と同時に発信地情報照会センターに照会をかけることにより、瞬時に通報があった場所を特定することができます。

2 出場指令・部隊選別

119番通報を受信する指令台は、通報者と会話途中でも、災害点と災害種別が判明した時点で、合成された音声により出場指令を行うことができます。また、車両動態位置管理システムにより、各車両の現在位置をGPSで把握し、携帯電話回線や無線を介して、各車両の位置情報を通信指令室が常に把握しています。このため、出場車両選別時には車両動態及び位置情報をもとに、災害点に近い部隊を災害の種別及び規模により自動選別して、出場指令を行います。

3 順次連絡、Eメール配信

出場指令を行うと同時に、消防団への順次連絡（携帯電話等へ合成された音声にて指令情報を送るシステム）やEメール配信（携帯電話等のEメールに文字で指令情報を送信するシステム）を行います。

4 現場支援情報

出場各部隊の車両運用端末装置に災害点情報等を送信することにより、迅速な災害点把握と効率的な部隊活動が可能となります。また、車両運用端末装置のカーナビゲーション機能により、災害現場への迅速な到達ができます。火災等が発生した場合、支援情報として対象物情報などを文字情報により災害出場車両に送信し、消防活動を支援します。さらに、令和2年度に行われたシステム更新により、受付補助ディスプレイに入力した手書きメモを他の指令台や出勤車両と共有することができるようになりました。

【地図用ディスプレイ】

電話の位置情報などをもとに、災害発生地点を表示します。

【多目的ディスプレイ】

指令員の必要に応じて、様々な情報を表示します。
(車両一覧を表示)

【自動出勤ディスプレイ】

119番受付から出場指令、事案終了まで、指令管制処理の中心となる装置です。

【受付補助ディスプレイ】

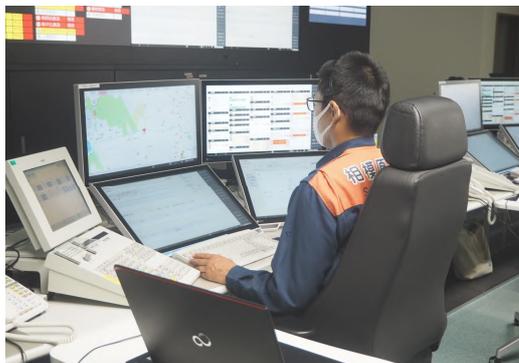
手書きメモ入力を行う装置です。タッチペンで画面上に入力できます。

5 映像伝送システム

スマートフォン等で撮影した災害現場の映像を携帯電話回線を介すことにより、通信指令室の大型ディスプレイに表示することができます。

6 大規模災害モード

通常7席で運用する通信指令室の指令台のうち、5席の指令台は大規模災害時に2倍の10席で運用することができます。通報が集中する状況下においても、最大12席での確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



【通常災害時】

1人で4画面を使用



【大規模災害時】

2人で2画面ずつ使用

7 様々な通報システム

音声による119番通報が困難な方が、携帯電話やパソコンのEメールを利用して119番通報をする『メール119』や、スマートフォン等の携帯端末を利用し、画面をタップしていく簡単な操作で「火事」や「救急」といった情報や通報場所を伝えることができる『Net119』があります。また、FAXを利用する『FAX119』にも対応しています。指令台で一般の通報と同様に、迅速に出場指令を行うことができます。

8 気象情報収集

消防指令センター及び津久井消防署で観測している気温・風向・風速などの気象情報や市内19箇所で計測している雨量情報を自動集計処理し、災害活動の支援情報として活用しています。

《消防OAシステム》

1 災害事案管理システム

報告書の基礎情報を消防緊急情報システムの指令情報と共有化することにより、端末への入力作業の迅速化・効率化を図っています。また、火災、救助統計等に係る各種統計事務の効率化を図っています。

2 救急事案管理システム

災害事案管理システムと同様に救急事案を管理します。

3 消防水利管理システム

水利情報を署所から入力、修正することができます。これにより、署所で全ての水利情報が閲覧可能となるなど、水利情報を一元管理しています。

4 防火対象物管理システム

建築同意、査察、台帳管理、統計処理等全ての防火対象物情報を一元管理しています。また、署所において入力された水道断滅水、道路工事等の各種届出情報を署所で閲覧することができます。さらに、消防緊急情報システムと連携しているため、災害時には支援情報として指令台から該当情報を活動隊に迅速に送ることができます。

5 危険物施設管理システム

防火対象物管理システムと同様、危険物施設に係るすべての情報を一元管理しています。また、防火対象物管理システムと情報を共有しているため、効果的な管理が行えます。

6 被服管理システム

消防職員への貸与被服に関する履歴等の情報を管理します。

7 消防団員管理システム

消防団員情報、出場状況等の情報を管理します。

8 備品・資機材管理システム

署所の備品資機材の保有状況のほか、走行距離、給油状況等の車両運用に関する情報を管理します。

《警防本部システム》

119番通報の災害情報を一元管理し、警防本部体制を確立することで、風水害等の災害時の対応を円滑化するとともに、初動体制の強化を図ります。

1 災害通報受付

119番通報による災害情報は、警防本部システムに自動取り込みされます。また、署所に一般加入電話で通報された災害情報は、署所に配置された端末から入力し、119番通報による情報とともに一元管理しています。

2 指令指示

警防本部システムに取り込まれた災害点等の情報は自動で地図上に表示されます。さらに、対応状況に応じて表示の色が変化するため、部隊の選定や編成等も迅速に行うことができます。また、指令書が印刷できる機能も備えているため、災害内容の的確な把握に繋がります。

3 被害報告

署所に配置された端末により、対応した内容や被害状況の入力を行い、市内全域の被害状況や災害件数、部隊活動数をリアルタイムに把握することができます。

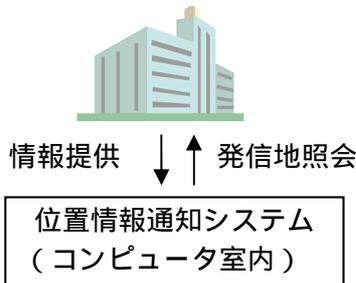
《共通掲示板・予約管理・画像管理システム》

各種業務情報をネットワークを利用してファイルサーバで管理し、事務の効率化を図っています。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 共通掲示板システム | 研修資料、各種行事の結果等を掲示 |
| 2 予約管理システム | 会議室、共有車両、資機材等の予約 |
| 3 画像管理システム | 災害活動等の映像を管理 |

消防緊急情報システムの構成

発信地情報照会センター



音声による指令

無線による
同時指令

現在位置の情報の伝送



消防署所



データによる指令
(指令内容、災害点
地図、支援情報等)

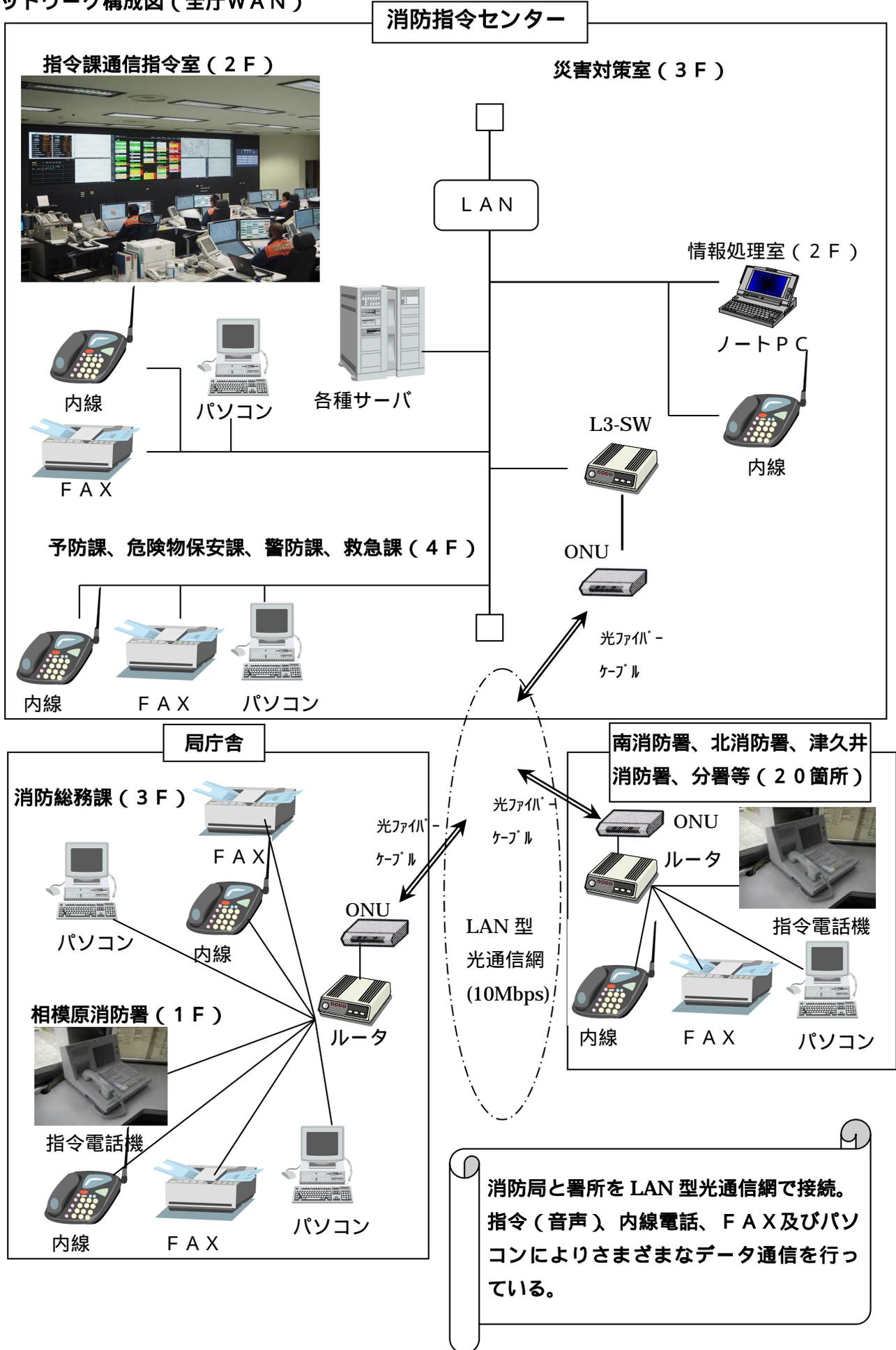


携帯電話等

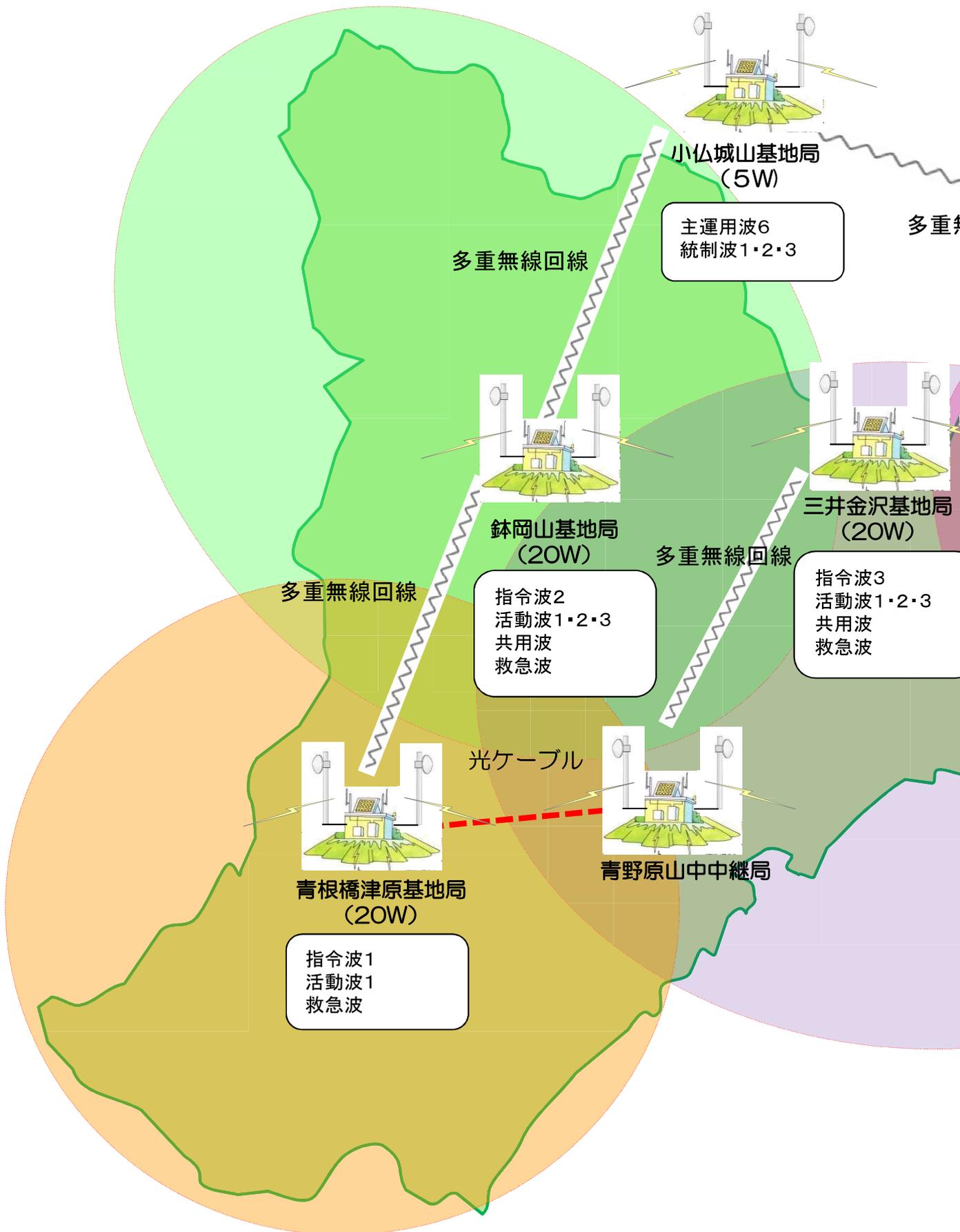


消防団への順次連絡や
Eメール配信

ネットワーク構成図（全庁WAN）



☆消防無線通信系統図☆



通報状況

市民等からの火災・救急事故等の災害にかかる緊急通報の多くは119番通報ですが、その他に消防局の代表電話への通報、消防署所への駆け付け通報、関係機関からの専用電話による通報等があります。

なお、主な通報の内訳は、携帯電話からが26,552件（全体の約54%）、IP電話・ケーブル電話からが13,991件（全体の約29%）、NTT（固定）からが6,690件（全体の約14%）です。

通報内訳

（令和3年中）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
NTT（固定）	6,690	574	498	670	558	511	540	572	547	543	507	567	603
携帯電話	26,552	2,103	1,800	1,967	1,901	2,046	2,155	2,687	2,778	2,158	2,120	2,285	2,552
IP・ケーブル電話	13,991	1,247	1,061	1,181	1,069	984	1,050	1,272	1,279	1,141	1,189	1,181	1,337
代表・駆付・専用線等 （ ）	1,737(4)	146	134	144(1)	134	116(1)	128	177(1)	164	125	125	147(1)	197
合計	48,970	4,070	3,493	3,962	3,662	3,657	3,873	4,708	4,768	3,967	3,941	4,180	4,689

カッコ内はメール119、FAX119及びNet119の入電数

119番の通報状況

（令和3年中）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災	324	29	25	29	25	26	27	17	29	28	22	31	36
救急	33,512	2,788	2,398	2,672	2,578	2,558	2,622	3,309	3,256	2,696	2,712	2,756	3,167
救助	373	43	34	27	16	22	22	20	49	44	27	36	33
その他の災害	713	71	33	40	40	38	65	65	82	72	72	62	73
試験	843	67	98	144	59	41	34	42	50	106	49	48	105
訓練	1,050	63	69	107	52	74	117	58	40	88	130	160	92
間違い	4,420	364	310	357	330	344	367	442	416	318	357	414	401
いたずら	203	27	21	30	14	14	22	13	2	10	9	25	16
問合せ	3,037	247	196	205	217	212	232	305	374	243	231	282	293
他市へ転送	1,341	102	84	104	104	100	119	125	148	111	102	105	137
他市から転送	1,417	123	91	103	93	112	118	135	158	126	105	114	139
合計	47,233	3,924	3,359	3,818	3,528	3,541	3,745	4,531	4,604	3,842	3,816	4,033	4,492
1日当たりの 平均受信回数	129	127	120	123	118	114	125	146	149	128	123	134	145

119番以外の通報状況

（令和3年中）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災	91	9	11	7	9	1	6	13	8	7	7	5	8
救急	795	84	64	62	65	54	60	75	66	54	54	67	90
救助	151	8	14	9	18	14	10	11	20	11	13	11	12
その他の災害	213	10	16	22	16	15	15	27	27	22	11	10	22
その他	487	35	29	44	26	32	37	51	43	31	40	54	65
合計	1,737	146	134	144	134	116	128	177	164	125	125	147	197

テレホンサービスの利用状況

市内で火災等の災害が発生した時、市民へ情報を提供するため、30回線のテレホンサービス（うち10回線は消防団専用）を実施しています。電話番号は042-757-0119です。

テレホンサービス利用状況

（令和3年中）

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用回数	163,947	11,874	11,620	12,999	11,971	16,433	17,496	15,042	12,748	14,411	14,468	12,505	12,380
1日当たりの 平均利用回数	449	383	415	419	399	530	583	485	411	480	467	417	399

多言語通訳利用状況

（令和3年中）

合計	英語	中国語	韓国語	ポルトガル語	スペイン語	その他
43	33	1	0	1	0	8

（テストコール4回を含む）

資料・統計編

歴代消防長

初 代	根 岸 家 光 (就任 昭和33年 1月 1日・退任 昭和39年 3月31日)
第 2 代	田 所 増 治 (就任 昭和39年 4月 1日・退任 昭和46年 6月30日)
第 3 代	青 木 富美夫 (就任 昭和46年 7月 1日・退任 昭和52年 7月31日)
第 4 代	川 崎 喜代治 (就任 昭和52年 8月 1日・退任 昭和55年 6月30日)
第 5 代	門 倉 重 春 (就任 昭和55年 7月 1日・退任 昭和61年 3月31日)
第 6 代	上 杉 靖 雄 (就任 昭和61年 4月 1日・退任 平成 元年 3月31日)
第 7 代	齋 藤 弘 (就任 平成 元年 4月 1日・退任 平成 3年 9月30日)
第 8 代	小 星 雅 明 (就任 平成 3年10月 1日・退任 平成 6年 7月31日)
第 9 代	植 村 祥 (就任 平成 6年 8月 1日・退任 平成11年 3月31日)
第 10 代	井 上 正 明 (就任 平成11年 4月 1日・退任 平成14年 3月31日)
第 11 代	加 山 俊 夫 (就任 平成14年 4月 1日・退任 平成14年 6月30日)
第 12 代	倉 田 光 政 (就任 平成14年 7月 1日・退任 平成15年 3月31日)
第 13 代	金 子 勝 (就任 平成15年 4月 1日・退任 平成16年 3月31日)
第 14 代	矢 島 博 (就任 平成16年 4月 1日・退任 平成18年 3月31日)
第 15 代	青 山 孝 (就任 平成18年 4月 1日・退任 平成20年 3月31日)
第 16 代	川 島 恒 夫 (就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月31日)
第 17 代	大 谷 喜 郎 (就任 平成22年 4月 1日・退任 平成25年 3月31日)
第 18 代	岩 田 進 一 (就任 平成25年 4月 1日・退任 平成27年 3月31日)
第 19 代	兒 玉 員 幸 (就任 平成27年 4月 1日・退任 平成29年 3月31日)
第 20 代	佐 藤 政 美 (就任 平成29年 4月 1日・退任 平成30年 3月31日)
第 21 代	青 木 浩 (就任 平成30年 4月 1日・退任 令和 3年 3月31日)
第 22 代	小 松 幸 平 (就任 令和 3年 4月 1日)

歴代消防団長

相模原市（町）消防団

初代	江 成 昌 治	(就任 昭和23年 3月 7日・退任 昭和30年 3月 31日)
第2代	岡 本 定 一	(就任 昭和30年 4月 1日・退任 昭和38年 3月 31日)
第3代	細 谷 正 利	(就任 昭和38年 4月 1日・退任 昭和50年 3月 31日)
第4代	中 里 正 人	(就任 昭和50年 4月 1日・退任 昭和52年 3月 31日)
第5代	小 方 十 郎	(就任 昭和52年 4月 1日・退任 昭和60年 3月 31日)
第6代	井 上 正 之	(就任 昭和60年 4月 1日・退任 平成元年 3月 31日)
第7代	小 山 光	(就任 平成元年 4月 1日・退任 平成5年 5月 25日)
第8代	小 林 謙 治	(就任 平成5年 6月 14日・退任 平成14年 3月 31日)
第9代	田 中 勝	(就任 平成14年 4月 1日・退任 平成18年 3月 19日)

相模原市消防団（複数団体制）

相模原消防団長	田 中 勝	(就任 平成18年 3月 20日・退任 平成18年 3月 31日)
	関 根 成 興	(就任 平成18年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)
城山消防団長	北 島 彰	(就任 平成19年 3月 11日・退任 平成24年 3月 31日)
津久井消防団長	久 米 建 一	(就任 平成18年 3月 20日・退任 平成18年 3月 31日)
	伊 藤 礼 治	(就任 平成18年 4月 1日・退任 平成20年 3月 31日)
	菱 山 喜 章	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月 31日)
	下 島 元 信	(就任 平成22年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)
相模湖消防団長	小 川 喜 平	(就任 平成18年 3月 20日・退任 平成20年 3月 31日)
	佐 々 木 祐 司	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成22年 3月 31日)
	小 俣 哲 夫	(就任 平成22年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)
藤野消防団長	高 崎 久 幸	(就任 平成19年 3月 11日・退任 平成20年 3月 31日)
	清 水 映 彦	(就任 平成20年 4月 1日・退任 平成24年 3月 31日)

相模原市消防団（6方面隊体制）

初 代	関 根 成 興
	(就任 平成24年 4月 1日 ・退任 平成26年 3月31日)
第 2 代	清 水 映 彦
	(就任 平成26年 4月 1日 ・退任 令和 2年 3月31日)
第 3 代	原 和 彦
	(就任 令和 2年 4月 1日)

年度別一般会計と消防費の比較

年度別	当初予算（千円）			決算額（千円）		
	一般会計	消防費	構成比（%）	一般会計	消防費	構成比（%）
昭和48年度	15,851,000	508,111	3.2	20,783,111	593,654	2.9
昭和49年度	22,336,000	690,871	3.1	29,277,976	925,545	3.2
昭和50年度	26,100,000	881,001	3.4	32,359,351	932,267	2.9
昭和51年度	29,300,000	1,013,140	3.5	35,847,259	1,276,887	3.6
昭和52年度	34,165,000	1,215,891	3.6	42,845,813	1,312,510	3.1
昭和53年度	40,060,000	1,493,088	3.7	48,522,246	1,591,655	3.3
昭和54年度	47,650,000	1,780,424	3.7	56,757,793	1,887,559	3.3
昭和55年度	55,120,000	2,134,607	3.9	60,407,500	2,335,469	3.4
昭和56年度	63,300,000	2,616,293	4.1	69,756,932	2,667,168	3.8
昭和57年度	69,190,000	2,999,940	4.3	72,388,545	2,860,325	4.0
昭和58年度	73,150,000	2,573,898	3.5	74,773,062	2,795,837	3.7
昭和59年度	76,840,000	3,061,120	4.0	83,395,485	3,147,074	3.8
昭和60年度	79,310,000	3,705,366	4.7	87,963,409	3,814,102	4.3
昭和61年度	85,480,000	3,507,565	4.1	89,608,939	3,414,237	3.8
昭和62年度	88,250,000	3,725,019	4.2	96,727,282	3,740,008	3.9
昭和63年度	93,890,000	3,904,815	4.8	104,464,182	4,033,040	3.9
平成元年度	111,650,000	5,755,304	5.2	120,741,944	5,882,567	4.9
平成2年度	120,350,000	5,385,086	4.5	126,386,286	5,439,021	4.3
平成3年度	125,700,000	6,697,900	5.3	139,287,630	6,803,996	4.9
平成4年度	137,700,000	5,113,170	3.7	143,930,702	5,174,590	3.6
平成5年度	142,550,000	6,750,716	4.7	150,071,231	6,749,315	4.5
平成6年度	149,670,000	6,476,593	4.3	156,198,116	6,428,459	4.1
平成7年度	153,900,000	6,580,081	4.3	159,457,448	6,504,076	4.1
平成8年度	158,800,000	6,882,670	4.3	161,032,738	6,797,080	4.2
平成9年度	160,300,000	6,408,898	4.0	161,392,445	6,464,021	4.0
平成10年度	162,300,000	7,067,474	4.3	162,882,765	6,967,294	4.3
平成11年度	160,100,000	6,909,117	4.3	167,977,120	6,901,338	4.1
平成12年度	158,400,000	7,032,107	4.4	163,811,406	6,837,891	4.2
平成13年度	166,100,000	7,836,369	4.7	171,922,149	7,923,602	4.6
平成14年度	164,200,000	6,882,467	4.2	170,106,550	6,534,967	3.8
平成15年度	162,000,000	6,627,085	4.1	162,415,255	6,316,076	3.9
平成16年度	178,000,000	6,557,104	3.7	177,114,420	6,315,473	3.9
平成17年度	164,700,000	6,716,292	4.1	164,051,067	6,959,205	4.2
平成18年度	180,600,000	7,923,702	4.4	182,136,898	7,798,805	4.3
平成19年度	197,000,000	7,787,797	3.9	197,320,349	7,673,054	3.9
平成20年度	203,200,000	7,978,023	3.9	199,075,974	7,768,611	3.9

平成 21 年度	207,400,000	7,771,389	3.7	220,526,260	7,411,876	3.4
平成 22 年度	234,000,000	7,641,103	3.3	226,531,272	7,294,417	3.2
平成 23 年度	233,800,000	7,839,830	3.3	247,335,272	7,508,165	3.0
平成 24 年度	248,300,000	7,899,645	3.2	249,377,182	7,472,421	3.0
平成 25 年度	244,500,000	7,880,390	3.2	245,557,181	7,219,332	2.9
平成 26 年度	257,600,000	8,244,161	3.2	251,350,384	8,511,930	3.4
平成 27 年度	255,500,000	7,418,792	2.9	250,571,816	7,188,463	2.9
平成 28 年度	257,700,000	7,623,665	3.0	249,012,953	7,459,770	3.0
平成 29 年度	289,300,000	7,656,528	2.7	281,325,045	7,688,644	2.7
平成 30 年度	293,500,000	7,613,200	2.6	286,243,286	7,528,754	2.6
令和元年度	302,400,000	7,906,867	2.6	295,636,583	7,891,111	2.7
令和 2 年度	307,200,000	8,267,794	2.7	379,586,252	7,943,126	2.1
令和 3 年度	298,900,000	8,855,246	3.0			
令和 4 年度	311,200,000	9,104,334	2.9			

☆消防情勢の推移☆

年度別	消防職員数	市 勢			消防費決算 (千円)	一般会計 に対する 比率(%)	車 両 数		
		人口	世帯数	人口密度 (人/km ²)			消防車	救急車	その他 の車両
昭 和 3 3 年 度	25	88,874	18,763	979	28,524	5.7	1	-	1
昭 和 4 9 年 度	215	355,198	101,661	3,913	925,545	3.2	15	5	13
昭 和 5 0 年 度	239	369,036	105,730	4,066	932,267	2.9	18	5	13
昭 和 5 1 年 度	267	381,616	113,858	4,204	1,276,887	3.6	21	5	18
昭 和 5 2 年 度	300	395,444	118,399	4,357	1,312,510	3.1	21	5	26
昭 和 5 3 年 度	346	408,423	122,639	4,500	1,591,655	3.3	20	5	34
昭 和 5 4 年 度	381	419,902	126,707	4,626	1,887,559	3.3	20	6	40
昭 和 5 5 年 度	399	432,668	130,966	4,767	2,335,469	3.4	26	7	32
昭 和 5 6 年 度	421	442,969	140,383	4,880	2,667,168	3.8	22	8	53
昭 和 5 7 年 度	435	452,495	144,320	4,985	2,860,325	4.0	26	8	48
昭 和 5 8 年 度	449	461,799	148,236	5,088	2,795,837	3.7	27	8	48
昭 和 5 9 年 度	446	469,523	151,669	5,173	3,147,074	3.8	30	8	47
昭 和 6 0 年 度	451	476,147	154,985	5,246	3,814,102	4.3	30	8	47
昭 和 6 1 年 度	451	485,410	157,618	5,348	3,414,237	3.8	30	8	47
昭 和 6 2 年 度	451	493,613	162,322	5,438	3,740,008	3.9	30	8	48
昭 和 6 3 年 度	460	503,540	167,784	5,547	4,033,040	3.9	31	8	48
平 成 元 年 度	472	513,139	174,094	5,653	5,882,567	4.9	31	9	48
平 成 2 年 度	478	522,797	180,273	5,760	5,439,021	4.3	32	9	53
平 成 3 年 度	489	533,641	188,930	5,879	6,803,996	4.9	34	9	55
平 成 4 年 度	498	544,660	196,036	6,000	5,174,590	3.6	34	9	55
平 成 5 年 度	503	553,870	202,172	6,102	6,749,315	4.5	34	9	55
平 成 6 年 度	515	569,047	211,247	6,269	6,428,459	4.1	32	10	55
平 成 7 年 度	523	573,133	213,596	6,314	6,504,076	4.1	30	10	54
平 成 8 年 度	535	581,159	218,809	6,403	6,797,080	4.2	30	12	55
平 成 9 年 度	549	587,821	223,386	6,476	6,464,021	4.0	30	14	55
平 成 1 0 年 度	566	593,285	228,216	6,536	6,967,294	4.3	30	14	55
平 成 1 1 年 度	566	597,399	232,296	6,608	6,901,338	4.1	30	14	55
平 成 1 2 年 度	582	606,891	239,257	6,713	6,837,891	4.2	30	14	59
平 成 1 3 年 度	589	611,318	243,682	6,762	7,923,602	4.6	31	14	60
平 成 1 4 年 度	589	616,355	248,383	6,817	6,534,967	4.0	32	14	60
平 成 1 5 年 度	601	616,355	248,383	6,864	6,316,076	3.9	32	14	60
平 成 1 6 年 度	594	620,599	252,039	6,898	6,315,473	3.6	32	14	60
平 成 1 7 年 度	597	623,642	255,476	2,734	6,959,205	4.2	32	14	60
平 成 1 8 年 度 (城 山 ・ 藤 野 含)	714	667,193 (701,055)	272,680 (284,340)	2,734 (2,132)	7,798,805	4.1	41	20	78
平 成 1 9 年 度	716	703,178	288,256	2,138	7,673,054	3.9	41	20	74
平 成 2 0 年 度	726	706,295	292,551	2,148	7,768,611	3.9	41	20	77
平 成 2 1 年 度	709	710,336	296,789	2,160	7,411,876	3.4	42	20	76
平 成 2 2 年 度	717	712,604	299,634	2,167	7,294,417	3.2	41	20	77
平 成 2 3 年 度	721	717,701	304,014	2,183	7,508,165	3.0	41	20	78
平 成 2 4 年 度	725	718,695	307,300	2,186	7,472,420	3.0	41	21	77
平 成 2 5 年 度	733	718,602	309,946	2,185	7,219,332	2.9	41	21	81
平 成 2 6 年 度	747	721,178	314,209	2,193	8,511,930	3.4	40	21	81
平 成 2 7 年 度	746	722,534	317,785	2,197	7,188,463	2.9	40	21	82
平 成 2 8 年 度	759	721,212	313,365	2,193	7,459,771	3.0	39	21	83
平 成 2 9 年 度	758	720,986	316,648	2,192	7,688,644	2.7	38	22	84
平 成 3 0 年 度	763	722,334	321,067	2,196	7,528,754	2.6	38	23	87
令 和 元 年 度	778	721,910	325,018	2,195	7,891,111	2.7	37	24	88
令 和 2 年 度	788	722,252	329,168	2,196	7,943,126	2.1	38	25	88
令 和 3 年 度	780	724,941	334,505	2,204			38	25	96
令 和 4 年 度	780	725,369	339,028	2,205			38	25	85

* 消防職団員数、市勢、車両数は、当該年度の4月1日現在。火災、救急は年中。

件数	出火率 (人口1 万人当り の出火 件数)	火 災						救 急		消 防 団 員 数
		損害額 (千円)	建物焼損 面積(m ²)	り災人員	り災世帯	死者	負傷者	出場件数	搬送人員	
77	8.8	41,608	2,694	-	65	3	21	-	-	-
170	4.8	229,427	3,787	479	147	9	11	6,039	6,293	720
165	4.5	282,144	3,403	403	129	1	18	6,270	6,268	720
181	4.7	325,855	9,507	479	144	3	33	6,456	6,302	720
177	4.5	748,759	7,972	390	132	3	31	6,919	6,641	708
177	4.3	192,925	2,029	390	114	5	24	6,738	6,467	708
218	5.2	461,469	4,492	532	179	5	40	7,165	6,850	714
181	4.2	488,390	12,001	567	194	6	39	7,816	7,496	720
208	4.7	279,734	5,603	456	137	9	46	7,828	7,541	720
184	4.1	490,659	5,674	320	105	5	29	7,985	7,679	720
161	3.5	430,385	3,538	353	108	4	25	8,688	8,226	720
205	4.4	411,657	3,952	481	151	8	23	8,750	8,573	720
204	4.3	326,055	3,003	496	156	7	34	9,341	9,146	720
222	4.6	313,410	3,093	359	105	9	21	9,528	9,296	720
230	4.7	531,822	4,873	501	154	6	40	10,094	9,834	720
268	5.3	523,562	4,373	533	177	16	45	10,784	10,564	719
255	5.0	379,126	3,045	503	155	13	43	11,516	11,366	720
233	4.5	455,483	2,660	379	116	5	31	12,247	12,009	719
240	4.5	723,548	4,848	433	157	5	36	12,648	12,461	717
244	4.5	545,781	4,135	364	140	7	22	12,844	12,763	718
290	5.2	1,220,700	4,374	448	169	6	45	13,276	13,108	717
252	4.4	268,582	2,814	338	129	8	29	13,948	13,751	718
233	4.1	356,310	2,552	308	104	5	23	14,802	14,623	716
256	4.4	675,958	4,431	335	121	9	45	15,535	15,364	710
297	5.1	591,334	3,876	243	88	2	41	16,940	16,617	710
224	3.8	492,973	3,230	337	118	8	38	17,820	17,424	721
245	4.1	1,747,496	7,869	374	130	5	51	19,477	19,048	722
262	4.3	307,485	2,861	390	143	7	51	20,620	20,049	723
288	4.7	345,609	2,838	344	145	9	59	21,967	21,259	719
272	4.4	239,897	2,823	320	126	7	38	22,627	21,894	738
253	4.1	300,463	2,982	357	145	5	57	24,294	23,313	708
234	3.8	144,875	2,156	214	90	6	30	24,820	23,524	692
211	3.4	119,041	1,491	297	119	6	43	26,454	24,631	693
241	3.4	167,492	3,456	303	113	9	56	29,461	27,591	1,199
274	3.9	641,667	4,174	402	161	8	37	29,922	27,841	1,613
199	2.8	166,061	2,818	251	107	4	34	28,486	26,222	1,586
250	3.5	580,364	4,770	263	112	14	43	28,755	26,364	1,575
249	3.5	242,159	2,450	292	115	6	42	30,630	28,180	1,558
231	3.2	223,897	2,540	250	110	14	42	32,245	29,517	1,563
187	2.6	191,347	3,413	208	95	8	39	32,218	29,390	1,535
177	2.5	126,010	1,104	184	90	6	32	33,688	30,393	1,525
203	2.8	134,952	2,175	254	111	3	37	34,169	30,785	1,541
163	2.3	294,288	2,552	243	107	6	24	33,688	30,108	1,557
149	2.1	369,888	3,672	146	69	6	23	35,057	31,594	1,526
144	2.0	400,673	2,274	170	77	10	24	35,873	32,004	1,516
142	2.0	262,991	2,661	204	99	9	37	37,498	33,157	1,505
141	2.0	255,125	2,160	296	80	5	27	37,509	33,170	1,489
152	2.1	88,228	1,115	133	62	2	35	33,261	29,068	1,383
131	1.8	228,366	1,791	191	94	4	19	35,847	31,029	1,379
										1,348

消防吏員の年齢

(令和4.4.1)

年齢別	計	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	775	1	2	9	60	108	179	169	148	99
18歳	1									1
19歳	3									3
20歳	5									5
21歳	4									4
22歳	17									17
23歳	19									19
24歳	36									36
25歳	31								23	8
26歳	19								16	3
27歳	26								26	
28歳	32								32	
29歳	30								30	
30歳	33							18	15	
31歳	23							20	3	
32歳	22							20	2	
33歳	23							22	1	
34歳	27							27		
35歳	16						1	15		
36歳	15						10	5		
37歳	22						15	7		
38歳	19						17	2		
39歳	17						16	1		
40歳	12						12			
41歳	17						16	1		
42歳	14						14			
43歳	14					4	10			
44歳	21					5	16			
45歳	15					10	5			
46歳	27					15	12			
47歳	20				2	8	10			
48歳	31				4	18	9			
49歳	18				4	9	5			
50歳	16				7	7	2			
51歳	13				5	7	1			
52歳	15				8	5	2			
53歳	6					5	1			
54歳	16			2	8	6				
55歳	6			1	2	3				
56歳	4				3		1			
57歳	6		1	2	2		1			
58歳	12	1		1	5	2	3			
59歳	15		1	3	7	4				
60歳以上	37				3			31		3

消防吏員の在職年数

(令和4.4.1)

在職年数	計	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	775	1	2	9	60	108	179	169	148	99
1年未満	23									23
1年以上	19									19
2年以上	40								3	37
3年以上	33								29	4
4年以上	22								19	3
5年以上	26								21	5
6年以上	33							1	31	1
7年以上	28							1	23	4
8年以上	39							30	9	
9年以上	26							23	3	
10年以上	18							17	1	
11年以上	26						2	17	7	
12年以上	24						2	20	2	
13年以上	10						3	7		
14年以上	22						11	11		
15年以上	18						15	3		
16年以上	17						13	4		
17年以上	13						11	2		
18年以上	11						10	1		
19年以上	21					1	19	1		
20年以上	13					1	12			
21年以上	11					2	9			
22年以上	20					9	11			
23年以上	9					3	6			
24年以上	24				3	11	10			
25年以上	20				2	9	9			
26年以上	21				7	8	6			
27年以上	13				3	6	4			
28年以上	17				2	9	6			
29年以上	11				2	4	5			
30年以上	14				2	7	5			
31年以上	18			1	4	10	3			
32年以上	16	1			5	7	3			
33年以上	14				8	6				
34年以上	3					3				
35年以上	2					2				
36年以上	5			1	2	2				
37年以上	5			1	2	2				
38年以上	1				1					
39年以上	11		1	2	2	2	2	2		
40年以上	16		1	1	7	2	2	3		
41年以上	42			3	8	2		26		3

消防団員の階級別勤務年数

(令和4.4.1)

階級 分類	計	団	副	分	副	部	副	班	団
		長	団長	団長	分団長	部長	部長	長	員
定員(人)	1,710	1	18	34	68	122	115	352	1000
実員(人)	1,348	1	18	34	68	122	114	343	648

勤務年数 (人)	2年未満	3							3	
		30				1		2	5	22
		20				2	1	1	1	15
		18							2	16
		23				1	1			21
		6								6
		4								4
	2年以上5年未満	1					1			
		38					2	3	10	23
		41			2	2	3	9	13	12
		37					1	7	15	14
		45			3	1		2	4	35
		20		1					1	18
		24							2	22
	5年以上10年未満	7				1				6
		62				1	5	11	24	21
		47					7	3	17	20
		48		1			8	6	12	21
		66		1	2	1	3	8	15	36
		25							8	17
		32						2	17	13
10年以上15年未満	5				1	1			3	
	53			2	3	11	5	14	18	
	29		1		2	4	4	11	7	
	47				1	6	5	14	21	
	82					5	5	9	23	40
	27						3		11	13
	35						1	3	26	5

階 級		計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	
											分 類
勤 務 年 数	15年以上20年未満	25				1	2	2	9	11	
		21						1	6	14	
		43			1	4	5	4	8	21	
		45			1		9	5	9	21	
		16					1	4		7	4
		25					3	3	9	7	3
		6				1		1			4
人	20年以上25年未満	14		1	2	1	2	1	4	3	
		12		2	2		3	2		3	
		44			4	5	3	1	12	19	
		31		1		7	5	1	4	13	
		15			3	7			1	4	
		38		1	3	10	9	6	6	3	
		1									1
人	25年以上30年未満	12		1		1	1		2	7	
		12					1		5	6	
		18		1		1	1	1	6	8	
		12		1	2	1	1		2	5	
		21		1	1		5		2	12	
		16		1	3	1	2	1	2	6	
		1	1								
人	30年以上	9		1			1		3	4	
		6				2	1		1	2	
		15		1	1	1			1	11	
		9								9	
		4		1					1	2	
		2		1	1						
		12.5	34.0			20.0	9.5	12.7			11.1
勤務年数平均(年)	10.4		26.3	17.0	13.8	12.3	8.2	10.6	9.4		
	10.2		19.0	12.3	12.0	11.3	7.7	10.3	9.9		
	13.5		24.0	23.0	20.0	12.5	9.7	12.5	13.6		
	11.6		19.7	12.3	16.0	15.7	11.0	12.2	10.4		
	14.0		21.0	24.3	21.4	19.9		13.8	11.6		
	14.0		26.0	25.3	21.2	21.4	17.5	12.3	8.8		

勤務年数各分類は上段から団本部、中央方面隊、南方面隊、北方面隊、津久井方面隊、相模湖方面隊、藤野方面隊

相模原市消防団 勤務年数平均(年)	12.1	34.0	22.7	19.0	17.5	14.7	10.7	11.8	10.8
----------------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

★消防団員の階級別年齢★

	団 長						副団長						分団長						副分団長									
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野
18歳																												
19歳																												
20歳																												
21歳																												
22歳																												
23歳																												
24歳																												
25歳																												
26歳																												
27歳																												
28歳																												
29歳																												
30歳																												
31歳																												
32歳																												
33歳																												
34歳																												
35歳																												
36歳																												
37歳															1													
38歳																												
39歳																									1	1		
40歳																								1				
41歳																												1
42歳																										1		
43歳																							2					
44歳										1																		
45歳																							2		1	1	1	2
46歳																1		1						1	3	1		
47歳																1	1	2				2	2		1	1	1	1
48歳																	1	1	2						2			1
49歳																		1						2		1	1	3
50歳																								1		2	2	2
51歳																2	1							1		3	1	2
52歳																										1	1	
53歳																											2	4
54歳																									1	1		1
55歳																												
56歳																										1	1	
57歳																										1		
58歳																											1	
59歳																												
60歳																												
61歳	1																											
62歳																												1
63歳																												
64歳																												
65歳以上																												
合計(人)	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3	3	1	4	4	6	8	4	7	2	8	8	12	16	8	14
平均年齢	61.0	—	—	—	—	—	—	55.3	48.3	56.0	55.0	56.0	56.0	56.0	45.3	50.3	49.5	49.9	49.3	52.3	59.0	46.9	47.4	47.9	50.5	49.3	49.6	

<方面隊等別平均年齢> 団本部 54.0歳 中央方面隊 40.6歳 南方面隊 43.6歳

	部 長						副部長						班 長						団 員						合 計				
	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南	北	津久井	相模湖	藤野	団本部	中央	南		北	津久井	相模湖	藤野
18歳																													1
19歳																													6
20歳		1																											14
21歳																													7
22歳																													9
23歳																													11
24歳																													7
25歳		1																											10
26歳																													16
27歳																													7
28歳																													13
29歳																													16
30歳																													23
31歳																													30
32歳																													25
33歳																													19
34歳		1	1																										35
35歳		2																											40
36歳																													27
37歳		1	1																										53
38歳																													43
39歳																													43
40歳																													41
41歳		2	1	1	4																								58
42歳		2																											46
43歳		4																											60
44歳		1	2	2																									50
45歳		1	1	2	2	1	2																						62
46歳		1																											62
47歳		1	1	2	3	1	4																						77
48歳		1	1																										53
49歳																													51
50歳																													51
51歳		2																											48
52歳		1																											35
53歳		1																											32
54歳																													35
55歳																													25
56歳																													20
57歳																													17
58歳		1																											18
59歳		1																											16
60歳																													5
61歳																													4
62歳																													5
63歳																													5
64歳																													4
65歳以上		1																											13
合計(人)	3	24	20	24	24	12	15	0	24	20	24	25	0	21	0	73	54	70	57	30	60	16	108	79	131	181	76	56	1,348
平均年齢	48.3	43.0	41.2	41.4	45.4	48.4	49.1	—	39.0	42.4	40.7	42.2	—	46.6	—	41.3	42.7	42.5	40.9	43.3	44.7	52.8	39.1	43.5	42.1	40.7	43.9	41.3	40.6

<方面隊等別平均年齢> 北方面隊 42.5歳 津久井方面隊 41.7歳 相模湖方面隊 44.3歳 藤野方面隊 44.7歳

令和3年度退職消防団員の階級別勤務年数

階級 勤務年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	計 (人)
2年未満								3	3
2年以上5年未満					1	1	1	10	13
5年以上10年未満			3		1		4	7	15
10年以上15年未満			1		5		2	7	15
15年以上20年未満		1	1	1	2	1	1	9	16
20年以上25年未満			2	2	4		2	3	13
25年以上30年未満		1	4	1			1	6	13
30年以上		2	1		1	1	2	4	11
合 計 (人)	0	4	12	4	14	3	13	49	99

退職時の階級

令和3年度退職報償金の階級・勤務年数別支払状況

階級	勤務年数	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上	計
		10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満		
団 長	報 償 金	239	344	459	594	779	979	
	人 員							0
	計	0	0	0	0	0	0	0
副 団 長	報 償 金	229	329	429	534	709	909	
	人 員			1		1	2	4
	計	0	0	429	0	709	1,818	2,956
分 団 長	報 償 金	219	318	413	513	659	849	
	人 員	3	1	2	2	4	2	14
	計	657	318	826	1,026	2,636	1,698	7,161
副分団長	報 償 金	214	303	388	478	624	809	
	人 員			1	2	2		5
	計	0	0	388	956	1,248	0	2,592
部 長 副 部 長 及び班長	報 償 金	204	283	358	438	564	734	
	人 員	6	10	11	10	5	7	49
	計	1,224	2,830	3,938	4,380	2,820	5,138	20,330
団 員	報 償 金	200	264	334	409	519	689	
	人 員	5	3			1		9
	計	1,000	792	0	0	519	0	2,311
合 計	人 員	14	14	15	14	13	11	81
	計	2,881	3,940	5,581	6,362	7,932	8,654	35,350

単位：金額は「千円」、人員は「人」。

退職報償金の額は、最も上位の経験階級（1年以上）により算定される。

消防相互応援協定

本市が締結している主な消防相互応援協定は次のとおりです。

(令和4.4.1)

	常備・非常備	協定名	協定先
1	常備	東京消防庁と相模原市との消防相互応援協定	東京消防庁
2		中央高速道路富士吉田線消防相互応援協定	中央自動車道が通過する東京消防庁及び7市町等
3		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
4		相模原市と都留市との消防相互応援協定	都留市
5		神奈川県下消防相互応援協定	神奈川県下22消防本部
6	非常備	町田市と相模原市との消防相互応援協定	町田市
7		八王子市と相模原市との消防相互応援協定	八王子市
8		相模原市と上野原市との消防相互応援協定	上野原市
9		相模原市と清川村との消防相互応援協定	清川村
10		相模原市と道志村との消防相互応援協定	道志村

火災相互応援状況

(令和3年中)

相模原市から応援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市										
大和市										
座間市										
愛川町	1	2	5		1	4		1	1	
清川村										
町田市	5	8	27		5	20		3	7	
八王子市	1	5	17		5	17				
上野原市										
道志村										
都留市										
合計	7	15	49	0	11	41	0	4	8	0

相模原市への応援										
市町村別	出動件数	出動隊数	出動人員	放水隊数	消防署			消防団		
					隊数	人員	放水量	隊数	人員	放水量
厚木市										
大和市										
座間市	3	3	12		3					
愛川町										
清川村										
町田市	3	8	31		3	18				
八王子市	3	12	48		12					
上野原市	1	1	4		1					
道志村										
都留市										
合計	10	24	95	0	19	18	0	0	0	0

航空機特別応援状況

(令和3年中)

相模原市への応援				
消防機関名	出動件数	出動隊数		出動人員
		航空隊	地上支援隊	
横浜市消防局	0	0	0	0
川崎市消防局	1	1	0	5
合計	1	1	0	5

消防水利状況

消火栓

(令和4.4.1)

区 分	消火栓合計	公 設														私 設
		計	口径 50 ミ	口径 75 ミ	口径 100 ミ	口径 125 ミ	口径 150 ミ	口径 200 ミ	口径 250 ミ	口径 300 ミ	口径 350 ミ	口径 400 ミ	口径 500 ミ	口径 600 ミ	口径 800 ミ	
合 計	7,819	7,765	5	90	3,867	2	2,225	848	21	489	5	159	25	26	3	54
相模原消防署	2,690	2,679	0	3	1,303	0	804	302	12	179	2	63	3	8	0	11
南消防署	2,562	2,539	0	11	1,171	0	774	261	9	214	3	68	20	5	3	23
北消防署	1,452	1,446	0	4	781	0	388	149	0	87	0	22	2	13	0	6
津久井消防署	1,115	1,101	5	72	612	2	259	136	0	9	0	6	0	0	0	14

防火水槽、プール、その他の水利

(令和4.4.1)

区 分	防火水槽合計	公 設						私 設				プ ール	自 然 水 利	そ の 他 の 水 利	
		計	20 m ³ 未 満	20 m ³ 級	40 m ³ 級	60 m ³ 級	100 m ³ 級 以 上	計	20 m ³ 級	40 m ³ 級	60 m ³ 級				100 m ³ 級 以 上
合 計	2,477	1,509	98	383	996	10	22	968	469	430	47	22	129	183	10
相模原消防署	788	322	15	140	155	1	11	466	249	182	20	15	35	77	6
南消防署	519	249	8	97	136	2	6	270	130	123	13	4	45	32	3
北消防署	541	342	13	99	221	7	2	199	88	97	12	2	29	19	1
津久井消防署	629	596	62	47	484	0	3	33	2	28	2	1	20	55	0

その他の水利は、池等

消防水利合計

(令和4.4.1)

合 計	公設 消火栓	公設 防火水槽	私設 消火栓	私設 防火水槽	プ ール	自 然 水 利	そ の 他 の 水 利
10,618	7,765	1,509	54	968	129	183	10

消防活動状況

(令和3年中)

		火災	救助	各種災害	
出場件数		131	739	3,289	
活動件数		131	225	3,233	
出場 人員 数	消防局	14	11	2	
	消防署	2,948	15,315	25,392	
	消防団	1,046	2,111	1,668	
	警察	847	2,604	4,960	
	その他	243	459	536	
	合計	5,098	20,500	32,558	
総計	活動台数	995	4,262	7,129	
	活動時間(分)	108,933	84,761	186,556	
	出場台数	1,038	4,684	7,420	
常備 消防	活動台数	799	2,240	6,834	
	活動時間(分)	85,262	81,009	179,290	
	出場 台数	消防ポンプ自動車	202	682	1,716
		水槽付消防ポンプ自動車	215	800	2,037
		化学消防ポンプ自動車	2	2	1
		水槽付化学消防ポンプ自動車	38	93	222
		はしご自動車	3	33	26
		高所救助車	47	135	94
		救助工作車	73	789	183
		小型消防車	8	12	9
		救助資機材車	2	44	7
		指揮車	131	739	365
		救急自動車	75	751	2,379
		小型動力ポンプ			
		その他の車両	35	187	61
合計		831	4,267	7,100	
非常 備 消防	活動台数	196	101	295	
	活動時間(分)	23,731	3,752	7,266	
	出場 台数	消防ポンプ自動車	47	93	80
		小型動力ポンプ積載車	160	324	240
		その他の車両			
合計	207	417	320		

各種災害活動状況

		合計	ガス漏れ		危険物	自火報等の吹鳴	火気の不始末	救急活動	その他	
			建物	屋外						
出場件数		3,289	6	6	150	228	12	2,056	184	
活動件数		3,233	6	6	149	226	12	2,029	179	
出場 人員 数	消防局	2			2					
	消防署	25,392	159	127	908	2,851	126	14,794	930	
	消防団	1,668				510	30	8		
	警察	4,960	12	23	519	376	44	3,256	79	
	その他	536	12	3	12	60		288	24	
	合計	32,558	183	153	1,441	3,797	200	18,346	1,033	
総計	活動台数	7,129	43	33	256	810	33	4,189	239	
	活動時間(分)	186,556	3,307	1,531	12,364	24,118	1,120	90,933	6,020	
	出場台数	7,420	44	38	256	865	39	4,234	246	
常備 消防	活動台数	6,835	43	33	256	727	27	4,186	239	
	活動時間(分)	179,290	3,307	1,531	12,364	22,494	894	90,885	6,020	
	出場 台数	消防ポンプ自動車	1,716	9		71	184	10	925	78
		水槽付消防ポンプ自動車	2,037	17	6	66	293	9	1,056	100
		化学消防ポンプ自動車	1							
		水槽付化学消防ポンプ自動車	222		1	14	29	5	106	7
		はしご自動車	26				11			
		高所救助車	94				36	2		
		救助工作車	183	5	12	1	52	2	1	7
		小型消防車	9				3			
		救助資機材車	7		1		2			
		指揮車	365	6	6	6	118	3	35	23
		救急自動車	2,379	5	6	95	41	2	2,098	26
		小型動力ポンプ	0							
		その他の車両	61	2	6	3	5		10	5
合計		7,100	44	38	256	774	33	4,231	246	
非常 備 消防	活動台数	295				83	6	3		
	活動時間(分)	7,266				1,624	226	48		
	出場 台数	消防ポンプ自動車	80				24	1	1	
		小型動力ポンプ積載車	240				67	5	2	
		その他の車両	0							
合計	320	0	0	0	91	6	3	0		

(令和3年中)

風水害種別				調査	危険排除	搜索	特別警戒	非火災	誤報	虚報
水防警戒	警戒	浸水等	その他							
27	66	6	1	287	24	2	64	71	88	11
26	64	6	1	280	24	2	63	69	80	11
101	255	23	4	1,196	180	16	274	1,852	1,364	232
	4						156	593	301	66
	8			96	44	12		310	152	29
2				37	5			52	40	1
103	267	23	4	1,329	229	28	430	2,807	1,857	328
27	65	7	1	301	50	5	88	551	363	68
637	4,722	193	16	7,582	2,059	298	5,906	16,257	7,914	1,579
27	66	7	1	302	51	5	88	632	438	81
27	65	7	1	301	50	5	65	445	305	53
637	4,697	193	16	7,582	2,059	298	5,153	13,544	6,390	1,226
15	27	4		134	7	1	32	124	73	22
11	28	1	1	144	13		23	139	116	14
								1		
1	7			9	4		2	21	16	
								10	4	1
					3			33	18	2
		1			3	1	6	53	31	8
							1	2	3	
								1	3	
				11	20	1	1	65	59	11
				4	1			43	51	7
	3	1				2		19	4	1
27	65	7	1	302	51	5	65	511	378	66
	1						23	106	58	15
	25						753	2,713	1,524	353
							4	34	11	5
	1						19	87	49	10
0	1	0	0	0	0	0	23	121	60	15

救助活動状況

(令和3年中)

		合計	火災	交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
出場件数		739	63	46	12		3	135	6		474	
活動件数		225	2	20	2		2	129	2		68	
救助人数		220	1	19	1		2	129	1		67	
出場人員数	消防局	11	11									
	消防署	救助隊員	4,059	357	233	124		15	676	55		2,599
		消防隊員	8,990	1,756	352	143		21	954	56		5,708
		救急隊員	2,266	199	177	42		9	407	18		1,414
	消防団	2,111	782	2	265						1,062	
	警察	2,604	499	348	59		6	281	31		1,380	
	その他	459	198	65	35		4	9	1		147	
	合計	20,500	3,802	1,177	668	0	55	2,327	161	0	12,310	
出舞台数	消防ポンプ自動車	682	153	20	18		1	53	2		435	
	水槽付消防ポンプ自動車	800	164	25	5		2	79	5		520	
	化学消防ポンプ自動車	2	2									
	水槽付化学消防ポンプ自動車	93	30	4	1			3	2		53	
	はしご自動車	33	3								30	
	高所救助車	135	47					1			87	
	救助工作車	789	72	46	23		3	135	11		499	
	小型消防車	12	6								6	
	救助資機材車	44	2	1	11		1	3	1		25	
	指揮車	739	64	46	12		3	134	6		474	
	救急自動車	751	65	59	12		3	134	6		472	
	小型動力ポンプ	0										
	その他の車両	187	31	7	18			12	5		114	
	消防団車両	417	146	1	46						224	
合計	4,684	785	209	146	0	13	554	38	0	2,939		
事故発生場所	住居	234	25					129	2		78	
	その他の屋内	30	10				2	4	1		13	
	高速自動車国道	10	3	5							2	
	その他の道路	46	4	31					1		10	
	内水面(河川・沼)	10			10							
	山岳	23									23	
	その他の屋外	70	18	10	1		1	2	2		36	
	地下	2									2	
その他	314	3		1						310		
搬送人員数	救急自動車	161	1	16	1		2	101	1		39	
	ヘリコプター	2									2	
	消防機関のその他の車両	0										
	消防機関以外の車両等	1									1	
	合計	164	1	16	1	0	2	101	1	0	42	
消防機関以外の活動件数	警察	76		17	16			5			38	
	日本赤十字社	0										
	自衛隊	0										
	電力会社	0										
	ガス事業社	0										
	水道事業社	0										
	その他の公的機関	5									5	
	事業主体	0										
民間	6					4				2		
合計	87	0	17	16	0	4	5	0	0	45		

救助活動状況は、救助を必要として出場した件数を計上しています。

水防倉庫備蓄状況

(令和4.4.1)

番号	倉庫名		計	消防局	大野南	大野中	田名	新磯	淵野辺	小倉	葉山島
	品名										
1	なわ	束	70	0	6	0	28	13	23	0	0
2	蛇かご	個	23	0	0	0	0	15	8	0	0
3	丸太	5 m	本	5	0	0	0	5	0	0	0
4		4 m	"	95	0	0	0	55	23	17	0
5		3 . 6 m	"	41	0	0	0	0	0	41	0
6		3 m	"	113	0	10	0	15	51	37	0
7		2 m	"	24	0	0	8	0	9	0	7
8	鉄ぐい	"	985	122	210	130	93	150	246	34	0
9	木ぐい	1 . 8 m	"	511	0	25	91	53	45	297	0
10		0 . 9 m	"	70	0	0	0	0	25	45	0
11	かすがい	"	103	27	0	0	27	49	0	0	0
12	針金	kg	296	10	35	50	90	20	70	1	20
13	釘	"	165	4	16	0	10	135	0	0	0
14	かけや	丁	54	1	15	7	4	12	13	1	1
15	片手ハンマー	"	17	2	2	3	4	1	5	0	0
16	おの	"	55	7	5	3	3	8	28	0	1
17	のこぎり	"	59	14	16	3	4	13	4	4	1
18	かま	"	74	28	13	7	7	8	9	0	2
19	スコップ	"	369	125	46	25	29	66	48	15	15
20	じょれん	"	50	6	3	4	6	18	7	4	2
21	両ツルハシ	"	35	6	1	2	3	12	7	1	3
22	とうぐわ	"	28	1	5	5	5	12	0	0	0
23	ペンチ	"	17	0	3	6	4	2	2	0	0
24	なた	"	21	4	2	1	5	3	0	5	1
25	ボルトクリッパー	"	24	4	6	2	2	2	8	0	0
26	しの	本	126	39	13	13	15	13	31	0	2
27	一輪車	台	32	4	2	4	5	5	7	2	3
28	排水ポンプ	"	3	1	1	0	0	1	0	0	0
29	懐中電灯	本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	大ハンマー	丁	29	2	6	3	4	6	6	0	2
31	中ハンマー	"	7	4	3	0	0	0	0	0	0
32	バール	"	20	8	7	1	1	1	0	1	1
33	ビニールシート	枚	140	0	6	4	28	17	10	40	35
34	ロープ	1 0 m	本	22	8	13	0	0	1	0	0
35		2 0 m	"	34	17	3	0	3	0	11	0
36		3 0 m	"	14	14	0	0	0	0	0	0
37		4 0 m	"	0	0	0	0	0	0	0	0
38	麻ロープ	"	4	0	0	3	0	0	1	0	0
39	標識ロープ	束	16	4	2	1	1	4	4	0	0
40	もっこ	枚	14	5	4	1	2	2	0	0	0
41	鋼製棒	式	3	0	2	0	0	0	1	0	0
42	Tマット	式	6	0	0	0	0	0	6	0	0
43	塩ビ半割管	本	2	0	0	0	0	0	2	0	0
44	ウレタン付かけや	丁	1	0	0	0	0	1	0	0	0
45	噴霧器	台	2	1	1	0	0	0	0	0	0

排水ポンプ、土のう備蓄状況表

(令和4.4.1)

	排水ポンプ	水中ポンプ	合計	土のう			
				砂入り	空	合計	
相模原消防署	相模原本署 (本部水防倉庫)	1	1	2	421	3,407	3,828
	田名水防倉庫	0	0	0	0	8,100	8,100
	淵野辺防災 水防倉庫	0	0	0	0	19,600	19,600
	田名分署	1	1	2	405	2,085	2,490
	淵野辺分署	1	0	1	418	2,201	2,619
	緑が丘分署	1	0	1	368	2,201	2,569
	上溝分署	0	1	1	410	2,140	2,550
小計	4	3	7	2,022	39,734	41,756	
南消防署	南本署 (大野南水防倉庫)	1	0	1	506	4,695	5,201
	麻溝台分署	1	1	2	398	2,286	2,684
	新磯分署	0	0	0	263	2,413	2,676
	東林分署	0	1	1	1,240	3,288	4,528
	大沼分署	1	0	1	411	1,766	2,177
	相武台分署	0	0	0	432	2,206	2,638
	上鶴間分署	1	0	1	674	2,874	3,548
	大野中水防倉庫	0	0	0	0	3,400	3,400
	新磯水防倉庫	1	0	1	0	2,525	2,525
小計	5	2	7	3,924	25,453	29,377	
北消防署	北本署	1	0	1	538	1,717	2,255
	大沢分署	0	0	0	516	607	1,123
	相原分署	0	0	0	396	562	958
	城山分署	0	0	0	733	504	1,237
小計	1	0	1	2,183	3,390	5,573	
津久井消防署	津久井本署	2	0	2	500	748	1,248
	藤野分署	0	0	0	341	85	426
	青根分署	0	0	0	187	253	440
	鳥屋出張所	0	0	0	186	200	386
	救急隊派出所	1	0	1	290	15	305
小計	3	0	3	1,504	1,301	2,805	
合計	13	5	18	9,633	69,878	79,511	

☆消防車両の配置状況☆

(令和4.4.1)

種 別	合 計	消 防 局	相模原署					南署					北署				津久井署							
			本 田 淵 緑 上	本 麻 新 東 大 相 上	本 大 相 城	本 救 藤 青 鳥	局 署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分	署 分 分 分 分 分					
合 計	148	6	17	6	5	7	6	16	2	4	2	5	8	4	10	6	5	7	19	1	5	4	3	
消 防 車	小 計	26	—	1	—	2	1	2	2	1	1	1	2	3	1	1	2	1	—	1	—	1	1	2
	消 防 ポ ン プ 車	14	—	—	—	—	1	—	—	—	1	1	2	1	—	—	2	1	—	1	—	1	1	2
	タ ン ク 車	10	—	1	—	2	—	2	1	1	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 型 消 防 車	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特 殊 車	小 計	48	—	8	4	1	4	2	6	—	1	—	1	3	1	2	2	2	3	5	1	1	1	—
	は し ご 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	屈 折 は し ご 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—
	化 学 車	3	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	高 所 救 助 車	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	救 助 工 作 車	5	—	1	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—
	救 助 資 機 材 車	4	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	高 規 格 救 急 車	25	—	3	1	1	2	1	3	—	1	—	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	—
	特 殊 災 害 対 応 自 動 車	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	大 型 除 染 シ ス テ ム 搭 載 車	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	燃 料 補 給 車	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
重 機 搬 送 車	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特 別 高 度 工 作 車	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
そ の 他 の 車 両	小 計	74	6	8	2	2	2	2	8	1	2	1	2	2	2	7	2	2	4	13	—	3	2	1
	指 揮 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
	指 令 車	6	1	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
	災 害 活 動 支 援 車	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
	緊 急 人 員 搬 送 車	2	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—
	査 察 車	7	—	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	1	—	—	—	—
	広 報 車	32	1	1	2	2	2	2	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	2	1	—	2	1	—
	作 業 車	4	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
	人 員 搬 送 車	6	2	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
	資 機 材 搬 送 車	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—
ボ ー ト ト レ ー ラ ー	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	
情 報 収 集 バ イ ク	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	—	1	1	
救 命 ボ ー ト	15	—	—	5	—	—	2	—	—	2	—	—	2	—	—	1	—	1	2	—	—	—	—	
震 災 用 小 型 動 力 ポ ン プ	52	1	3	3	2	2	2	4	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	4	1	2	2	5	

☆救助隊用資機材配置先☆

(令和4.4.1)

区分	所属	合計	相模原署		南署	津久井署
			本署	田名分署	本署	本署
一般救助用器具	かぎ付はしご	4	1	1	1	1
	三連はしご	4	1	1	1	1
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	4	1	1	1	1
	空気式救助マット	4	1	1	1	1
	救命索発射銃	6	1	3	1	1
	サバイバースリング又は救助用縛帯	36	8	8	9	11
	平担架	4	1	1	1	1
	滑車	28	6	9	8	5
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	7	2	1	3	1
	油圧スプレッダー	2	1	-	1	-
	可搬ウィンチ	9	2	2	3	2
	ワイヤロープ	17	4	4	5	4
	マンホール救助器具	4	1	1	1	1
	救助用簡易起重機	2	-	1	-	1
	マット型空気ジャッキ式	4	1	1	1	1
	大型油圧スプレッダー	6	1	2	1	2
	救助用支柱器具	2	1	-	1	-
	チェンブロック	0	-	-	-	-
切断用器具	油圧切断機	4	1	1	1	1
	エンジンカッター	8	3	1	2	2
	ガス溶断器	4	1	1	1	1
	チェーンソー	16	3	4	3	6
	鉄線カッター	5	1	1	2	1
	空気鋸	4	1	1	1	1
	大型油圧切断機	6	1	2	1	2
	空気切断機	4	1	1	1	1
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1	1	-	-	-
破壊用器具	万能斧	12	3	3	4	2
	ハンマー	4	1	1	1	1
	携帯用コンクリート破壊器具	5	1	1	2	1
	削岩機	6	1	1	1	3
	ハンマドリル	7	2	3	1	1
検知・器測定具	生物剤検知器	4	4	-	-	-
	化学剤検知器	5	4	-	1	-
	可燃性ガス測定器	13	7	2	2	2
	有毒ガス測定器	36	21	3	9	3
	酸素濃度測定器	13	7	2	2	2
	放射線測定器	21	10	4	4	3
呼吸保護用器具	空気呼吸器	28	12	5	6	5
	空気補充用ポンベ	0	-	-	-	-
	酸素呼吸器	22	5	7	5	5
	簡易呼吸器	10	3	3	2	2
	防塵マスク	29	12	6	6	5
	送排風機	4	1	1	1	1
	エアラインマスク	0	-	-	-	-

隊員保護用器具	革手袋	26	7	8	6	5
	耐電手袋	17	5	5	5	2
	安全帯	19	2	5	3	9
	防塵メガネ	27	-	6	16	5
	携帯警報器	23	6	5	6	6
	防毒マスク	28	11	5	6	6
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く。）	28	13	5	5	5
	陽圧式化学防護服	27	9	5	8	5
	耐熱服	0	-	-	-	-
	放射線防護服	7	-	-	5	2
	個人用線量計	90	47	-	38	5
	耐電衣	8	2	2	2	2
	耐電ズボン	8	2	2	2	2
	耐電長靴	8	2	2	2	2
	特殊ヘルメット	14	8	2	2	2
検索用器具	簡易画像探索機	5	1	1	2	1
除染用器具	除染シャワー	4	4	-	-	-
	除染剤散布器	6	2	-	2	2
水難救助用器具	潜水器具一式	32	-	16	6	10
	流水救助器具一式	16	-	5	6	5
	救命胴衣	130	6	63	25	36
	水中投光器	23	-	11	6	6
	救命浮環	17	-	7	3	7
	浮標	14	-	6	4	4
	救命ボート	6	-	3	1	2
	船外機	5	-	3	1	1
	水中スクーター	0	-	-	-	-
	水中無線機	1	-	1	-	-
	水中時計	21	-	17	-	4
	水中テレビカメラ	0	-	-	-	-
山岳救助器具	登山器具一式	8	-	3	-	5
	バスケット担架	9	3	1	3	2
その他の救助用器具	投光器一式	6	1	1	3	1
	携帯投光器	17	4	5	1	7
	携帯拡声器	9	2	2	3	2
	携帯無線機	22	6	5	6	5
	応急処置用セット	4	1	1	1	1
	車両移動器具	1	-	-	1	-
	その他の携帯救助工具	4	1	1	1	1
	緩降機	3	1	-	1	1
	ロープ登降機	10	2	-	2	6
	救助用降下機	6	-	-	-	6
	発電機	6	1	1	3	1
高度救助用器具	画像探索機	2	1	-	1	-
	地中音響探知機	2	1	-	1	-
	熱画像直視装置	4	1	1	1	1
	夜間用暗視装置	2	1	-	1	-
	地震警報器	2	1	-	1	-
	電磁波探査装置	1	1	-	-	-
	二酸化炭素探査装置	1	1	-	-	-
	水中探査装置	1	1	-	-	-

☆消防隊・救急隊用資機材配置先☆

(令和4.4.1)

区分	合計	相模原署					南 署							北 署				津久井署				
		本署	田名分署	淵野辺分署	緑が丘分署	上溝分署	本署	麻溝台分署	新磯分署	東林分署	大沼分署	相武台分署	上鶴間分署	本署	大沢分署	相原分署	城山分署	本署	救急隊派出所	藤野分署	青根分署	鳥屋出張所
ホース(65ミリ)※	1,768	131	80	85	68	83	83	84	92	68	82	88	73	78	77	79	129	162	0	84	72	70
ホース(50ミリ)※	677	49	29	30	38	52	42	21	45	17	27	37	25	33	25	23	46	61	0	34	26	17
ホースカー	26	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
ガンタイプノズル	76	5	4	1	3	4	4	3	3	4	3	8	2	5	3	3	3	7	0	3	4	4
エンジンカッター	15	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	2	1
チェーンソー	30	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	3	5	0	1	3	2	
筒式簡易発泡器	19	1	3	1	1	2	0	1	1	0	0	1	1	1	1	2	0	0	0	1	1	
三連はしご	25	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	2
救命胴衣※	337	17	56	5	5	10	18	5	18	10	5	33	5	9	11	5	13	65	3	13	20	11
空気呼吸器※	160	21	10	4	6	13	16	4	4	4	4	13	4	9	7	4	8	16	0	4	3	6
8リットルボンベ※	10	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1
4.7リットルボンベ※	419	64	55	8	11	17	67	8	8	8	8	10	8	40	8	8	12	57	0	10	6	6
防毒マスク	86	49	0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耐電衣一式※	15	3	2	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0
発電機付投光器	36	3	1	1	2	3	2	1	1	1	1	4	1	3	2	1	2	3	0	1	1	2
酸欠空気、危険性ガス測定器※	36	9	3	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	4	0	1	1	1
携帯警報器※	132	14	10	4	6	5	13	4	5	5	5	9	4	9	4	4	8	13	0	4	3	3
小型高圧遠距離送水装置	22	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
耐振動血圧計	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
血中酸素飽和度測定器	28	3	1	1	2	1	3	0	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	2	2	0
患者監視装置	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
気道確保用資器材	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
定置型電動式吸引器	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
喉頭鏡	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
自動式人工呼吸器	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
自動体外式除細動器	66	5	3	3	4	3	5	2	3	2	3	3	3	3	4	3	3	5	1	3	3	2
手動式人工呼吸器	27	3	1	1	3	1	3	0	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
スクープストレッチャー	27	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	2	2	1	0
バックボード	32	3	1	2	3	1	3	0	2	0	2	1	1	1	2	2	1	2	2	2	1	0
血糖値測定器	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
自動式心マッサージ器	20	2	1	1	1	1	2	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
特定行為用資器材	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
ビデオ喉頭鏡	25	3	1	1	2	1	3	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0

※は救助隊配置資機材を含む

地区別救急事故

(令和3年中)

区分		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
													転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
合計	救急出場件数	35,847	92	1	8	2,437	242	179	4,897	143	386	23,628	2,704	8	3	1,119	
	搬送件数	30,831	15	1	2	2,185	237	177	4,361	112	261	20,657	2,688			135	
	搬送人員	31,029	18	1	3	2,313	237	177	4,370	117	262	20,697	2,697			137	
緑区	橋本	救急出場件数	3,304	7	1	0	228	26	6	478	19	37	2,188	214	0	0	100
		搬送件数	2,852	1	1	0	212	25	6	428	14	26	1,908	214	0	0	17
		搬送人員	2,875	1	1	0	225	25	6	429	14	26	1,917	214	0	0	17
	大沢	救急出場件数	1,544	5	0	1	90	6	11	191	4	14	1,082	86	0	0	54
		搬送件数	1,326	1	0	0	79	6	11	166	4	9	959	86	0	0	5
		搬送人員	1,331	2	0	0	81	6	11	166	4	9	961	86	0	0	5
	城山	救急出場件数	1,236	6	0	0	102	6	10	157	2	17	779	122	0	0	35
		搬送件数	1,045	1	0	0	88	6	10	141	1	11	663	122	0	0	2
		搬送人員	1,053	1	0	0	93	6	10	141	1	11	665	122	0	0	3
	津久井	救急出場件数	1,493	4	0	2	150	19	4	192	3	16	890	160	0	0	53
		搬送件数	1,323	1	0	0	133	19	3	171	2	11	813	160	0	0	10
		搬送人員	1,338	1	0	0	148	19	3	171	2	11	813	160	0	0	10
相模湖	救急出場件数	512	3	0	2	55	6	2	73	1	5	325	16	0	0	24	
	搬送件数	463	0	0	0	52	6	2	70	1	4	305	14	0	0	9	
	搬送人員	469	0	0	0	57	6	2	70	1	4	306	14	0	0	9	
藤野	救急出場件数	458	1	0	1	45	5	0	79	0	3	304	4	0	0	16	
	搬送件数	414	0	0	1	38	4	0	76	0	3	288	4	0	0	0	
	搬送人員	417	0	0	2	40	4	0	76	0	3	288	4	0	0	0	
中央区	小山	救急出場件数	1,174	1	0	0	62	11	9	154	8	21	753	128	0	0	27
		搬送件数	963	0	0	0	54	11	9	124	3	10	620	128	0	0	4
		搬送人員	968	0	0	0	58	11	9	124	3	10	621	128	0	0	4
	横山	救急出場件数	784	1	0	0	54	12	1	98	3	3	545	51	0	0	16
		搬送件数	704	0	0	0	50	12	1	91	3	3	492	51	0	0	1
		搬送人員	706	0	0	0	52	12	1	91	3	3	492	51	0	0	1
	清新	救急出場件数	1,578	4	0	0	131	13	4	240	14	31	1,061	34	0	0	46
		搬送件数	1,291	0	0	0	120	13	4	199	10	18	889	34	0	0	4
		搬送人員	1,310	0	0	0	136	13	4	199	12	18	890	34	0	0	4
	中央	救急出場件数	2,210	4	0	0	127	9	15	306	12	19	1,496	173	0	0	49
		搬送件数	1,867	0	0	0	118	8	15	263	11	14	1,266	171	0	0	1
		搬送人員	1,872	0	0	0	121	8	15	263	11	15	1,267	171	0	0	1
	星が丘	救急出場件数	841	3	0	0	57	7	2	115	3	13	614	7	0	0	20
		搬送件数	714	1	0	0	51	7	2	105	3	11	527	7	0	0	0
		搬送人員	716	1	0	0	53	7	2	105	3	11	527	7	0	0	0
	光が丘	救急出場件数	1,192	1	0	0	88	5	11	163	1	14	849	14	0	0	46
		搬送件数	1,026	1	0	0	79	5	11	150	1	10	748	14	0	0	7
		搬送人員	1,032	1	0	0	84	5	11	150	1	10	749	14	0	0	7
	大野北	救急出場件数	2,882	4	0	0	161	7	14	388	8	36	1,919	247	0	0	98
		搬送件数	2,409	0	0	0	142	6	14	344	5	24	1,615	247	0	0	12
		搬送人員	2,422	0	0	0	150	6	14	344	5	24	1,620	247	0	0	12
	上溝	救急出場件数	1,422	8	0	0	117	9	15	186	4	16	1,006	14	0	0	47
		搬送件数	1,229	1	0	0	104	9	15	165	3	10	905	14	0	0	3
		搬送人員	1,236	1	0	0	109	9	15	167	3	10	905	14	0	0	3
田名	救急出場件数	1,474	8	0	1	115	23	2	161	10	13	1,058	45	0	0	38	
	搬送件数	1,321	1	0	1	106	23	2	144	9	11	970	44	0	0	10	
	搬送人員	1,333	1	0	1	112	23	2	144	9	11	975	44	0	0	11	
大野中	救急出場件数	2,721	4	0	0	201	17	9	406	11	23	1,908	68	0	0	74	
	搬送件数	2,369	2	0	0	176	17	8	371	11	18	1,692	68	0	0	6	
	搬送人員	2,376	2	0	0	181	17	8	371	11	18	1,694	68	0	0	6	
南区	大野南	救急出場件数	3,573	10	0	0	205	17	8	511	17	34	2,351	309	0	0	111
		搬送件数	3,012	2	0	0	181	17	8	458	14	21	1,990	308	0	0	13
		搬送人員	3,027	3	0	0	189	17	8	459	16	21	1,993	308	0	0	13
	麻溝	救急出場件数	1,449	6	0	0	128	20	25	140	6	9	731	334	8	3	39
		搬送件数	1,318	0	0	0	114	20	25	128	4	8	684	331	0	0	4
		搬送人員	1,336	0	0	0	122	20	25	129	4	8	684	340	0	0	4
	新磯	救急出場件数	636	2	0	0	36	6	8	84	3	6	459	15	0	0	17
		搬送件数	588	0	0	0	34	6	8	80	1	4	434	15	0	0	6
		搬送人員	593	0	0	0	35	6	8	83	1	4	435	15	0	0	6
	相模台	救急出場件数	2,454	6	0	0	140	8	8	308	3	25	1,479	380	0	0	97
		搬送件数	2,122	1	0	0	126	7	8	283	3	16	1,294	375	0	0	9
		搬送人員	2,129	2	0	0	130	7	8	283	4	16	1,295	375	0	0	9
相武台	救急出場件数	952	0	0	0	39	4	0	148	3	7	652	60	0	0	39	
	搬送件数	827	0	0	0	35	4	0	132	3	5	580	60	0	0	8	
	搬送人員	829	0	0	0	36	4	0	133	3	5	580	60	0	0	8	
東林	救急出場件数	1,876	4	0	0	86	4	15	299	6	22	1,149	223	0	0	68	
	搬送件数	1,593	2	0	0	75	4	15	260	4	13	995	221	0	0	4	
	搬送人員	1,600	2	0	0	78	4	15	260	4	13	999	221	0	0	4	
市外	救急出場件数	82	0	0	1	20	2	0	20	2	2	30	0	0	0	5	
	搬送件数	55	0	0	0	18	2	0	12	2	1	20	0	0	0	0	
	搬送人員	61	0	0	0	23	2	0	12	2	1	21	0	0	0	0	

月別・曜日別救急事故

(令和3年中)

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
合計	救急出場件数	35,847	92	1	8	2,437	242	179	4,897	143	386	23,628	2,704	8	3	1,119
	搬送件数	30,831	15	1	2	2,185	237	177	4,361	112	261	20,657	2,688			135
	搬送人員	31,029	18	1	3	2,313	237	177	4,370	117	262	20,697	2,697			137
1月	救急出場件数	3,010	9	0	0	150	11	10	399	5	34	1,993	277	1	0	121
	搬送件数	2,602	1	0	0	133	10	10	357	3	22	1,773	274	0	0	19
	搬送人員	2,612	1	0	0	139	10	10	357	3	22	1,776	275	0	0	19
2月	救急出場件数	2,583	7	0	0	170	16	5	343	16	23	1,685	228	2	0	88
	搬送件数	2,259	1	0	0	153	16	5	311	13	19	1,497	227	0	0	17
	搬送人員	2,267	1	0	0	158	16	5	311	13	19	1,499	227	0	0	18
3月	救急出場件数	2,854	9	0	1	189	21	9	370	10	30	1,895	239	0	1	80
	搬送件数	2,490	1	0	0	165	21	9	325	8	26	1,678	238	0	0	19
	搬送人員	2,501	1	0	0	170	21	9	325	9	26	1,682	239	0	0	19
4月	救急出場件数	2,723	9	0	2	208	16	25	376	10	26	1,732	216	0	0	103
	搬送件数	2,386	2	0	0	192	16	24	341	8	16	1,562	215	0	0	10
	搬送人員	2,411	3	0	0	209	16	24	341	8	16	1,568	215	0	0	11
5月	救急出場件数	2,703	5	0	0	191	12	25	333	10	30	1,817	196	1	0	83
	搬送件数	2,367	1	0	0	169	11	25	306	10	20	1,624	193	0	0	8
	搬送人員	2,382	1	0	0	178	11	25	306	10	20	1,628	195	0	0	8
6月	救急出場件数	2,795	10	0	1	219	19	12	343	10	21	1,876	197	1	0	86
	搬送件数	2,413	3	0	0	198	19	12	303	7	19	1,645	196	0	0	11
	搬送人員	2,427	3	0	0	206	19	12	304	8	20	1,647	197	0	0	11
7月	救急出場件数	3,495	6	0	1	222	40	23	439	17	38	2,363	253	0	0	93
	搬送件数	3,006	1	0	0	203	40	23	386	11	26	2,058	252	0	0	6
	搬送人員	3,025	1	0	0	215	40	23	388	11	26	2,062	253	0	0	6
8月	救急出場件数	3,520	6	0	1	201	32	9	406	7	32	2,495	233	0	1	97
	搬送件数	2,935	0	0	1	178	32	9	364	7	17	2,091	231	0	0	5
	搬送人員	2,964	0	0	2	196	32	9	365	8	17	2,099	231	0	0	5
9月	救急出場件数	2,905	10	0	1	180	19	8	380	15	35	1,965	226	0	0	66
	搬送件数	2,494	2	0	1	159	18	8	342	12	24	1,700	225	0	0	3
	搬送人員	2,510	3	0	1	170	18	8	343	12	24	1,702	226	0	0	3
10月	救急出場件数	2,897	6	0	0	258	18	20	465	13	33	1,814	185	1	0	84
	搬送件数	2,496	1	0	0	231	18	20	418	9	21	1,586	185	0	0	7
	搬送人員	2,519	1	0	0	246	18	20	420	11	21	1,590	185	0	0	7
11月	救急出場件数	2,966	8	0	1	202	18	18	492	14	41	1,839	226	1	1	105
	搬送件数	2,503	0	0	0	183	17	17	431	11	24	1,584	224	0	0	12
	搬送人員	2,516	0	0	0	192	17	17	433	11	24	1,585	225	0	0	12
12月	救急出場件数	3,396	7	1	0	247	20	15	551	16	43	2,154	228	1	0	113
	搬送件数	2,880	2	1	0	221	19	15	477	13	27	1,859	228	0	0	18
	搬送人員	2,895	3	1	0	234	19	15	477	13	27	1,859	229	0	0	18
日曜日	4,948	6	0	1	288	24	44	720	28	40	3,433	210	5	0	149	
月曜日	5,497	18	0	3	380	34	16	680	13	72	3,617	496	1	2	165	
火曜日	4,995	14	0	1	353	47	14	688	13	68	3,234	414	0	0	149	
水曜日	5,137	10	0	0	366	37	22	726	20	56	3,328	399	1	0	172	
木曜日	5,059	21	0	2	328	34	19	712	18	54	3,318	395	1	1	156	
金曜日	5,226	3	1	0	381	43	19	659	23	46	3,405	472	0	0	174	
土曜日	4,985	20	0	1	341	23	45	712	28	50	3,293	318	0	0	154	

時刻別・覚知別救急出場件数

(令和3年中)

区分		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他
合計	救急出場件数	35,847	92	1	8	2,437	242	179	4,897	143	386	23,628	2,704	8	3	1,119
	搬送人員	31,029	18	1	3	2,313	237	177	4,370	117	262	20,697	2,697			137
0時～2時	救急出場件数	1,689	6			43	5	1	175	15	29	1,305	62	1		47
	搬送人員	1,366	2			40	5	1	143	10	18	1,075	62			10
2時～4時	救急出場件数	1,402	5			38	4		140	11	11	1,125	37			31
	搬送人員	1,132	2			35	4		118	7	7	920	35			4
4時～6時	救急出場件数	1,465	3			62	4		133	8	18	1,167	27	1		42
	搬送人員	1,232	1			54	4		118	7	10	1,009	27			2
6時～8時	救急出場件数	2,327	5			182	10	1	262	10	20	1,716	19	1		101
	搬送人員	1,962				177	10	1	233	10	11	1,486	19			15
8時～10時	救急出場件数	4,025	8		1	356	29	9	543	8	41	2,629	282	1		118
	搬送人員	3,654				346	29	9	508	8	30	2,429	282			13
10時～12時	救急出場件数	4,363	9		2	315	45	53	653	7	34	2,550	564	2		129
	搬送人員	3,939	1		1	303	42	53	614	6	22	2,310	570			17
12時～14時	救急出場件数	4,130	12		1	287	44	26	589	11	54	2,414	579	2		111
	搬送人員	3,691	2		2	275	44	26	537	12	40	2,164	577			12
14時～16時	救急出場件数	3,838	6		3	272	44	34	579	6	26	2,394	350			124
	搬送人員	3,378	1			266	43	33	526	5	18	2,130	348			8
16時～18時	救急出場件数	3,725	7			345	30	31	596	18	32	2,151	388		1	126
	搬送人員	3,248	1			323	30	30	527	17	23	1,900	386			11
18時～20時	救急出場件数	3,608	11			311	16	13	544	11	50	2,361	158		1	132
	搬送人員	3,091	4			289	16	13	488	11	34	2,056	157			23
20時～22時	救急出場件数	2,971	11		1	155	7	10	425	16	47	2,073	129		1	96
	搬送人員	2,445	2			135	6	10	354	13	31	1,752	128			14
22時～24時	救急出場件数	2,304	9	1		71	4	1	258	22	24	1,743	109			62
	搬送人員	1,891	2	1		70	4	1	204	11	18	1,466	106			8
自己覚知		104				26	1		6		1	19	47	4		
消防専用電話		34,942	86	1	2	2,250	238	178	4,805	125	335	23,321	2,654	4	3	940
加入電話		673	4		6	150	2	1	59	15	47	216	3			170
警察電話		10	1			1			1	1	3					3
かけつけ		73	1			8			10			48				6
その他		45				2	1		16	2		24				

程度別・年齢別搬送人員状況

(令和3年中)

区分		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
													転院搬送	その他	
傷病程度別 搬送人員	小計	31,029	18	1	3	2,313	237	177	4,370	117	262	20,697	2,697	137	
	軽症	14,148	3		2	1,720	134	120	2,764	87	72	8,997	238	11	
	中等症	13,998	12	1		525	84	53	1,472	29	129	9,866	1,811	16	
	重症	2,610	3		1	66	18	4	127	1	49	1,620	647	74	
	死亡	269				1	1		7		12	211	1	36	
	その他	4				1						3			
年齢別搬送人員	新生児	110										8	100	2	
	乳幼児	1,313				54		1	351	1		770	135	1	
	少年	7歳以上 12歳未満	348	1		1	73		15	103			133	21	1
		12～18	682			1	186	1	101	60	3	22	281	25	2
	成人	18～20	372				108	7	10	20	6	18	195	7	1
		20～30	2,080	4			380	37	29	118	31	70	1,314	91	6
		30～40	1,727	2			228	29	5	113	14	32	1,154	147	3
		40～50	2,437	2			297	50	5	178	22	41	1,636	201	5
		50～65	4,503	4			449	62	7	433	22	39	3,080	388	19
	老人	65歳以上	17,457	5	1	1	538	51	4	2,994	18	40	12,126	1,582	97
不搬送件数		5,016	77		6	252	5	2	536	31	125	2,971	16	995	
不搬送理由	辞退(到着前)	78						1	13	1	2	49	2	10	
	辞退(到着後)	2,560	8			143	1		291	10	32	1,942	1	132	
	拒否	1,093	3			80	2		205	11	30	709	1	52	
	明らかな死亡	581	3		3	4	1				54	168		348	
	他車(隊)搬送	23			1	6		1	4		2	4	3	2	
	傷病者なし	285	62		1	12			7	3	2	5	1	192	
	誤報・悪戯	199							1			3		195	
	その他	197	1		1	7	1		15	6	3	91	8	64	

急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

(令和3年中)

	合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確	
		脳疾患	心疾患									
合計	死亡	211	4	96				1		10	4	96
	重症	1,620	325	417	57	183	10	12	11	68	106	431
	中等症	9,865	725	596	733	981	53	214	209	180	1,027	5,147
	軽症	8,997	144	270	558	406	202	387	311	35	974	5,710
	その他	3										
新生児	死亡											
	重症	1		1								
	中等症	28			4	3					2	19
	軽症	69			6	9		1			12	41
	その他	1										1
乳幼児	死亡	1										1
	重症	3										3
	中等症	171		1	2	20		6	2		9	131
	軽症	469	1		20	60	1	9			33	345
	その他											
少年	死亡											
	重症	7	1					2				4
	中等症	127	1		7	9	2	10	3		19	76
	軽症	314	2	2	24	15	8	22	7		45	189
	その他											
成人	死亡	22	1	8								13
	重症	376	90	101	11	19	6	6	1	19	38	85
	中等症	3,010	150	125	290	182	39	74	72	36	483	1,559
	軽症	3,969	50	83	277	188	156	171	187	7	474	2,376
	その他	2										2
老人	死亡	188	3	88				1		10	4	82
	重症	1,233	234	315	46	164	2	6	10	49	68	339
	中等症	6,529	574	470	430	767	12	124	132	144	514	3,362
	軽症	4,176	91	185	231	134	37	184	117	28	410	2,759
	その他											

令和3年から分類項目が一部変更となったもの。(救急年報報告入力要領の変更)

☆ 応急処置状況 ☆

(令和3年中)

区 分		合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
対 象 人 員		30,983	20,679	2,309	4,363	3,632
処 置 合 計		110,632	74,312	8,631	14,925	12,764
応 急 処 置 内 容	止 血	508	137	67	247	57
	固 定	2,051	101	1,059	669	222
	人 工 呼 吸	63	40	1	5	17
	心 マ ッ サ ー ジ	40	24		3	13
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器					
	心 肺 蘇 生	641	472	8	24	137
	う ち 自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器		9		1	2
	酸 素 吸 入	5,180	3,818	98	183	1,081
	保 温	369	192	52	48	77
	被 覆	2,279	93	618	1,348	220
	在 宅 診 療 継 続	381	345	1	22	13
	シ ョ ッ ク パ ン ツ の 血 圧 保 持					
	血 圧 測 定	29,470	19,761	2,263	4,130	3,316
	聴 診 器 に よ る 心 音 呼 吸 音	7,903	5,958	606	693	646
	血 中 酸 素 飽 和 量 の 測 定	30,292	20,212	2,289	4,308	3,483
	心 電 図	12,438	10,167	292	748	1,231
	除 細 動		31		1	4
	気 道 確 保	370	276	3	13	78
	う ち 経 鼻 エ ア ウ エ イ	14	12			2
	う ち 喉 頭 鏡 、 鉗 子 等	12	7		4	1
	う ち ラ リ ン ゲ ア ル マ ス ク 等	344	257	3	9	75
	気 管 挿 管	59	34		5	20
	う ち 喉 頭 鏡		8		2	4
	う ち ビ デ オ 喉 頭 鏡		26		3	16
	静 脈 路 確 保		368	2	18	83
	う ち 静 脈 路 確 保 (CPA前)		56		2	3
	う ち 静 脈 路 確 保 (CPA後)		238	2	16	80
	う ち 静 脈 路 確 保 (ブドウ糖)		74			
ア ド レ ナ リ ン 投 与	334	233	3	18	80	
ブ ド ウ 糖 投 与	73	73				
血 糖 測 定	247	243	2	1	1	
そ の 他 の 応 急 処 置	16,885	11,323	1,265	2,417	1,880	

☆ 診療科目別搬送人員 ☆

(令和3年中)

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												転 院 搬 送	そ の 他
合計	31,029	18	1	3	2,313	237	177	4,370	117	262	20,697	2,697	137
内科	14,786				4	23	8	90		67	13,684	881	29
外科	2,113	5			314	52	14	974	43	24	453	231	3
小児科	1,264			2	1		8	62			954	237	
整形外科	4,963		1		1,559	83	91	2,106	43	15	885	174	6
脳神経	3,324				287	32	43	971	27		1,688	272	4
産婦人科	371				4				1		243	118	5
眼科	42					2	6	11			20	3	
耳鼻咽喉科	281				1			16			243	21	
精神科	97							2		6	78	11	
その他	3,788	13		1	143	45	7	138	3	150	2,449	749	90

☆ 過去5年間の救急出場件数と隊別出場件数状況 ☆

(令和3年中)

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他
平成29年	35,873	118	2	6	2,877	268	268	4,830	195	291	22,289	3,130	7	8	1,584
平成30年	37,498	114	2	9	2,754	309	280	4,812	167	298	23,908	3,155	41	5	1,644
令和元年	37,509	103	17	7	2,583	266	251	5,134	203	310	23,924	3,100	54	4	1,553
令和2年	33,261	102	1	7	2,095	238	143	4,732	183	360	21,442	2,683	21	5	1,249
令和3年	35,847	92	1	8	2,437	242	179	4,897	143	386	23,628	2,704	8	3	1,119
相模原1	救急出場件数	3,159	8		191	20	8	471	21	31	2,139	212			58
	搬送件数	2,543	1		175	19	8	382	15	18	1,711	211			3
	搬送人員	2,560	1		185	19	8	384	17	18	1,714	211			3
相模原2	救急出場件数	2,363	4		157	15	9	308	11	41	1,573	200			45
	搬送件数	2,058			152	14	9	271	10	31	1,370	200			1
	搬送人員	2,068			160	14	9	271	10	32	1,371	200			1
田名	救急出場件数	1,537	9		111	16	8	177	7	12	1,095	55			47
	搬送件数	1,352	2		103	16	8	165	6	10	983	53			6
	搬送人員	1,365	2		110	16	8	165	6	10	988	53			7
淵野辺	救急出場件数	2,678	6		172	11	12	368	5	34	1,799	185			86
	搬送件数	2,288			150	11	12	328	3	21	1,567	185			11
	搬送人員	2,297			155	11	12	328	3	21	1,571	185			11
緑が丘	救急出場件数	2,368	7		165	18	30	264	7	23	1,505	250	5	1	93
	搬送件数	2,054	1		139	18	30	244	7	19	1,338	247			11
	搬送人員	2,075	1		154	18	30	244	7	19	1,340	251			11
上溝	救急出場件数	2,047	1		190	21	18	259	9	23	1,398	72			56
	搬送件数	1,808			171	21	18	235	5	18	1,262	72			6
	搬送人員	1,823			185	21	18	235	5	18	1,263	72			6
南1	救急出場件数	3,034	5		189	10	12	427	15	33	1,975	234			134
	搬送件数	2,501	1		163	10	12	370	11	24	1,666	234			10
	搬送人員	2,514	2		168	10	12	370	12	24	1,671	235			10
南2	救急出場件数	665	2		41	6	4	101	1	6	374	117			13
	搬送件数	608			39	5	4	95	1	5	341	115			3
	搬送人員	612			41	5	4	95	2	5	342	115			3
新磯	救急出場件数	1,254	4		63	9	12	187	6	14	814	113			32
	搬送件数	1,153			57	9	12	176	3	9	767	113			7
	搬送人員	1,159			59	9	12	179	3	9	768	113			7
大沼	救急出場件数	2,560	5		191	16	12	356	15	24	1,726	137	1	1	76
	搬送件数	2,178	2		171	16	12	317	14	17	1,487	137			5
	搬送人員	2,193	2		181	16	12	318	15	17	1,488	139			5
相武台	救急出場件数	2,351	7		121	7	7	306	6	18	1,461	313	2	1	102
	搬送件数	2,035	2		111	7	7	272	6	13	1,293	308			16
	搬送人員	2,045	3		113	7	7	274	6	13	1,296	310			16
上鶴間	救急出場件数	2,366	5		112	8	7	375	7	21	1,595	174			62
	搬送件数	2,028	2		97	8	7	341	6	10	1,374	174			9
	搬送人員	2,031	2		99	8	7	341	6	10	1,375	174			9
北	救急出場件数	2,095	6		143	18	8	330	16	27	1,386	92			69
	搬送件数	1,789			125	18	8	301	11	15	1,210	92			9
	搬送人員	1,799			129	18	8	302	11	15	1,215	92			9
大沢	救急出場件数	1,428	6	2	105	12	6	173	4	15	984	78			43
	搬送件数	1,242	2	1	93	12	6	152	4	8	882	78			4
	搬送人員	1,253	3	1	98	12	6	152	4	8	887	78			4
相原	救急出場件数	1,884	4		128	15	8	265	4	19	1,247	138			56
	搬送件数	1,616	1		118	15	7	235	3	12	1,077	138			10
	搬送人員	1,630	1		130	15	7	235	3	12	1,078	138			11
城山	救急出場件数	1,553	5	1	118	11	11	185	5	18	1,002	149			47
	搬送件数	1,349		1	108	10	11	164	4	12	885	149			5
	搬送人員	1,359		1	117	10	11	164	4	12	886	149			5
津久井	救急出場件数	861	4	1	81	8	1	107	2	11	532	71			43
	搬送件数	761			69	8	1	99	1	5	498	70			10
	搬送人員	768			76	8	1	99	1	5	498	70			10
派出所	救急出場件数	938	2	2	73	10	6	117	2	10	588	98			30
	搬送件数	839	1		67	10	5	102	2	9	541	97			5
	搬送人員	845	1		73	10	5	102	2	9	541	97			5
藤野	救急出場件数	525	1	1	57	8		92		5	331	10			20
	搬送件数	471			54	7		87		4	309	9			1
	搬送人員	474			57	7		87		4	309	9			1
青根	救急出場件数	181	1	1	29	3		29		1	104	6			7
	搬送件数	158		1	23	3		25		1	96	6			3
	搬送人員	159		2	23	3		25		1	96	6			3

★地区別・署別・覚知別の火災★

区 分	火 災 件 数											焼 損 棟 数					罹 災 世 帯 数							
	総 数	建 物 火 災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	総 計	全 損	半 損	小 損			
		小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	爆 発																	
令和元年	141	89	8	2	19	59	1	3	13	-	-	36	126	15	7	32	72	80	14	-	66			
令和2年	152	88	8	2	20	58	-	5	12	-	-	47	110	15	3	26	66	62	4	-	58			
令和3年	131	71	15	2	11	43	-	-	13	-	-	47	113	25	6	19	63	94	15	4	75			
市 行 政 区 分 別	緑 区	橋 本	9	7	-	-	2	5	-	-	1	-	-	1	7	-	-	2	5	4	-	-	4	
		大 沢	9	3	-	-	-	3	-	-	2	-	-	4	3	-	-	-	3	3	-	-	3	
		城 山	20	3	-	-	1	2	-	-	2	-	-	15	3	-	-	1	2	1	-	-	1	
		津久井	4	3	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	9	5	1	1	2	2	-	-	2	
		相模湖 藤 野	4	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
	中 央 区	小 山	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	1	
		清 新	5	4	1	-	-	3	-	-	-	-	-	1	5	1	-	-	4	3	1	-	2	
		横 山	2	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
		中 央	3	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	1	10	2	3	5
		星が丘	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	2	2	5	1	-	4	
		光が丘	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		大野北	2	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	2	-	-	2	
		田 名	14	10	2	-	2	6	-	-	2	-	-	2	15	4	-	2	9	10	1	-	9	
	南 区	上 溝	11	8	2	-	-	6	-	-	-	-	-	3	10	2	-	-	8	4	1	-	3	
		大野中	4	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	2	-	-	2		
		大野南	9	8	4	-	1	3	-	-	-	-	-	1	25	5	1	5	14	29	3	1	25	
		麻 溝	8	2	-	-	1	1	-	-	2	-	-	4	2	-	-	1	1	1	-	-	1	
		新 磯	10	5	2	-	1	2	-	-	-	-	-	5	9	4	2	1	2	10	1	-	9	
		相模台	6	4	2	-	1	1	-	-	-	-	-	2	7	4	-	2	1	6	5	-	1	
相武台		1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-		
東 林	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1		
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
署 別	相 模 原 署	小計	40	29	5	2	4	18	-	-	3	-	-	8	41	7	2	6	26	35	6	3	26	
		相模原本署	8	6	1	1	1	3	-	-	-	-	-	2	7	1	1	1	4	13	3	3	7	
		田名分署	14	10	2	-	2	6	-	-	2	-	-	2	15	4	-	2	9	10	1	-	9	
		淵野辺分署	2	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	2	-	-	2	
		緑が丘分署	3	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	2	3	6	1	-	5
		上溝分署	13	9	2	-	-	7	-	-	1	-	-	3	11	2	-	-	9	4	1	-	3	
		南署	40	25	8	-	4	13	-	-	2	-	-	13	49	13	3	9	24	49	9	1	39	
	南本署	4	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	3	-	-	1	2	10	-	-	10		
	麻溝台分署	8	6	3	-	1	2	-	-	-	-	-	2	12	6	2	2	2	6	4	-	2		
	新磯分署	14	4	1	-	1	2	-	-	2	-	-	8	5	2	-	1	2	10	1	-	9		
	東林分署	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	1		
	大沼分署	4	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	2	-	-	2		
	相武台分署	2	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	1	1	-	-		
	上鶴間分署	6	5	4	-	-	1	-	-	-	-	-	1	22	5	1	4	12	19	3	1	15		
	北署	38	13	-	-	3	10	-	-	5	-	-	20	13	-	-	3	10	8	-	-	8		
	北本署	4	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	1	2	-	-	1	1	2	-	-	2		
	大沢分署	9	3	-	-	-	3	-	-	2	-	-	4	3	-	-	-	3	3	-	-	3		
	相原分署	5	5	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1	4	2	-	-	2		
	城山分署	20	3	-	-	1	2	-	-	2	-	-	15	3	-	-	1	2	1	-	-	1		
	津久井署	13	4	2	-	-	2	-	-	3	-	-	6	10	5	1	1	3	2	-	-	2		
	津久井本署	5	2	1	-	-	1	-	-	1	-	-	2	3	1	-	-	2	-	-	-	-		
藤野分署	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
青根分署	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
鳥屋出張所	3	2	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	7	4	1	1	1	2	-	-	2			
覚 知 別	119・固定	17	14	5	-	3	6	-	-	2	-	-	1	25	10	1	4	10	11	4	-	7		
	加入・固定	7	2	1	-	-	1	-	-	2	-	-	3	5	1	-	1	3	3	-	-	3		
	警察電話 駆け付け	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2	-	2	4	7	1	-	6		
	事後開知	38	27	-	-	1	26	-	-	1	-	-	10	27	-	-	1	26	25	-	-	25		
	その他	5	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	2	-	-	1	1	8	-	-	8		
	119・携帯	61	25	8	2	6	9	-	-	8	-	-	28	46	12	5	10	19	40	10	4	26		
	加入・携帯	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(令和3年中)

罹災人員	死者	負傷者	焼損面積						林野(a)	損害額(千円)							
			建物(m ²)					総額		小計	建築物		林野	車両	航空機船	その他	爆発
			総計	全焼	半焼	部分焼	ぼや				内容物	内容物					
296	5	27	2,160	1,787	66	306	1	1.1	255,125	233,740	149,951	83,789	3	19,849	-	1,153	380
133	2	35	1,115	555	98	462	-	15	88,228	80,578	60,356	20,222	10	6,164	-	1,476	-
191	4	19	1,791	1,602	95	93	1	-	228,366	217,783	156,184	61,599	-	3,392	-	7,191	-
11	-	1	1	-	-	1	-	-	370	125	11	114	-	178	-	67	-
8	1	2	1	-	-	-	1	-	308	48	34	14	-	166	-	94	-
2	1	1	-	-	-	-	-	-	2,355	31	10	21	-	506	-	1,818	-
6	-	1	358	358	-	-	-	-	7,963	7,373	5,047	2,326	-	535	-	55	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	207	10	10	-	-	180	-	17	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	143	-	-	-	-	129	-	14	-
2	-	-	6	-	-	6	-	-	451	451	448	3	-	-	-	-	-
5	-	-	70	70	-	-	-	-	1,525	1,524	346	1,178	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	3	-	-	1	-	-	-
14	-	-	48	-	48	-	-	-	26,087	26,066	22,884	3,182	-	-	-	21	-
8	1	-	47	-	47	-	-	-	1,669	1,669	1,588	81	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
4	-	-	6	-	-	6	-	-	651	651	637	14	-	-	-	-	-
37	-	2	217	200	-	17	-	-	70,332	69,720	26,785	42,935	-	470	-	142	-
6	-	1	35	35	-	-	-	-	10,148	10,133	10,002	131	-	-	-	15	-
5	-	2	-	-	-	-	-	-	6	6	-	6	-	-	-	-	-
57	1	4	490	464	-	26	-	-	59,999	59,460	55,654	3,806	-	467	-	72	-
3	-	2	4	-	-	4	-	-	5,070	165	102	63	-	82	-	4,823	-
14	-	-	350	336	-	14	-	-	28,598	27,919	23,307	4,612	-	650	-	29	-
7	-	-	158	139	-	19	-	-	12,470	12,420	9,307	3,113	-	28	-	22	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	9	9	-	-	-	-	-	-
2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
76	1	4	429	305	95	29	-	-	110,868	110,217	62,693	47,524	-	471	-	180	-
20	-	-	124	70	48	6	-	-	28,062	28,040	23,678	4,362	-	-	-	22	-
37	-	2	217	200	-	17	-	-	70,332	69,720	26,785	42,935	-	470	-	142	-
4	-	-	6	-	-	6	-	-	651	651	637	14	-	-	-	-	-
9	1	1	47	-	47	-	-	-	1,671	1,670	1,588	82	-	-	-	1	-
6	-	1	35	35	-	-	-	-	10,152	10,136	10,005	131	-	1	-	15	-
88	1	9	1,002	939	-	63	-	-	106,152	99,979	88,379	11,600	-	1,227	-	4,946	-
17	-	1	26	-	-	26	-	-	6,866	6,855	5,999	856	-	-	-	11	-
9	-	2	198	194	-	4	-	-	19,562	14,071	10,290	3,781	-	678	-	4,813	-
14	-	-	295	281	-	14	-	-	24,617	24,485	20,506	3,979	-	82	-	50	-
2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	2	-	-	-	-	-	-	6	6	-	6	-	-	-	-	-
1	-	-	19	-	-	19	-	-	1,957	1,957	1,929	28	-	-	-	-	-
40	1	3	464	464	-	-	-	-	53,144	52,605	49,655	2,950	-	467	-	72	-
21	2	4	2	-	-	1	1	-	3,033	204	55	149	-	850	-	1,979	-
4	-	-	1	-	-	1	-	-	347	102	9	93	-	178	-	67	-
8	1	2	1	-	-	-	1	-	308	48	34	14	-	166	-	94	-
7	-	1	-	-	-	-	-	-	23	23	2	21	-	-	-	-	-
2	1	1	-	-	-	-	-	-	2,355	31	10	21	-	506	-	1,818	-
6	-	2	358	358	-	-	-	-	8,313	7,383	5,057	2,326	-	844	-	86	-
-	-	-	20	20	-	-	-	-	524	326	238	88	-	181	-	17	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	500	-	-	-	-	500	-	-	-
6	-	1	338	338	-	-	-	-	7,288	7,057	4,819	2,238	-	163	-	68	-
34	1	4	913	895	-	18	-	-	70,538	69,748	59,058	10,690	-	574	-	216	-
10	-	-	41	41	-	-	-	-	3,065	1,875	1,770	105	-	592	-	598	-
11	-	-	244	244	-	-	-	-	31,271	31,209	31,078	131	-	6	-	56	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-
48	-	7	7	-	-	6	1	-	640	622	501	121	-	9	-	9	-
9	-	2	26	-	-	26	-	-	6,836	6,834	6,008	826	-	-	-	2	-
79	2	6	560	422	95	43	-	-	116,014	107,495	57,769	49,726	-	2,211	-	6,308	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆月別・時刻別・曜日別の火災☆

区分	火災件数											焼損棟数				罹災世帯数					
	総 数	建物火災						林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	総 計	全 損	半 損	小 損
		小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	爆 発														
総計	131	71	15	2	11	43	-	-	13	-	-	47	113	25	6	19	63	94	15	4	75
月別	1月	10	8	3	-	2	3	-	-	-	-	2	13	5	-	2	6	13	2	-	11
	2月	13	6	1	-	-	5	-	-	2	-	5	7	2	-	-	5	5	1	-	4
	3月	13	8	1	-	5	2	-	-	1	-	4	15	2	-	7	6	18	1	-	17
	4月	12	9	1	-	2	6	-	-	1	-	2	14	1	1	3	9	9	1	1	7
	5月	8	5	1	-	-	4	-	-	-	-	3	6	1	-	-	5	4	-	-	4
	6月	16	8	2	-	1	5	-	-	2	-	6	10	2	-	2	6	7	4	-	3
	7月	13	5	-	-	-	5	-	-	-	-	8	5	-	-	-	5	3	-	-	3
	8月	7	4	2	-	-	2	-	-	1	-	2	10	3	2	1	4	4	-	-	4
	9月	11	5	2	-	-	3	-	-	3	-	3	13	5	1	1	6	7	1	-	6
	10月	8	5	-	-	-	5	-	-	-	-	3	5	-	-	-	5	4	-	-	4
	11月	9	3	1	1	1	1	-	-	2	-	4	5	3	1	-	1	10	3	3	4
	12月	11	5	1	1	1	2	-	-	1	-	5	10	1	1	3	5	10	2	-	8
時刻別	6～7時	4	3	2	-	-	1	-	-	-	-	1	5	3	-	-	2	3	1	-	2
	7～8時	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	-	-	1	-	1	-	-	1
	8～9時	3	2	1	-	-	1	-	-	-	-	1	3	1	-	-	2	1	-	-	1
	9～10時	4	3	-	1	1	1	-	-	-	-	1	7	-	1	3	3	7	1	-	6
	10～11時	8	4	-	-	2	2	-	-	-	-	4	4	-	-	2	2	2	-	-	2
	11～12時	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	9	2	3	4
	12～13時	9	5	-	-	-	5	-	-	-	-	4	5	-	-	-	5	5	-	-	5
	13～14時	9	3	2	-	1	-	-	2	-	-	4	9	3	2	1	3	5	1	-	4
	14～15時	8	4	1	-	-	3	-	-	2	-	2	6	1	-	1	4	7	3	-	4
	15～16時	5	4	1	-	-	3	-	-	-	-	1	9	4	1	1	3	1	-	-	1
	16～17時	6	4	-	-	-	4	-	-	-	-	2	4	-	-	-	4	2	-	-	2
	17～18時	5	3	2	-	-	1	-	-	2	-	-	7	4	-	-	3	4	2	-	2
	18～19時	8	5	2	-	-	3	-	-	1	-	2	8	4	-	-	4	4	2	-	2
	19～20時	8	4	-	-	1	3	-	-	-	-	4	4	-	-	1	3	4	-	-	4
	20～21時	6	4	-	-	1	3	-	-	1	-	1	4	-	-	1	3	10	-	-	10
	21～22時	4	1	-	-	1	-	-	1	-	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	22～23時	8	4	2	-	1	1	-	-	-	-	4	14	3	-	4	7	11	1	-	10
	23～24時	5	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	1	-	-	1	-	-	-
	0～1時	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1～2時	5	3	1	-	-	2	-	-	1	-	-	7	1	1	1	4	6	1	1	4
	2～3時	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	-	1	-	-	1
	3～4時	4	3	-	-	1	2	-	-	-	-	1	3	-	-	1	2	8	1	-	7
	4～5時	3	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-
	5～6時	4	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	3	-	-	3	1	-	-	1
不明	6	4	-	-	-	4	-	-	-	-	2	4	-	-	-	4	2	-	-	2	
曜日別	日曜日	8	4	1	-	2	1	-	-	1	-	3	5	1	-	2	2	10	1	-	9
	月曜日	31	15	2	-	1	12	-	-	4	-	12	19	4	-	1	14	12	2	-	10
	火曜日	24	15	-	1	4	10	-	-	3	-	6	20	-	1	6	13	13	1	-	12
	水曜日	16	9	2	-	2	5	-	-	1	-	6	13	2	-	3	8	13	-	-	13
	木曜日	21	16	8	1	1	6	-	-	-	-	5	37	11	4	5	17	36	10	4	22
	金曜日	7	2	-	-	1	1	-	-	2	-	3	2	-	-	1	1	2	-	-	2
土曜日	21	9	2	-	-	7	-	-	2	-	10	16	7	1	1	7	8	1	-	7	
不明	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	

(令和3年中)

罹災人員	死者	負傷者	焼損面積						損害額(千円)								
			建物(㎡)					林野 (a)	総額	建物			林野	車両	船舶・航空機	その他	爆発
			総計	全焼	半焼	部分焼	ぼや			小計	建築物	内容物					
191	4	19	1,791	1,602	95	93	1	-	228,366	217,783	156,184	61,599	-	3,392	-	7,191	-
25	-	1	247	202	-	45	-	-	36,902	36,379	32,162	4,217	-	376	-	147	-
9	-	1	282	281	-	-	1	-	21,618	21,286	17,377	3,909	-	265	-	67	-
28	-	1	281	244	-	37	-	-	37,442	37,340	36,954	386	-	9	-	93	-
19	2	2	115	114	-	1	-	-	47,818	47,623	7,338	40,285	-	195	-	-	-
11	-	1	20	20	-	-	-	-	427	356	250	106	-	1	-	70	-
9	1	3	91	85	-	6	-	-	15,016	13,046	11,428	1,618	-	580	-	1,390	-
11	-	2	-	-	-	-	-	-	314	125	91	34	-	-	-	189	-
12	-	-	96	96	-	-	-	-	6,214	5,321	4,584	737	-	812	-	81	-
18	-	3	403	403	-	-	-	-	19,450	18,866	14,661	4,205	-	516	-	68	-
12	-	2	-	-	-	-	-	-	215	18	1	17	-	-	-	197	-
15	-	-	135	87	48	-	-	-	39,173	34,078	29,314	4,764	-	208	-	4,887	-
22	1	3	121	70	47	4	-	-	3,777	3,345	2,024	1,321	-	430	-	2	-
4	-	-	97	97	-	-	-	-	2,252	2,244	887	1,357	-	-	-	8	-
1	1	-	1	-	-	1	-	-	227	77	9	68	-	150	-	-	-
1	-	-	2	2	-	-	-	-	184	181	152	29	-	-	-	3	-
12	1	-	47	-	47	-	-	-	1,750	1,682	1,601	81	-	-	-	68	-
5	-	1	17	-	-	17	-	-	42,259	42,256	2,699	39,557	-	-	-	3	-
13	-	-	48	-	48	-	-	-	26,085	26,065	22,884	3,181	-	-	-	20	-
13	-	2	-	-	-	-	-	-	29	26	21	5	-	-	-	3	-
12	-	-	126	120	-	6	-	-	17,029	15,944	13,369	2,575	-	1,066	-	19	-
16	1	-	52	52	-	-	-	-	2,629	2,474	962	1,512	-	138	-	17	-
3	-	1	338	338	-	-	-	-	7,066	6,976	4,730	2,246	-	34	-	56	-
6	-	1	-	-	-	-	-	-	129	128	99	29	-	-	-	1	-
14	-	-	454	454	-	-	-	-	48,521	47,902	40,879	7,023	-	458	-	161	-
7	-	1	120	120	-	-	-	-	18,235	17,965	16,264	1,701	-	206	-	64	-
11	-	3	14	-	-	14	-	-	3,270	3,251	3,166	85	-	-	-	19	-
19	-	2	26	-	-	26	-	-	11,817	6,886	6,000	886	-	76	-	4,855	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	2	2	-	-	14	-	11	-
23	-	1	291	285	-	6	-	-	33,703	33,538	33,296	242	-	92	-	73	-
-	-	-	20	20	-	-	-	-	1,702	316	228	88	-	503	-	883	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	189	-	-	-	-	-	-	189	-
13	1	2	115	114	-	-	1	-	7,941	7,700	6,907	793	-	225	-	16	-
3	-	2	4	-	-	4	-	-	243	164	102	62	-	-	-	79	-
8	-	1	19	-	-	19	-	-	1,963	1,963	1,921	42	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	631	9	3	6	-	430	-	192	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	465	15	3	12	-	-	-	450	-
3	-	1	-	-	-	-	-	-	20	19	-	19	-	-	-	1	-
11	-	1	65	20	-	45	-	-	9,093	9,089	8,146	943	-	2	-	2	-
37	-	6	455	454	-	-	1	-	94,417	87,874	41,383	46,491	-	1,293	-	5,250	-
26	2	1	77	-	47	30	-	-	5,480	5,299	4,948	351	-	96	-	85	-
27	-	1	43	43	-	-	-	-	3,659	2,125	1,940	185	-	586	-	948	-
64	1	3	722	660	48	14	-	-	99,676	98,092	88,413	9,679	-	1,031	-	553	-
5	1	2	4	-	-	4	-	-	530	167	105	62	-	164	-	199	-
21	-	5	425	425	-	-	-	-	15,492	15,119	11,249	3,870	-	220	-	153	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	18	-	18	-	-	-	1	-

☆原因別・月別の火災発生状況☆

区 分	総 計		建 物			林 野			車 両	
	件数	損害額 (千円)	件数	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	件数	焼損 面積 (a)	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
合 計	131	228,366	71	1,791	217,783	-	-	-	13	3,392
た ば こ	13	150	6	2	140	-	-	-	-	-
こ ん ろ	9	2,496	9	52	2,496	-	-	-	-	-
か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風 呂 か ま ど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼 却 炉	2	15	2	-	14	-	-	-	-	-
ス ト ー ブ	3	4,912	3	61	4,912	-	-	-	-	-
こ た つ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポ イ ラ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙 突 ・ 煙 道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排 気 管	3	744	-	-	-	-	-	-	3	680
電 気 機 器	7	6,141	6	131	5,411	-	-	-	1	730
電 気 装 置	3	37	3	-	37	-	-	-	-	-
電灯・電話等の配線	7	54,735	6	254	54,199	-	-	-	-	376
内 燃 機 関	2	197	-	-	-	-	-	-	2	181
配 線 器 具	6	22,078	3	198	21,467	-	-	-	3	598
火 あ そ び	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
た き 火	4	23	1	-	1	-	-	-	-	-
溶 接 機 ・ 切 断 機	1	7,057	1	338	6,968	-	-	-	-	34
灯 火	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衝 突 の 火 花	1	430	-	-	-	-	-	-	1	430
取 灰	3	9	1	-	9	-	-	-	-	-
火 入 れ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放 火	27	7,725	10	28	7,058	-	-	-	2	166
放 火 の 疑 い	2	14	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	27	49,710	14	107	48,302	-	-	-	-	29
不 明	8	71,893	6	620	66,769	-	-	-	1	168

(令和3年中)

船舶・航空機	その他		爆 発	月別の状況												
	件数	損害額 (千円)	損害額 (千円)	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
-	47	7,191	-	131	10	13	13	12	8	16	13	7	11	8	9	11
-	7	10	-	13	1	1	1	3	-	-	1	-	-	2	1	3
-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	2	-	-	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	64	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	7	1	-	1	-	1	1	-	1	1	-	-	1
-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	1	160	-	7	2	-	1	-	-	1	1	1	-	-	1	-
-	-	16	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	13	-	6	1	1	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-
-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	3	22	-	4	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-
-	-	55	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	2	-	-	3	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-
-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	15	501	-	27	4	2	4	3	-	4	3	-	2	2	-	3
-	2	14	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	13	1,379	-	27	-	2	-	3	4	5	6	1	2	-	3	1
-	1	4,956	-	8	-	1	2	-	-	1	-	2	-	-	1	1

☆建物用途別火災発生状況☆

(令和3年中)

建築物用途	火 災 件 数	焼 損 棟 数				焼失面積 (㎡)	死者 (人)	負傷者 (人)	損 害 額 (千円)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや				
住宅	20	5	1	8	21	497	1	10	66,966
併用住宅	2	-	-	-	2	-	-	-	101
共同住宅	20	1	2	5	18	212	1	2	38,238
劇場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公会堂	1	-	-	-	1	-	-	-	18
キャバレー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遊技場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
料理店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
飲食店	1	-	-	-	1	-	-	1	-
物品販売店舗	1	-	-	-	1	-	-	-	29
旅館	1	-	-	-	1	-	-	-	10
病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幼稚園	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学校	1	-	-	-	1	-	-	-	1
図書館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
停車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神社・寺院 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工場	9	6	1	2	6	365	-	3	47,587
スタジオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
倉庫	7	4	-	2	6	342	-	-	23,435
事務所	1	2	2	-	-	55	-	-	3,434
複合用途(特定)	1	-	-	-	1	-	-	-	1
複合用途(非特定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
文化財	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	6	7	-	2	4	320	-	-	37,963
合計	71	25	6	19	63	1,791	2	16	217,783

☆建物用途別出火原因☆

(令和3年中)

区 分	総計	住宅	併用住宅	共同住宅	公会堂	飲食店	物品販売店舗	旅館	病院	学校	神社・寺院等	工場	倉庫	事務所	複合用途(特)	複合用途(非特)	その他
火災件数	71	20	2	20	1	1	1	1	-	1	-	9	7	1	1	-	6
たばこ	6	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
こんろ	9	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
かまど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風呂かまど	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼却炉	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ストーブ	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
こたつ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボイラー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙突・煙道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排気管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機器	6	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
電気装置	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電灯・電話等の配線	6	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2
内燃機関	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
配線器具	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火あそび	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マッチ・ライター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
たき火	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
溶接機・切断機	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
灯火	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衝突の火花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
取灰	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
火入れ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放火	10	1	-	6	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
放火の疑い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	14	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	5	3	-	-	-	1
不明	6	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-

☆令和3年中の主な火災☆

整理番号	出火月	火災種別	火元用途	り災世帯 (世帯)	り災人員 (人)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
1	3月	建物	住宅	7	11	-	-	74	31,271
2	4月	建物	住宅	4	8	1	2	77	7,705
3	4月	建物	工場	-	-	-	-	-	39,836
4	4月	車両	-	-	-	1	-	-	150
5	6月	その他	-	-	-	1	-	-	2
6	12月	建物	共同住宅	5	8	1	-	47	1,669

※主な火災とは

- 1 死者1人以上発生したもの
- 2 負傷者が3人以上発生したもの
- 3 建物焼損面積1,000㎡以上のもの
- 4 損害額3,000万円以上のもの

防火対象物の地区別・署別・中高層建築物の状況

(令和4.4.1)

地区別		階層				
		地区別計	3 ~ 10 階	11 階以上	地下1階	地下2階以上
合計		8,494	8,257	237	1,172	57
緑区	小計	1,474	1,439	35	213	19
	橋本	1,051	1,018	33	107	10
	大沢	183	181	2	20	1
	城山	92	92	-	16	3
	津久井	68	68	-	27	3
	相模湖	38	38	-	15	-
	藤野	42	42	-	28	2
中央区	小計	3,590	3,479	111	484	15
	小山	310	284	26	47	1
	横山	195	195	-	13	-
	清新	615	589	26	102	4
	中央	820	792	28	108	7
	星が丘	269	267	2	43	1
	光が丘	103	103	-	15	-
	大野北	857	836	21	105	1
	上溝	223	217	6	28	-
田名	198	196	2	23	1	
南区	小計	3,430	3,339	91	475	23
	大野中	490	481	9	62	5
	大野南	1,199	1,132	67	181	9
	麻溝	139	138	1	36	2
	新磯	24	24	-	6	1
	相模台	611	606	5	66	2
	相武台	344	344	-	25	1
	東林	623	614	9	99	3
署別		階層				
署別計		3 ~ 10 階	11 階以上	地下1階	地下2階以上	
合計		8,494	8,257	237	1,172	57
相模原署	小計	3,590	3,479	111	484	15
	本署	1,638	1,558	80	240	10
	田名分署	199	197	2	23	1
	淵野辺分署	828	807	21	101	1
	緑が丘分署	517	515	2	72	3
	上溝分署	408	402	6	48	-
	南署	小計	3,430	3,339	91	475
本署	911	876	35	131	6	
麻溝台分署	336	335	1	48	-	
新磯分署	116	116	-	23	3	
東林分署	522	515	7	82	2	
大沼分署	416	407	9	53	4	
相武台分署	482	480	2	43	2	
上鶴間分署	647	610	37	95	6	
北署	小計	1,326	1,291	35	143	14
	本署	664	639	25	78	7
	大沢分署	183	181	2	20	1
	相原分署	387	379	8	29	3
城山分署	92	92	-	16	3	
津久井署	小計	148	148	-	70	5
	本署	74	74	-	28	3
	藤野分署	44	44	-	28	2
	青根分署	3	3	-	1	-
	鳥屋出張所	27	27	-	13	-

防火対象物の防火管理者状況

(令和4.4.1)

区 分		消設（ 防置法 用対第 設象1 備物条 等数）	防任（ 火対法 管第 理象8 者物条 選数）	防選 火任 管 実 理 者数	防選 火任 管の 理割 者合 （%）
■■■■ は特定用途防火対象物					
合 計		21,570	4,461	3,890	87.2
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	10	4	4	100.0
	ロ 公会堂、集会場	67	56	55	98.2
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-	-
	ロ 遊技場、ダンスホール	37	27	24	88.9
	ハ 性風俗関連特殊営業	-	-	-	-
	ニ カラオケ等	13	11	11	100.0
3	イ 待合、料理店の類	2	2	2	100.0
	ロ 飲食店	589	227	210	92.5
4	百貨店、マーケット	604	431	392	91.0
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	298	71	70	98.6
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	10,943	1,041	952	91.5
6	イ 病院、診療所、助産所	232	62	62	100.0
	ロ 老人短期入所施設等	279	248	225	90.7
	ハ 老人デイサービスセンター等	345	190	179	94.2
	ニ 幼稚園、特別支援学校	80	51	51	100.0
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	542	144	141	97.9
8	図書館、博物館、美術館	12	9	9	100.0
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	6	5	5	100.0
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場	5	3	3	100.0
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場（旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物）	10	-	-	-
11	神社、寺院、教会の類	105	57	51	89.5
12	イ 工場、作業場	2,041	150	146	97.3
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	1	-	-	-
13	イ 自動車車庫、駐車場	50	1	1	100.0
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-
14	倉庫	871	42	35	83.3
15	前各号に該当しない事業場	1,115	336	306	91.1
16	イ 特定用途部分を含む防火対象物	2,024	1,067	765	71.7
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	1,282	224	189	84.4
16の2	地下街	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	6	2	2	100.0
18	アーケード	1	-	-	-
19	市町村長の指定する山林	-	-	-	-
20	総務省令で定める舟車	-	-	-	-

防火対象物の中高層別状況

(令和4.4.1)

区分	中高層別								地下 1階	地下 2階	地下 3階 以上
	計	3～ 10階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階 以上				
■■■■ は特定用途防火対象物											
合計		8,494	8,257	63	36	26	63	49	1,172	51	6
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	-	-	-	-	-	1	-	-
	ロ 公会堂、集会場	19	19	-	-	-	-	-	8	1	-
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場、ダンスホール	16	16	-	-	-	-	-	3	1	-
	ハ 性風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケ等	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ 待合、料理店の類	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	33	33	-	-	-	-	-	11	1	-
4	百貨店、マーケット	49	49	-	-	-	-	-	20	1	-
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	53	50	1	-	-	2	-	17	1	-
	ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	4,744	4,564	46	28	21	47	38	439	20	-
6	イ 病院、診療所、助産所	87	86	-	-	-	1	-	24	-	-
	ロ 老人短期入所施設等	105	105	-	-	-	-	-	13	-	-
	ハ 老人デイサービスセンター等	60	60	-	-	-	-	-	10	-	-
	ニ 幼稚園、特別支援学校	16	16	-	-	-	-	-	7	-	-
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	273	273	-	-	-	-	-	40	-	-
8	図書館、博物館、美術館	2	2	-	-	-	-	-	2	2	-
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場(旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神社、寺院、教会の類	14	14	-	-	-	-	-	9	-	-
12	イ 工場、作業場	338	338	-	-	-	-	-	42	1	-
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫、駐車場	7	7	-	-	-	-	-	2	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	97	97	-	-	-	-	-	7	-	-
15	前各号に該当しない事業場	390	390	-	-	-	-	-	114	7	2
16	イ 特定用途部分を含む防火対象物	1,246	1,215	5	5	4	7	10	275	12	2
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	936	914	11	3	1	6	1	127	4	2
16の2	地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	アーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	市町村長の指定する山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	総務省令で定める舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

署別・防火対象物別中高層建築物の状況

区 分	対 象 物 合 計	相 模 原 署					
		本 署	田 名 分 署	淵 野 辺 分 署	緑 が 丘 分 署	上 溝 分 署	
■■■■ は特定用途防火対象物							
合 計	8,494	1,638	199	828	517	408	
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	-	-	-	1	1
	ロ 公会堂、集会場	19	4	-	2	-	-
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場、ダンスホール	16	3	-	4	-	-
	ハ 性風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケ等	4	1	-	-	-	-
3	イ 待合、料理店の類	1	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	33	10	-	-	2	1
4	百貨店、マーケット	49	14	-	4	2	4
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	53	14	-	7	1	3
	ロ 寄宿舍、下宿、共同住宅	4,744	882	61	490	246	233
6	イ 病院、診療所、助産所	87	13	3	5	2	4
	ロ 老人短期入所施設等	105	17	4	4	5	10
	ハ 老人デイサービスセンター等	60	9	1	5	9	6
	ニ 幼稚園、特別支援学校	16	2	-	2	1	-
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	273	15	10	30	21	16
8	図書館、博物館、美術館	2	-	-	-	1	-
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	-	-	-	-	-	-
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場	-	-	-	-	-	-
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場 (旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	1	1	-	-	-	-
11	神社、寺院、教会の類	14	3	-	1	1	2
12	イ 工場、作業場	338	70	61	25	1	9
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫、駐車場	7	3	-	1	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	97	19	16	5	15	11
15	前各号に該当しない事業場	390	110	13	25	36	16
16	イ 特定用途部分を含む複合用途防火対象物	1,246	267	10	123	102	51
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	936	181	20	95	71	41
16の2	地下街	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	-	-	-	-	-	-
18	アーケード	-	-	-	-	-	-
19	市町村長の指定する山林	-	-	-	-	-	-
20	総務省令で定める舟車	-	-	-	-	-	-

本署	南署						北署				津久井署			
	麻溝台分署	新磯分署	東林分署	大沼分署	相武台分署	上鶴間分署	本署	大沢分署	相原分署	城山分署	本署	藤野分署	青根分署	鳥屋出張所
911	336	116	522	416	482	647	664	183	387	92	74	44	3	27
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	4	1	-	2	-	1	1	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	2	2	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
4	-	1	5	-	-	4	5	-	1	-	-	-	-	-
3	1	1	3	8	1	4	2	-	1	-	1	-	-	-
-	2	1	-	1	-	10	4	2	-	-	2	6	-	-
541	166	47	301	233	363	415	390	128	185	46	13	4	-	-
7	14	4	5	7	2	4	4	3	4	2	4	-	-	-
9	2	11	2	8	4	5	2	5	4	3	4	4	1	1
5	3	1	-	2	2	6	5	-	3	-	1	1	1	-
-	1	1	2	1	2	-	1	2	-	-	1	-	-	-
34	44	6	10	8	10	13	6	13	8	9	9	3	-	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	1	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-
1	27	4	-	19	-	3	11	7	76	5	6	6	-	7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	4	2	-	5	-	5	2	1	7	-	2	-	-	2
29	7	12	9	24	7	21	29	4	26	8	8	4	-	2
167	38	15	107	55	52	78	113	13	25	8	13	8	1	-
106	26	8	76	38	36	76	85	4	44	8	10	5	-	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

署別・種別対象物数

(令和4.4.1)

署 別	消設（ 防置法 用対第 設象1 備物条 等数）	定 期 点 検 1 号	定 期 点 検 2 号	1	1	2	2	3	3	
				種 A	種 B	種 A	種 B	種 A	種 B	
合 計	21,570	553	174	1,985	426	3,617	370	3,311	11,134	
相 模 原 署	小 計	8,603	142	73	789	178	1,554	148	1,496	4,223
	本 署	3,170	63	41	310	46	682	58	550	1,420
	田名分署	1,167	10	3	69	20	192	12	281	580
	淵野辺分署	1,790	29	7	154	30	365	15	250	940
	緑が丘分署	1,267	22	12	147	46	154	37	179	670
	上溝分署	1,209	18	10	109	36	161	26	236	613
南 署	小 計	7,721	181	73	573	107	1,380	103	930	4,374
	本 署	1,779	30	27	130	24	303	23	189	1,053
	麻溝台分署	933	44	11	55	13	239	11	134	426
	新磯分署	692	17	3	71	8	40	18	77	458
	東林分署	1,077	11	18	71	21	134	7	125	690
	大沼分署	1,076	42	3	92	15	228	11	132	553
	相武台分署	841	8	6	57	6	202	8	98	456
	上鶴間分署	1,323	29	5	97	20	234	25	175	738
北 署	小 計	3,869	87	15	262	106	552	97	694	2,056
	本 署	1,227	20	11	100	32	195	35	205	629
	大沢分署	745	22	3	42	24	98	29	142	385
	相原分署	1,340	32	0	73	25	187	19	293	711
	城山分署	557	13	1	47	25	72	14	54	331
津久井 署	小 計	1,377	143	13	361	35	131	22	191	481
	本 署	641	131	0	100	25	58	13	87	227
	藤野分署	278	6	13	75	3	29	4	50	98
	青根分署	162	2	0	149	1	0	0	5	5
	烏屋出張所	296	4	0	37	6	44	5	49	151

☆一人暮らし高齢者家庭等防火診断実施結果☆

診断状況

(令和3年度)

		防火診断数
合	計	4
中	央区	4
南	区	-
緑	区	-

防災機器等の設置状況

防災機器の種別		計
消火器	設置有	2
	設置無	2
住宅用火災警報器	設置有	3
	設置無	1
自動火災報知設備	設置有	1
	設置無	3
ガス漏れ警報器	設置有	4
	設置無	0

防災製品の使用状況

防災製品の種別		計
カーテン	設置有	-
	設置無	4
じゅうたん	設置有	-
	設置無	4
寝具類	設置有	-
	設置無	4
その他	設置有	-
	設置無	4

- ・ (公社) 相模原市防災協会に業務委託したものを示す。

☆防火対象物査察実施状況☆

区 分		査 察 実 施 数	指 防 導 火 の 対 象 物 の 数	指 防 導 火 の 対 象 物 の 数
■…は特定用途防火対象物				
合 計		2,741	1,206	1,535
1	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	4	1	3
	ロ 公会堂、集会場	13	4	9
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブの類			
	ロ 遊技場、ダンスホール	11	7	4
	ハ 性風俗関連特殊営業			
	ニ カラオケ等	3	3	
3	イ 待合、料理店の類			
	ロ 飲食店	146	99	47
4	百貨店、マーケット	151	87	64
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所	101	29	72
	ロ 寄宿舎、下宿、共同住宅	829	364	465
6	イ 病院、診療所、助産所	28	8	20
	ロ 老人短期入所施設等	36	15	21
	ハ 老人デイサービスセンター等	56	19	37
	ニ 幼稚園、盲学校、聾学校又は養護学校	22	6	16
7	小、中、高等学校、大学、各種学校	74	7	67
8	図書館、博物館、美術館	1	1	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	1		1
	ロ イに掲げるもの以外の公衆浴場			
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場(旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物)	9	1	8
11	神社、寺院、教会の類	18	7	11
12	イ 工場、作業場	364	132	232
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	2	1	1
13	イ 自動車車庫、駐車場	5	2	3
	ロ 飛行機等の格納庫			
14	倉庫	111	59	52
15	前各号に該当しない事業場	161	53	108
16	イ 特定用途部分を含む複合用途防火対象物	432	217	215
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	159	82	77
16の2	地下街			
16の3	準地下街			
17	重要文化財、重要民俗資料、史跡、重要美術品等の建造物	3	1	2
18	アーケード	1	1	
19	市町村長の指定する山林			
20	総務省令で定める舟車			

(令和3年度)

指導内容							
指導 総 数	建 防 火 築 的 物 措 の 置	消 防 用 設 備 等	火 気 使 用 設 備	危 険 物 関 係	電 気 関 係	防 火 管 理	住 宅 用 火 災 警 報 器
2,125	21	1,192	12	37	11	834	18
3		2				1	
8		3				5	
23		8				15	
5		2				3	
155		89				66	
185	2	53	1	3	4	122	
43	2	17			1	23	
442	1	388				40	13
16		8	1	1	1	5	
25	1	6	2		1	15	
42		15				27	
8		4				4	
11	1	1				9	
1		1					
1		1					
12		8				4	
207		154	6	19		28	
3		2				1	
4		3				1	
138	4	80		8	1	45	
77		46		2	1	28	
593	10	212	2	1	2	365	1
120		86		3		27	4
1		1					
2		2					

建築物消防同意事務取扱状況

(令和3年度)

区 分		受 付 件 数					同 意 件 数					不 同 意 件 数			
		計	新築	増築	改築	その他	計	新築	増築	改築	その他	新築	増築	改築	その他
計		2,432	2,340	79	3	10	2,423	2,330	81	2	10	-	-	-	-
1	イ	映画館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	集会場等	3	3	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	2	-	-	-	2	3	1	-	2	-	-	-	-
	ハ	風俗関連特殊営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店等	7	4	2	-	1	7	4	2	-	1	-	-	-
4		百貨店、マーケット等	20	18	1	-	1	20	18	1	-	1	-	-	-
5	イ	旅館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	共同住宅等	151	151	-	-	-	150	150	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	4	2	2	-	-	4	2	2	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	26	24	2	-	-	25	23	2	-	-	-	-	-
	ハ	老人デイサービスセンター等	11	8	1	-	2	11	8	1	-	2	-	-	-
	ニ	幼稚園等	7	2	4	1	-	7	2	4	1	-	-	-	-
7		小中高大学校等	7	1	6	-	-	7	1	6	-	-	-	-	-
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	蒸・熱気浴場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10		車両の停車場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11		神社、寺院等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	イ	工場・作業場	22	7	14	1	-	20	6	14	-	-	-	-	-
	ロ	スタジオ等	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
13	イ	車庫、駐車場等	3	3	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-
	ロ	格納庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	31	17	12	-	2	31	17	12	-	2	-	-	-
15		その他の事業場	96	82	13	-	1	90	75	14	-	1	-	-	-
16	イ	特定複合用途	24	20	2	1	1	25	21	2	1	1	-	-	-
	ロ	その他 "	17	15	2	-	-	17	15	2	-	-	-	-	-
16の2		地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3		準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		文化財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		アーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令別表以外		危険物施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		工作物等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		専用住宅	2,000	1,982	18	-	-	2,000	1,981	19	-	-	-	-	-
		併用住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		エレベーター等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

☆火災予防上必要な各種申請・届出・願・報告書☆

(令和3年度)

		計	予防課	危険物保安課	相模原署	南 署	北 署	津久井署
消防法及び火災予防条例等に基づく各種の申請、届出等の件数		23,402	2,714	1	8,097	7,119	3,872	1,599
消防同意受付		2,432	2,432	—	—	—	—	—
防火管理者選任(解任)届		1,180	—	—	469	413	253	45
統括防火管理者選任(解任)届		36	—	—	11	15	10	—
消防計画作成(変更)届		1,306	—	—	504	455	289	58
全体についての消防計画作成(変更)届		38	—	—	12	16	10	—
表示マーク交付(更新)申請		1	—	—	—	—	1	—
消防法令適合通知書交付申請		1	—	—	—	—	—	1
防火対象物定期点検報告		594	—	—	107	354	124	9
防火対象物定期点検特例申請		32	—	—	11	11	9	1
消防用設備等着工届		537	42	—	191	200	86	18
消防用設備等設置届		1,563	108	—	529	576	258	92
消防用設備等工事計画		198	21	—	74	75	23	5
消防用設備等点検報告		7,208	—	—	2,792	2,465	1,303	648
消防用設備等検査済証交付		125	22	—	40	37	12	14
消防用設備等特例適用承認申請		28	2	—	15	6	5	—
禁止行為解除承認申請		57	2	—	5	44	5	1
火災予防業務計画		—	—	—	—	—	—	—
管理権原者変更届		—	—	—	—	—	—	—
防火対象物使用開始届		801	19	—	316	277	143	46
火を使用する設備等の設置(変更)届		106	3	—	50	31	15	7
急速充電・発電・変電・蓄電池等・ネオン管灯設備設置届		187	29	—	57	33	41	27
水素ガス気球設置届		—	—	—	—	—	—	—
火煙発生届		559	—	—	121	114	157	167
煙火消費届		41	—	1	12	4	17	7
催物開催届		5	—	—	2	1	2	—
水道断減水届		122	—	—	46	46	6	24
道路工事・占用届		1,993	—	—	1,260	385	208	140
露店等の開設届出		83	—	—	16	35	27	5
少量危険物等(貯蔵・取扱)開始(廃止)届		163	1	—	87	28	30	17
指定可燃物(貯蔵・取扱)開始(廃止)届		12	—	—	8	2	1	1
指定洞道等届		—	—	—	—	—	—	—
圧縮アセチレンガス等(貯蔵・取扱)開始(廃止)届		81	—	—	33	22	21	5
罹災証明願		56	—	—	9	32	7	8
防火管理講習資格証明申請		32	32	—	—	—	—	—
防災管理講習資格証明申請		—	—	—	—	—	—	—
消防訓練指導申請、消防訓練通報		3,455	—	—	1,276	1,193	742	244
遠隔移報システム等受付		11	—	—	5	2	2	2
防火相談		36	1	—	8	7	13	7
意見書		—	—	—	—	—	—	—
防災管理	防災管理管理者選任(解任)届	42	—	—	5	25	12	—
	統括防災管理者選任(解任)届	3	—	—	—	1	2	—
	消防計画作成(変更)届	45	—	—	8	23	14	—
	全体についての消防計画作成(変更)届	3	—	—	—	2	1	—
	自衛消防組織設置(変更)届	25	—	—	11	11	3	—
	防災管理点検結果報告	204	—	—	7	177	20	—
	防災管理点検報告特例認定申請	1	—	—	—	1	—	—

危険物施設の状況

(令和4.4.1)

地区別 区分	施設 区分	合計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給油取扱所		第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
													自 家 用	営 業 用				
合計		854	9	519	190	20	11	191	4	88	15	326	58	78	5	3	182	
緑区	小計	316	2	201	66	12	9	77	3	32	2	113	22	27	0	1	63	
	橋本	95	2	60	32	8	1	15	-	4	-	33	7	6	-	1	19	
	大沢	60	-	39	5	2	5	18	-	9	-	21	6	1	-	-	14	
	城山	39	-	24	8	-	1	9	1	4	1	15	1	5	-	-	9	
	津久井	71	-	47	15	1	1	15	2	12	1	24	4	9	-	-	11	
	相模湖	24	-	15	5	-	-	8	-	2	-	9	1	3	-	-	5	
	藤野	27	-	16	1	1	1	12	-	1	-	11	3	3	-	-	5	
中央区	小計	361	6	219	85	8	0	66	0	49	11	136	25	30	5	2	74	
	小山	53	1	34	21	1	-	8	-	3	1	18	3	1	-	2	12	
	横山	13	-	7	7	-	-	-	-	-	-	6	2	2	-	-	2	
	清新	39	1	17	8	-	-	5	-	1	3	21	1	6	3	-	11	
	中央	27	-	17	3	-	-	11	-	3	-	10	-	4	1	-	5	
	星が丘	15	-	9	-	-	-	2	-	7	-	6	-	3	-	-	3	
	光が丘	11	-	5	1	-	-	1	-	3	-	6	3	3	-	-	-	
	大野北	46	2	30	13	1	-	16	-	-	-	14	3	3	-	-	8	
	上溝	52	1	38	4	1	-	3	-	26	4	13	5	4	-	-	4	
	田名	105	1	62	28	5	-	20	-	6	3	42	8	4	1	-	29	
南区	小計	177	1	99	39	0	2	48	1	7	2	77	11	21	0	0	45	
	大野中	47	1	29	16	-	-	8	-	4	1	17	3	6	-	-	8	
	大野南	18	-	9	2	-	1	5	-	1	-	9	1	4	-	-	4	
	麻溝	52	-	33	10	-	1	21	1	-	-	19	6	2	-	-	11	
	新磯	8	-	4	-	-	-	3	-	1	-	4	-	2	-	-	2	
	相模台	40	-	17	7	-	-	9	-	1	-	23	-	4	-	-	19	
	相武台	2	-	0	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	
	東林	10	-	7	4	-	-	2	-	-	1	3	-	3	-	-	-	
保安監督者等選任状況	保安監督者	498	9	239	175	20	-	38	3	-	3	250	58	78	4	3	107	
	取 扱 者	356	-	280	15	-	11	153	1	88	12	76	-	-	1	-	75	
	合計	854	9	519	190	20	11	191	4	88	15	326	58	78	5	3	182	
査察状況	対象数	854	9	519	190	20	11	191	4	88	15	326	58	78	5	3	182	
	査察件数	389	5	228	78	8	5	60	1	72	4	156	20	37	2	3	94	
	実施率	46%	56%	44%	41%	40%	45%	31%	25%	82%	27%	48%	34%	47%	40%	100%	52%	
	指導施設数	67	-	34	18	-	1	9	-	5	1	33	3	18	-	3	9	
	指導内容	位置	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-
		構造	2	-	0	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
		設備	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	1	2	-	-	-
		管理	75	-	37	20	-	1	11	-	4	1	38	3	20	-	3	12
合計	81	0	38	20	0	1	11	0	5	1	43	4	24	0	3	12		

年度別危険物施設数

施設区分	年度	平成25年 4月1日	平成26年 4月1日	平成27年 4月1日	平成28年 4月1日	平成29年 4月1日	平成30年 4月1日	令和元年 4月1日	令和2年 4月1日	令和3年 4月1日	令和4年 4月1日
事業所数		570	541	532	521	513	501	493	482	475	466
合計		1,033	979	965	939	916	898	884	872	864	854
製造所		10	10	10	10	9	9	9	9	9	9
屋内貯蔵所		192	188	189	186	188	191	193	192	192	190
屋外タンク貯蔵所		30	28	27	19	19	20	19	19	20	20
屋内タンク貯蔵所		14	14	14	14	14	13	13	13	11	11
地下タンク貯蔵所		260	237	233	227	212	206	199	196	194	191
簡易タンク貯蔵所		7	6	6	6	6	4	4	4	4	4
移動タンク貯蔵所		100	98	97	96	93	90	90	92	88	88
屋外貯蔵所		25	23	23	21	19	18	18	15	15	15
給油取扱所		157	152	149	147	146	142	142	141	139	136
第1種販売取扱所		8	8	8	8	7	6	6	6	6	5
第2種販売取扱所		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
一般取扱所		227	212	206	202	200	196	188	182	183	182

署別・類別貯蔵取扱量

(令和4.4.1)

類別区分		第1類 (kg)	第2類 (kg)	第3類 (kg)	第4類 (k)	第5類 (kg)	第6類 (kg)
合計		557,919	114,787	28	19,318	6,319	1,045
相模原署	小計	34,892	112,410	9	9,882	5,619	812
	本署	31,441	96,110	1	4,576	4,119	804
	田名分署	3,451	3,200	3	2,449	-	8
	淵野辺分署	-	13,100	5	756	-	-
	緑が丘分署	-	-	-	757	1,500	-
	上溝分署	-	-	-	1,344	-	-
南署	小計	419	1,073	2	4,253	36	233
	本署	-	-	-	528	-	-
	麻溝台分署	419	30	2	1,739	1	233
	新磯分署	-	-	-	609	-	-
	東林分署	-	1,024	-	236	-	-
	大沼分署	-	19	-	835	35	-
	相武台分署	-	-	-	19	-	-
	上鶴間分署	-	-	-	287	-	-
北署	小計	522,283	1,179	17	3,656	664	0
	本署	6,900	1,164	-	1,493	581	-
	大沢分署	-	-	-	317	-	-
	相原分署	515,383	15	17	1,236	83	-
	城山分署	-	-	-	610	-	-
津久井署	小計	325	125	0	1,527	0	0
	本署	-	-	-	798	-	-
	藤野分署	-	-	-	324	-	-
	青根分署	-	-	-	44	-	-
	鳥屋出張所	325	125	-	361	-	-

☆ 気象観測表 ☆ 消防指令センター観測分

(令和3年中)

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	11.8	11.4	14.4	11.0	12.9	13.4	9.8	15.0	9.8	10.0	8.5	14.0	11.8	15.0
	風 向	西南西	西	南	南	南南東	南	南	南	南	北	南	北西		
	起 日	7日	17日	2日	30日	1日	4日	29日	9日	22日	1日	10日	18日		
	平均 (m/s)	2.8	3.3	3.4	3.5	3.5	2.9	2.5	3.2	2.6	2.8	2.6	2.9	3.0	3.5
最 多 風 向		西北西	西北西	南	南	南	南	南	南	北北西	西北西	西北西	西北西		
最大瞬間風速	風速 (m/s)	23.5	20.4	24.5	21.1	24.1	22.3	18.8	23.6	15.9	18.9	14.7	24.7	21.0	24.7
	風 向	西南西	北北東	南	南	南	南	北北東	南	南南東	北北西	北北東	北北西		
	起 日	7日	27日	2日	30日	21日	4日	11日	9日	10日	1日	27日	17日		
気 温	平均 (℃)	5.2	8.2	12.3	14.8	19.4	22.5	25.7	27.1	22.3	18.1	13.4	7.8	16.4	27.1
	最高 (℃)	19.4	22.1	22.4	27.5	29.3	31.5	35.0	39.4	32.1	22.2	18.3	19.9	26.6	39.4
	起 日	16日	22日	31日	22日	29日	8日	19日	10日	23日	8日	3日	1日		
	最低 (℃)	-1.9	-0.5	3.4	6.1	11.1	16.5	19.7	18.3	16.8	8.5	3.3	-1.9	8.3	-1.9
湿 度	平均 (%)	59.9	52.9	68.3	62.8	73.9	79.1	85.1	82.9	79.9	69.8	59.5	53.2	68.9	85.1
	最小 (%)	15.1	15.4	20.0	11.8	25.4	25.4	46.7	34.1	31.9	25.2	17.6	14.6	23.6	11.8
	起 日	9日	17日	10日	22日	4日	9日	25日	10日	24日	29日	24日	30日		
気 圧	平均 (hPa)	1001.5	999.2	1002.0	1002.5	994.6	995.6	996.1	995.6	1000.3	1003.4	1000.7	1000.3	999.3	1003.4
	最高 (hPa)	1014.7	1020.5	1019.0	1019.8	1007.4	1005.9	1007.0	1004.6	1010.8	1012.9	1016.4	1016.1	1012.9	1020.5
	起 日	31日	28日	4日	11日	12日	11日	16日	20日	25日	9日	28日	5日		
	最低 (hPa)	982.6	966.9	982.5	981.9	980.8	979.1	982.5	978.8	990.7	979.3	983.2	978.6	980.6	966.9
降 水 日 数	起 日	7日	15日	21日	18日	2日	4日	27日	9日	18日	1日	22日	17日		
	降 水 日 数	6	2	9	7	13	11	17	12	12	14	5	7		合計 115
雲 量 平 均		4.2	2.7	6.0	5.3	7.6	8.0	6.9	6.5	7.7	5.7	4.0	3.5		

風向頻度(%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
		10.7	7.7	4.8	2.4	1.7	2.0	2.5	6.4	17.8	2.4	1.4	1.7	4.9	12.5	9.1	10.1

- (参考) 1 データは相模原市消防局観測値
 2 風向風速は地上高37mでの観測値
 3 最多風向は、風向頻度の最大値
 4 雲量平均は、3・6・9・12・15・18・21・24時の8回の平均を日平均値とし、算出

☆ 気象観測表 ☆ 津久井消防署観測分

(令和3年中)

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	極値
平均風速	最大 (m/s)	7.8	7.9	5.8	7.5	7.5	4.9	7.2	6.7	4.5	6.6	6.8	8.8	6.8	8.8
	風 向	西	西北西	北北東	西北西	西	北北東	東北東	西	北北東	北北東	北東	北		
	起 日	7日	4日	26日	18日	1日	29日	10日	19日	4日	1日	27日	17日		
	平均 (m/s)	1.7	1.9	1.5	1.7	1.5	1.4	1.2	1.3	1.1	1.4	1.6	1.7	1.5	1.9
最 多 風 向		北西	北西	南東	南東	東南東	東南東	東南東	東南東	北北西	北北西	北西	北西		
最大瞬間風速	風速 (m/s)	15.1	15.8	12.1	18.5	20.6	12.8	17.0	14.4	11.7	16.4	12.9	18.9	15.5	20.6
	風 向	西北西	西	北	西北西	西	北北西	東北東	西南西	北	北北東	北北東	北		
	起 日	7日	4日	26日	18日	1日	8日	10日	9日	19日	1日	27日	17日		
気 温	平均 (℃)	3.0	6.0	10.9	13.2	18.3	21.5	25.0	26.3	21.2	17.0	18.0	6.2	15.6	26.3
	最高 (℃)	18.5	22.6	22.2	26.3	28.4	32.1	35.4	37.6	31.8	28.8	22.4	20.4	27.2	37.6
	起 日	16日	22日	16日	22日	9日	8日	19日	10日	23日	6日	3日	1日		
	最低 (℃)	-5.8	-4.3	0.0	3.3	6.3	14.7	18.8	18.0	15.1	6.8	-0.1	-4.6	5.7	-5.8
湿 度	平均 (%)	69.2	60.8	74.5	68.9	78.1	82.8	87.4	85.8	88.7	87.6	81.4	76.1	78.4	88.7
	最小 (%)	12.2	10.4	16.2	6.6	22.0	20.4	39.9	30.1	33.9	24.7	19.0	11.4	20.6	6.6
	起 日	9日	9日	14日	22日	9日	9日	25日	10日	19日	20日	27日	31日		
気 圧	平均 (hPa)	994.6	992.3	995.1	995.6	987.9	988.9	989.5	989.0	993.8	997.0	994.3	993.6	992.6	997.0
	最高 (hPa)	1007.6	1013.3	1011.8	1013.0	1000.5	999.0	1000.4	997.9	1004.4	1006.4	1009.8	1009.4	1005.4	1013.3
	起 日	31日	28日	4日	11日	12日	11日	16日	20日	25日	3日	29日	5日		
	最低 (hPa)	975.6	960.8	975.5	975.4	974.3	972.6	976.2	972.0	984.0	974.0	976.3	971.9	974.1	960.8
降 水 日 数		5	2	7	8	10	14	17	11	13	11	6	4		合計 108

風向頻度(%)	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
		7.7	2.6	1.6	1.6	2.3	10.7	13.6	3.9	2.4	2.4	3.3	3.9	4.5	9.3	15.4	12.9

- (参考) 1 データは津久井消防署観測値
 2 風向風速は地上高13mでの観測値
 3 最多風向は、風向頻度の最大値

☆降雨状況☆

(令和3年中)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年降水量	10分間最高	起時	1時間最高	起時	1日最高	起日
相模原(mm)	52.0	65.5	189.0	110.0	93.5	127.5	289.0	449.0	190.0	157.5	96.0	105.0	1924.0	12.5	8月7日	41.5	8月15日	204.5	8月15日
津久井(mm)	45.0	69.0	136.5	107.0	79.5	74.0	207.0	382.5	100.5	139.0	80.5	70.0	1490.5	11.5	8月15日	41.5	8月15日	151.5	8月15日
田名(mm)	49.5	59.5	196.5	225.0	84.5	134.5	296.0	435.0	149.0	132.5	106.0	98.0	1966.0	9.0	8月7日	32.5	8月15日	181.5	8月15日
淵野辺(mm)	50.0	66.5	177.0	110.5	76.5	108.0	290.5	373.0	229.5	150.0	97.5	106.0	1835.0	11.5	10月2日	31.0	8月15日	164.0	8月15日
緑が丘(mm)	43.5	63.0	177.0	113.5	81.0	119.5	312.0	333.5	222.5	115.5	96.0	110.0	1787.0	13.5	9月18日	38.0	9月18日	145.0	8月15日
上溝(mm)	41.0	57.0	170.0	104.5	77.5	111.5	286.5	347.5	167.0	114.0	91.0	89.0	1656.5	15.5	8月7日	32.0	9月18日	148.0	8月15日
南(mm)	48.5	69.5	197.0	143.5	89.0	120.0	346.5	319.0	293.0	138.0	97.5	139.0	2000.5	14.5	9月18日	62.0	9月18日	200.5	9月18日
新磯(mm)	48.0	75.5	176.5	138.5	95.0	127.5	356.5	361.0	262.0	135.5	96.5	116.0	1988.5	15.0	9月18日	32.5	9月18日	176.5	9月18日
東林(mm)	50.5	79.0	183.0	149.0	92.5	137.5	316.0	302.0	260.0	138.0	98.0	133.5	1939.0	11.0	9月18日	48.5	9月18日	175.0	9月18日
大沼(mm)	47.5	73.5	189.0	128.5	84.0	125.5	313.5	320.0	290.0	160.0	36.0	120.5	1888.0	13.5	9月18日	46.0	9月18日	194.5	9月18日
相武台(mm)	46.0	73.0	173.0	131.0	87.5	106.0	372.0	360.0	294.5	134.0	102.5	122.5	2002.0	17.5	9月18日	52.5	9月18日	200.0	9月18日
北(mm)	49.0	54.5	149.5	105.5	71.5	112.0	264.0	472.5	161.5	127.5	84.5	87.0	1739.0	14.5	8月15日	52.5	8月15日	229.0	8月15日
大沢(mm)	42.5	51.0	151.0	108.5	70.5	96.5	271.5	449.0	132.5	109.0	91.5	72.0	1645.5	12.0	8月15日	45.5	8月15日	218.0	8月15日
相原(mm)	65.0	63.0	164.5	111.0	78.5	112.0	298.0	509.0	170.5	152.0	90.5	79.0	1893.0	15.0	8月15日	50.0	8月15日	243.0	8月15日
城山(mm)	48.5	57.0	138.0	108.5	74.5	80.0	277.0	479.5	153.0	134.5	86.5	75.0	1712.0	14.5	8月15日	52.5	8月15日	234.5	8月15日
派出所(mm)	47.0	74.5	147.5	138.5	93.5	76.0	301.0	529.5	118.5	132.5	98.5	83.0	1840.0	14.0	7月13日	41.0	8月8日	230.5	8月15日
藤野(mm)	44.5	54.5	120.5	77.5	77.5	83.0	251.5	367.5	110.5	119.0	67.5	59.5	1433.0	11.5	8月18日	31.0	8月18日	95.0	8月18日
鳥屋(mm)	56.0	79.5	196.5	154.0	115.0	100.0	297.0	641.5	143.0	190.5	106.5	75.5	2155.0	16.0	8月15日	54.5	8月15日	295.5	8月15日
青根(mm)	58.5	73.0	186.0	134.0	129.0	83.0	304.5	705.0	158.5	175.0	107.0	73.5	2187.0	13.0	8月15日	52.0	8月15日	266.0	8月15日

令和3年中の気象観測極値（過去最高値、最低値は昭和34年以降の記録。）

雨量計は市内19箇所に設置し、その中の極値を表したもの。

※城山、派出所、藤野、鳥屋、青根の5地点は、平成28年1月25日に雨量計を新たに設置した。

- ・1日の最大降水量 8月15日 295.5mm（鳥屋出張所） 【過去最高 令和元年10月12日 713.0mm（鳥屋出張所）】
- ・1時間の最大降水量 9月18日 62.0mm（南消防署） 【過去最高 昭和59年7月27日 90.0mm（消防指令センター）】
(18時～19時)

気象観測システムは消防指令センターと津久井消防署の2箇所に設置し、その中の極値を表したもの。

- ・最高気温 8月10日 39.4℃（消防指令センター） 【過去最高 平成8年8月15日 39.6℃（消防指令センター）】
- ・最低気温 1月10日 -5.8℃（津久井消防署） 【過去最低 昭和35年1月25日 -9.3℃（消防指令センター）】
- ・最深積雪 1月24,28日 4cm（青根分署） 【過去最高 平成26年2月15日 56cm（消防指令センター）】

☆気象通報状況調べ☆ 相模原市消防局管轄発表分

(令和3年中)

種別 月	警 報					注 意 報														合 計	
	大 雨	大 雪	洪 水	波 浪	暴 風	風 雪	強 風	大 雨	大 雪	濃 霧	雷	乾 燥	霜	波 浪	洪 水	高 潮	低 温	着 氷	着 雪		津 波
計	88	0	22	0	0	0	35	121	3	26	385	186	0	0	107	0	27	0	3	0	1,003
1									3		2	43					12		3		63
2								7			13	55			7		7				89
3							2	4		1	31	13			8						59
4	4							5		1	23	19			7						59
5										12	19	4									35
6								2			37										39
7	29							24		6	80				28						167
8	43		19				12	42		3	93				28						240
9	8		3					8			31				9						59
10							9	6		1	19				2						37
11							2	12		2	24	10			9						59
12	4						10	11			13	42			9		8				97

【旧分署等財産一覧】

NO	名称	所在地	構造等 面積（敷地面積）	建築年月等	備考
1	旧津久井消防署藤野分署	緑区日連 143 番 2	- (495.00)	-	土地 のみ
2	旧津久井消防署青根出張所	緑区青根 1289 番 4 他	- (786.64)	-	土地 のみ
3	水防防災倉庫	中央区淵野辺 4 丁目 954 番 38	鉄筋コンクリート 219 m ² (260.69)、 木造 14.58 m ²	昭和 28 年 12 月 昭和 41 年 3 月	倉庫 2 棟
4	大野中水防資材庫	南区古淵 3 丁目 3420 番 13	軽量鉄骨 12.15 (76.75)	昭和 47 年 10 月	
5	田名水防資材庫	中央区水郷田名 3 丁目 17 番 17	軽量鉄骨 36.66	昭和 63 年 3 月	
6	葉山島水防倉庫	緑区葉山島 字清水川原先	木造 33.95	昭和 42 年 4 月	
7	小倉水防倉庫	緑区小倉 525 番 1	軽量鉄骨		
8	旧南方面隊第 3 分団第 2 部	南区東林間 4 丁目 5770 番 44	鉄骨 41.92 (90.88)	昭和 57 年 3 月	乾燥塔 あり
9	旧津久井方面隊第 6 分団第 2 部	緑区鳥屋 789 番 7	鉄骨 53.6	昭和 61 年 3 月	
10	旧津久井消防団第 8 分団第 3 部	緑区青根 1837 番 4	- (40.12)	-	土地 のみ
11	旧津久井消防団第 8 分団第 4 部	緑区青根 1838 番地 2	木造 39.60	昭和 51 年 12 月	建物 のみ
12	旧藤野方面隊小淵分団第 2 部 (上小淵)	緑区小淵 406 番 8	鉄骨 79.39 (52.63)	昭和 61 年 4 月	
13	新戸地区消防器具詰所	緑区寸沢嵐 2391 番 1	木造 26	平成 9 年 3 月	
14	サイレン塔 (旧藤野町地内)	緑区佐野川 2481 番	-	-	
15	サイレン塔 (旧藤野町地内)	緑区牧野 6867 番 2	-	-	

※上記以外の財産については、随時更新する。

総合防災訓練の実施

令和3年度相模原市総合防災訓練

訓練・参加区分		実施日	実施場所	参加人員
地域会場	緑区（相模湖地区）	11/7	桂北小学校	51人
	中央区（横山地区）	同上	横山小学校	67人
	南区（大野中地区）	同上	大野小学校	163人

主会場訓練については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み見合わせた。

個別訓練

1 職員非常参集訓練

訓練項目	実施日	訓練対象者
動員指令伝達訓練	令和3年4月21日	全職員
非常時登庁手段確認訓練	令和3年4月19日～5月14日	全職員
避難所・風水害時避難場所・救護所開設手順確認訓練	令和3年5月6日～6月4日	特命担当員

2 職員初動対応訓練

新型コロナウイルス感染症拡大の観点から中止

3 風水害対策訓練

訓練内容	実施日	訓練対象者
気象情報の入手方法等についての講習及び避難情報発令時の行動等を検討する図上訓練を実施	令和4年3月16～18日	相模川流域の洪水浸水想定区域内に所在する要配慮者利用施設職員の防災担当者

4 テロ対応訓練（図上訓練）

訓練内容	実施日	訓練対象者
オリンピック開催中にテロ行為が発生という想定で図上訓練（情報伝達訓練）を実施	令和3年4月27日	消防局 危機管理局等

5 孤立対策推進地区対応訓練

新型コロナウイルス感染症拡大の観点から中止

6 帰宅困難者対策訓練

新型コロナウイルス感染症拡大の観点から中止

7 多数遺体収容施設設置運営訓練

新型コロナウイルス感染症拡大の観点から中止

8 飲料水兼用貯水槽等取扱訓練

新型コロナウイルス感染症拡大の観点から中止

自主防災組織の育成

単位自主防災隊の編成率 1

年度	自治会数	単位自主防災隊を編成している自治会数 (単位自主防災隊総数) 2	編成率(%)	自治会加入世帯数
29	591	585 (564)	99.0	175,238
30	592	586 (564)	99.0	173,362
R1	593	587 (565)	99.0	171,343
R2	589	585 (565)	99.3	168,654
R3	590	585 (561)	99.2	166,397

1：自治会加入世帯数は年度当初、その他は年度末時点

2：複数の自治会によって編成されている単位自主防災隊がある

防災訓練等の実施状況

年度	自主防災訓練		防災指導員養成講習会		起震車	
	回数	参加者数	回数	参加人員数	回数	体験者数
29	272	24,742	1	96	213	14,772
30	287	24,880	1	91	201	14,403
R1	323	24,821	1	78	158	10,729
R2	74	4,106	0	1	39	1,172
R3	96	4,818	1	90	49	2,819

1：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

避難場所・防災備蓄倉庫の整備

広域避難場所

(令和4.4.1)

	広域避難場所名称	総面積(m ²)	収容可能人員(人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
1	相模原北公園	105,000	47,200	
2	在日米陸軍相模総合補給廠(野積場)	366,000	146,000	小山公民館
3	淵野辺公園一帯	660,000	182,100	相模原球場
4	相模原ゴルフクラブ	1,291,000	515,100	相模原ゴルフクラブ
5	在日米陸軍キャンプ座間内	748,000	319,700	相武台分署
6	相模カンツリー倶楽部	580,000	170,800	東林分署
7	横山公園・上溝中学校	203,700	57,200	横山公園 総合水泳場内
8	鹿沼公園	59,160	14,700	鹿沼公園
9	相模女子大学一帯	343,500	62,400	谷口台小学校
10	青山学院・国学院大学	191,100	64,100	
11	県立橋本高等学校・相原中学校	53,500	15,700	県立橋本高等学校
12	小山中学校・小山公園一帯	76,000	20,300	小原公園
13	下九沢団地一帯	59,500	15,400	
14	県立相模原公園一帯	560,300	237,070	麻溝公園
15	(独)国立病院機構相模原病院一帯	231,100	63,900	桜台小学校
16	さがみロボット産業特区プレ実証フィールド	36,000	14,600	さがみロボット産業特区プレ実証フィールド

	広域避難場所名称	総面積 (㎡)	収容可能 人員 (人)	広域避難場所対応倉庫設置場所
17	県立上溝南高等学校	35,900	14,300	県立上溝南高等学校
18	県立相模田名高等学校	36,900	28,200	県立相模田名高等学校
19	上鶴間小学校・上鶴間中学校	40,300	15,000	上鶴間中学校
20	古淵鶴野森公園	27,300	20,200	古淵鶴野森公園
21	川尻小学校・相模丘中学校	47,194	19,050	
22	県立城山高等学校・中沢中学校	72,952	27,451	中沢中学校
23	津久井湖ゴルフ倶楽部	1,410,000	682,338	
24	串川小学校・串川中学校	28,640	11,860	串川グラウンド
25	鳥屋小学校・鳥屋中学校	21,819	4,482	鳥屋出張所
26	青野原グラウンド	18,506	8,867	青野原グラウンド
27	旧青根中学校	11,290	3,845	
28	内郷小学校・内郷グラウンド	20,454	6,093	内郷グラウンド
29	北相中学校	13,317	6,510	与瀬グラウンド
30	藤野中学校	13,680	3,854	藤野中学校
31	名倉グラウンド	24,448	12,009	名倉グラウンド
32	県立相模原総合高等学校	45,200	15,100	
33	旭小学校	16,790	3,089	
34	旭中学校・橋本小学校	60,205	15,569	
35	宮上小学校	11,792	2,116	
36	当麻田小学校	17,253	3,815	
37	相原小学校	17,616	3,046	
38	相武台小学校	20,341	3,750	
39	相武台中学校	33,356	10,625	
40	もえぎ台小学校	18,144	4,330	
41	緑台小学校	16,788	3,601	
42	若草小学校	17,448	4,265	
43	若草中学校	20,318	5,282	

一般倉庫

(令和4.4.1)

	名 称	面積(㎡)	構造		名 称	面積(㎡)	構造
1	上溝防災備蓄倉庫	132	S造	8	南台防災備蓄倉庫	288	R C造
2	緑が丘分署防災備蓄倉庫	358	R C造	9	新磯分署防災備蓄倉庫	210	R C造
3	南合同庁舎防災備蓄倉庫	60	R C造	10	三井防災備蓄倉庫	154	S造
4	淵野辺水防防災備蓄倉庫	98	R C造	11	市救援物資集積・配送 センター内防災備蓄倉庫	549	S造
5	相模原球場防災備蓄倉庫	278	R C造				
6	消防局防災備蓄倉庫	25	SRC造	12	吉野郵便局内防災備蓄倉庫	21	R C造
7	大沢防災備蓄倉庫	230	R C造				

避難所倉庫

(令和4.4.1)

	名 称	面積(m ²)	構造		名 称	面積(m ²)	構造
1	星が丘小学校	約30	R C造	49	南大野小学校	約30	R C造
2	共和小学校	"	"	50	二本松小学校	"	軽量鉄骨造
3	内出中学校	"	"	51	鶴園小学校	"	"
4	大沢中学校	"	"	52	谷口中学校	"	"
5	田名中学校	"	"	53	大沢小学校	"	"
6	相陽中学校	"	"	54	上溝小学校	"	"
7	若草中学校	"	"	55	麻溝小学校	"	"
8	小山中学校	"	軽量鉄骨造	56	大島小学校	"	"
9	清新中学校	"	"	57	新宿小学校	"	"
10	中央小学校	"	"	58	大沼小学校	"	余裕教室
11	青葉小学校	"	"	59	新磯小学校	"	軽量鉄骨造
12	橋本小学校	"	"	60	桜台小学校	"	"
13	相原中学校	"	"	61	清新小学校	"	体育館併設
14	淵野辺小学校	"	"	62	弥栄中学校	"	軽量鉄骨造
15	上溝南中学校	"	"	63	陽光台小学校	"	"
16	上鶴間小学校	"	"	64	旭小学校	"	"
17	光が丘小学校	"	余裕教室	65	当麻田小学校	"	"
18	大野台中学校	"	"	66	大野台中央小学校	"	"
19	相武台小学校	"	"	67	田名北小学校	"	"
20	東林小学校	"	"	68	上溝南小学校	"	"
21	旭中学校	"	R C造	69	富士見小学校	"	体育館併設
22	鷓野森中学校	"	"	70	夢の丘小学校	"	"
23	上溝中学校	"	"	71	横山小学校	"	軽量鉄骨造
24	もえぎ台小学校	"	"	72	若草小学校	"	"
25	東林中学校	"	"	73	小山小学校	"	体育館併設
26	弥栄小学校	"	軽量鉄骨造	74	相武台中学校	"	"
27	若松小学校	"	"	75	向陽小学校	"	軽量鉄骨造
28	鶴の台小学校	"	"	76	大野北中学校	"	"
29	大野小学校	"	"	77	相模台小学校	"	"
30	谷口台小学校	"	"	78	大野南中学校	約53	校舎併設 ・旧機械室
31	鹿島台小学校	"	"	79	大野北小学校	約30	軽量鉄骨造
32	大野台小学校	"	余裕教室	80	新町中学校	"	"
33	作の口小学校	"	"	81	由野台中学校	"	"
34	麻溝台中学校	"	"	82	相模台中学校	"	"
35	上鶴間中学校	"	"	83	相模丘中学校	65	"
36	くぬぎ台小学校	"	"	84	川尻小学校	"	"
37	田名小学校	"	体育館併設 R C造	85	湘南小学校	約30	"
38	緑が丘中学校	"	R C造	86	広田小学校	"	"
39	共和中学校	"	"	87	広陵小学校	"	"
40	中央中学校	"	軽量鉄骨造	88	中沢中学校	"	"
41	並木小学校	"	"	89	鳥屋小学校	"	"
42	宮上小学校	"	"	90	中野中学校	"	"
43	淵野辺東小学校	"	"	91	青和学園	"	"
44	谷口小学校	"	"	92	三井地域センター	"	"
45	九沢小学校	"	"	93	根小屋小学校	"	"
46	双葉小学校	"	"	94	中野小学校	"	"
47	緑台小学校	"	"	95	旧青根中学校	"	"
48	相原小学校	"	R C造	96	津久井中央小学校	"	"

	名 称	面積(m ²)	構造		名 称	面積(m ²)	構造
97	串 川 小 学 校	約30	体育館2Fを間仕切り倉庫使用	102	藤 野 南 小 学 校	約 30	軽量鉄骨造
98	小 網 地 域 セ ン タ ー	"	敷地内倉庫の一部を使用	103	ふるさと自然体験教室・沢井体育館	"	"
99	千 木 良 小 学 校	"	体育館下倉庫	104	藤 野 小 学 校	"	"
100	桂 北 小 学 校	"	軽量鉄骨造	105	藤 野 中 学 校	"	"
101	内 郷 小 学 校	"	"				

相模丘中学校・川尻小学校は、相模丘中学校敷地内に間仕切りのある兼用倉庫を設置

その他備蓄倉庫

(令和4.4.1)

	名 称	面積(m ²)	構造		名 称	面積(m ²)	構造
1	城山保健福祉センター	14.4	アルミ製	11	旧 牧 郷 小 学 校 牧 郷 ラ ポ	5.8	アルミ製
2	青山3848国道413号脇	"	"	12	旧 菅 井 小 学 校	6.6	亜鉛鉄板製
3	消防団5-4敷地内	14.7	"	13	シュタイナー学園 (旧名倉小学校)	5.8	アルミ製
4	津久井又野公園	14.4	"	14	旧 小 淵 小 学 校	"	"
5	相模湖林間公園隣接地	"	"	15	藤 野 総 合 事 務 所	9.8	R C 造
6	小原ふれあい広場	"	"	16	藤 野 総 合 事 務 所	7.2	アルミ製
7	相模湖総合事務所	"	"	17	佐 野 川 公 民 館	10.8	"
8	藤 野 芸 術 の 家	5.8	"	18	藤 野 北 小 学 校	5.8	"
9	旧篠原小学校地内 篠原の里センター	"	"	19	旧佐野川町民センター	"	"
10	藤野農村環境改善 セ ン タ ー	7.2	"	20	旧 吉 野 小 学 校	8.2	"

防災情報システムの整備

防災行政用無線の設置状況

(令和4.4.1)

局種	同報無線			移動無線(デジタル地域防災無線)								
	親局	子局	戸別受信機	統制 基地局	中継局	移動局(計325)						
設置数	1	559	340	1	5	<table border="1"> <tr> <td>車載</td> <td>可搬</td> <td>携帯</td> </tr> <tr> <td>83</td> <td>157</td> <td>85</td> </tr> </table>	車載	可搬	携帯	83	157	85
車載	可搬	携帯										
83	157	85										

震度情報システム

(令和4.4.1)

震度観測地域	地震計設置場所	設置主体	ネットワーク
中央	市役所	気象庁	気象庁へ接続
橋本	北消防署本署	相模原市	気象庁へ接続
上溝	上溝分署	相模原市	気象庁へ接続
田名	田名分署	相模原市	
水郷田名	相模川ふれあい科学館	相模原市	気象庁へ接続
磯部	新磯まちづくりセンター	相模原市	気象庁へ接続
中央	消防指令センター	相模原市	
大島	大沢分署	防災科学研究所	気象庁へ接続
中野	津久井総合事務所	神奈川県	気象庁へ接続
与瀬	相模湖総合事務所	神奈川県	気象庁へ接続
久保沢	城山総合事務所	神奈川県	気象庁へ接続
小淵	藤野総合事務所	防災科学研究所	気象庁へ接続

令和4年版 消防年報

令和4年8月発行

発行 相模原市消防局
編集 消防部 消防総務課

〒252 - 0239

相模原市中央区中央2丁目2番15号

電話 042(751)9111(代表)

042(751)9105(直通)

FAX 042(786)2471(直通)

メールアドレス

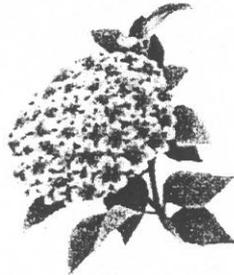
syobousoumu@city.sagamihara.kanagawa.jp (Eメール)

syobousoumu@city.sagamihara.lg.jp (LGWANメール)

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の花

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
花



あじさい



けやき

市
の
木

たくましい市民のまちを象徴

昭和 43 年 3 月 1 日制定

市制 20 周年を記念して
選ばれた市の鳥

昭和 49 年 11 月 20 日制定

市
の
鳥



ひばり